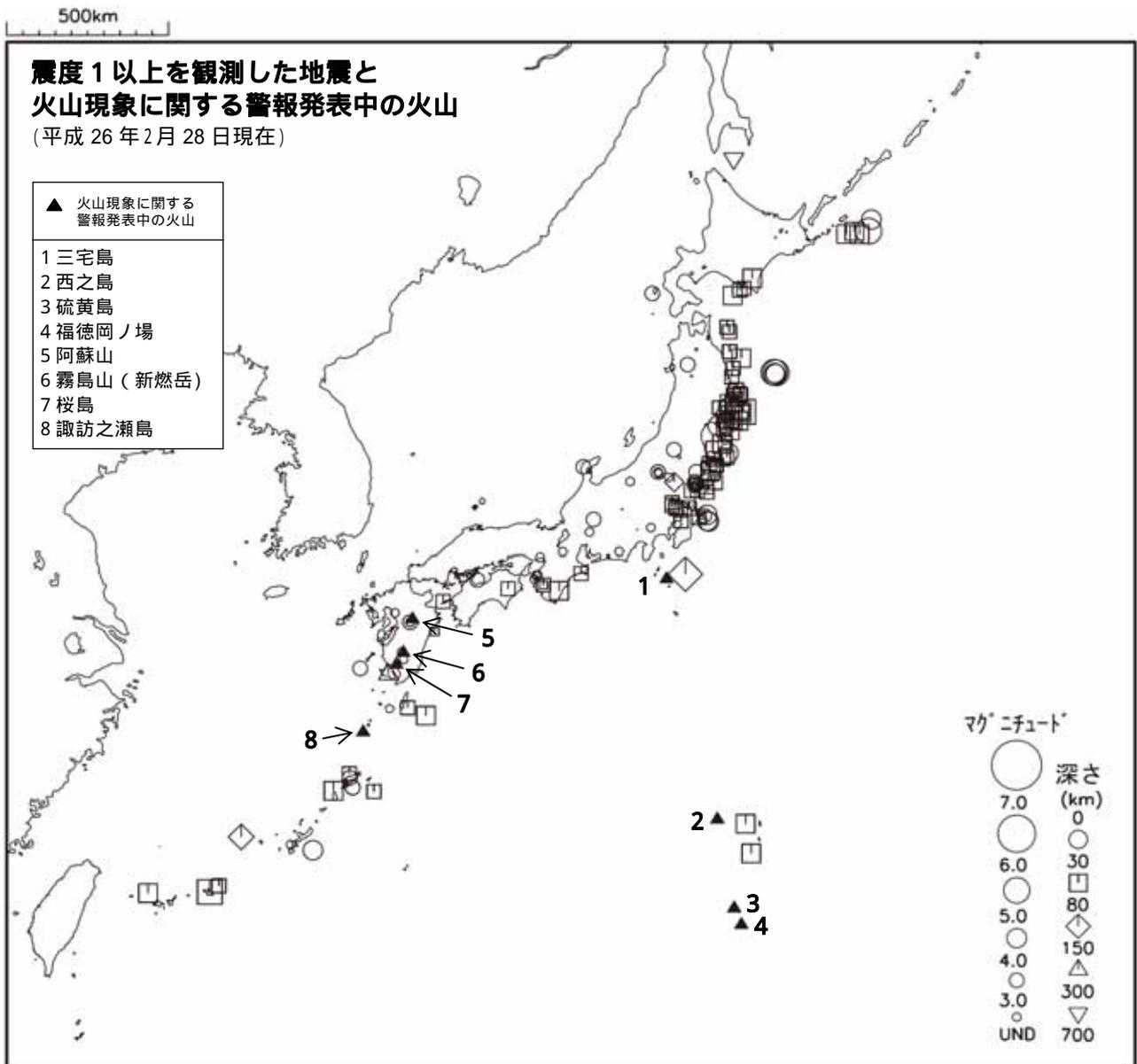


平成 26 年 2 月 地震・火山月報 (防災編)

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

February 2014



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

利用にあたって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成 9 年 11 月 10 日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体及び独立行政法人防災科学技術研究所*から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成 9 年 10 月 1 日より、大学や独立行政法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け**、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

なお、地震・火山観測データの整理結果については、本編の姉妹編の「地震・火山月報（カタログ編）」に掲載している。

本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

注* 平成26年2月28日現在：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、札幌市（北海道）、仙台市（宮城県）、千葉市（千葉県）、横浜市（神奈川県）、川崎市（神奈川県）、相模原市（神奈川県）、名古屋市（愛知県）、京都市（京都府）の47都道府県、8政令指定都市。

注**平成 26 年 2 月 28 日現在：独立行政法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人産業技術総合研究所、国土地理院、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所、横浜市及び独立行政法人海洋研究開発機構による地震観測データを基に作成している。また、東北大学の臨時観測点（夏油、岩入、鶯沢）、IRIS の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを利用している。このほか、平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震大学合同観測グループの臨時観測点（宮古茂市）のデータを利用している。

□本書利用上の注意

・震央分布図中の語句について

M：マグニチュード（通常、揺れの最大振幅から推定した気象庁マグニチュードだが、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードの場合がある。）

Mw：モーメントマグニチュード（特にことわりがない限り、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードを表す。）

depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N=XX：図中表示している地震の回数を表す（通常図の右肩上に示してある）

・発震機構解について

本書での発震機構解の図は下半球投影である。また、本書での発震機構解は、特にことわりがない限り、初動による発震機構解である。初動発震機構解が求められない場合や、十分な精度が得られない場合には、初動発震機構解に替えて CMT 解を掲載する場合がある。

・発震機構解の図中の語句について

P：P 軸（圧力軸）

T：T 軸（張力軸）

N：N 軸（中立軸）

・Global CMT 解について

Global CMT 解は、米国のコロンビア大学とハーバード大学で行っている、世界で発生した規模の大きな地震の CMT 解を求めるプロジェクト（Global CMT Project）により求められた解である。

・M - T 図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図であり、地震活動の経過を見るために用いる。

・震央地名について

本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものをを用いるが、震央を精査した結果等により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報（防災編）」1月号の付録「地震・火山月報（防災編）で用いる震央地名」を参照のこと。

・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

・地震の震源要素等について

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については「地震・火山月報（カタログ編）（CD-ROM）」「地震年報（CD-ROM）」に掲載する。

・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、「地震・火山月報（カタログ編）（CD-ROM）」「火山報告（CD-ROM）」に掲載する。

・本書で使用した地図等について

本書中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用した（承認番号 平 23 情使、第 467 号）。また、震央分布図等に表記した活断層のデータは、「新編日本の活断層」（東京大学出版会、1991）を使用した。

・図版作成には一部 GMT (Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W. H. F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol. 79 (47), pp. 579, 1998]) を使用した。

目次

日本及びその周辺での主な地震活動	1
北海道地方の地震活動	6
東北地方の地震活動	7
関東・中部地方の地震活動	13
近畿・中国・四国地方の地震活動	15
九州地方の地震活動	16
沖縄地方の地震活動	18
その他の地域の地震活動	20
東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動	21
日本の主な火山活動	28
北海道地方	30
東北地方	30
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島	31
九州地方及び南西諸島	32
世界の主な地震	43
世界の主な火山活動	44
付録	
1．震度 1 以上を観測した地震の表	45
2．過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	64
3．日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数	65
4．緊急地震速報の提供状況	66
5．長周期地震動階級 1 以上を観測した地震	67
正誤表	68

日本及びその周辺での主な地震活動

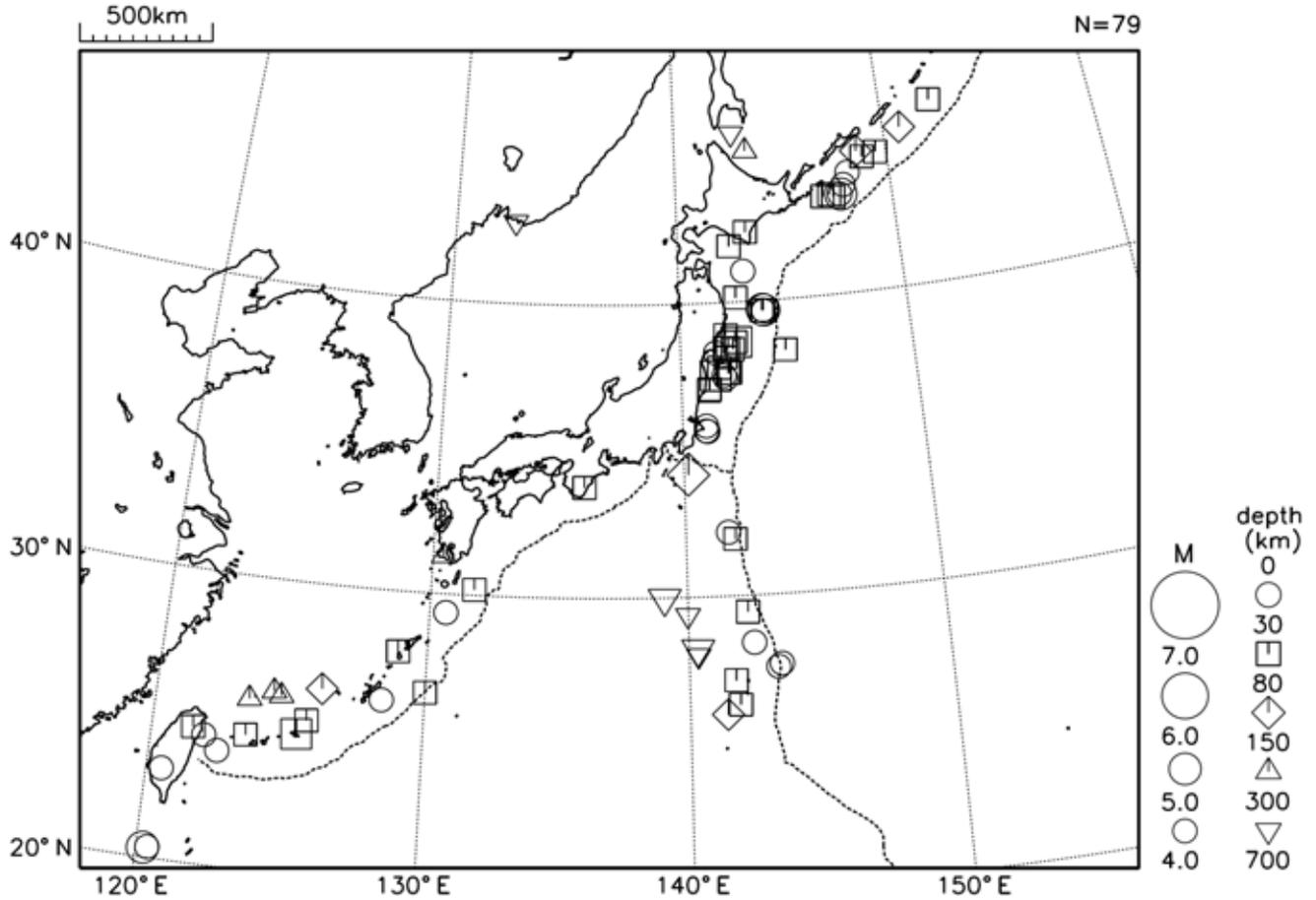


図 1 平成 26 年 2 月に日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の震央分布図

平成 26 年(2014 年)2 月に日本国内で震度 1 以上を観測した地震の回数は 146 回(1 月は 152 回)、日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の回数は 79 回(1 月は 91 回)であった。

2 月中に発生した主な地震を表 1(次ページ)に示す。2 月中に震度 5 弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった(1 月も震度 5 弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった)。

「平成 23 年(2011 年)東北地方太平洋沖地震」の余震は、次第に少なくなってきているものの、引き続き岩手県から千葉県北東部にかけての沿岸及びその沖合の広い範囲で発生した。2 月中に発生した M5.0 以上の地震の回数は 4 回(1 月は 4 回)であった。

表 1 平成 26 年 2 月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注 1）（注 2）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	Mw (注 3)	M H S T (注 4)	最大震度・被害状況等（注 5）	掲載 ページ
1	2 2 15 05	奄美大島近海	4.5	4.6	・ ・ S ・	4：鹿児島県 伊仙町伊仙*	3、17
2	2 6 02 32	宮城県沖	5.3	5.3	・ ・ S ・	4：岩手県 一関市室根町*	3、10
3	2 6 20 32	宮古島近海	5.0	4.8	・ ・ ・ ・	3：沖縄県 宮古島市下地* など 1 県 3 地点	3、19
4	2 8 02 18	福島県沖	5.0	4.9	・ ・ S ・	4：福島県 相馬市中村* 新地町谷地小屋*	4、11
5	2 8 11 34	福島県沖	4.8	4.7	・ ・ S ・	4：福島県 川内村上川内早渡*	4、12
6	2 11 04 14	房総半島南方沖	5.3	5.3	・ ・ ・ ・	3：千葉県 館山市長須賀 など 1 都 3 県 24 地点	5、14

（注 1）主な地震とは、図 1 の領域内で発生した M6.0 以上、震度 4 以上、内陸 M4.0 以上かつ震度 3、海域 M5.0 以上かつ震度 3、その他注目した地震を指す。

（注 2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

（注 3）Mw 欄の「」は Mw が求められていないことを示す。

（注 4）M H S T の各項目について、M：M6.0 以上の地震、H：被害を伴った地震、S：震度 4 以上を観測した地震、T：津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

（注 5）最大震度の観測点名にある * 印は地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。

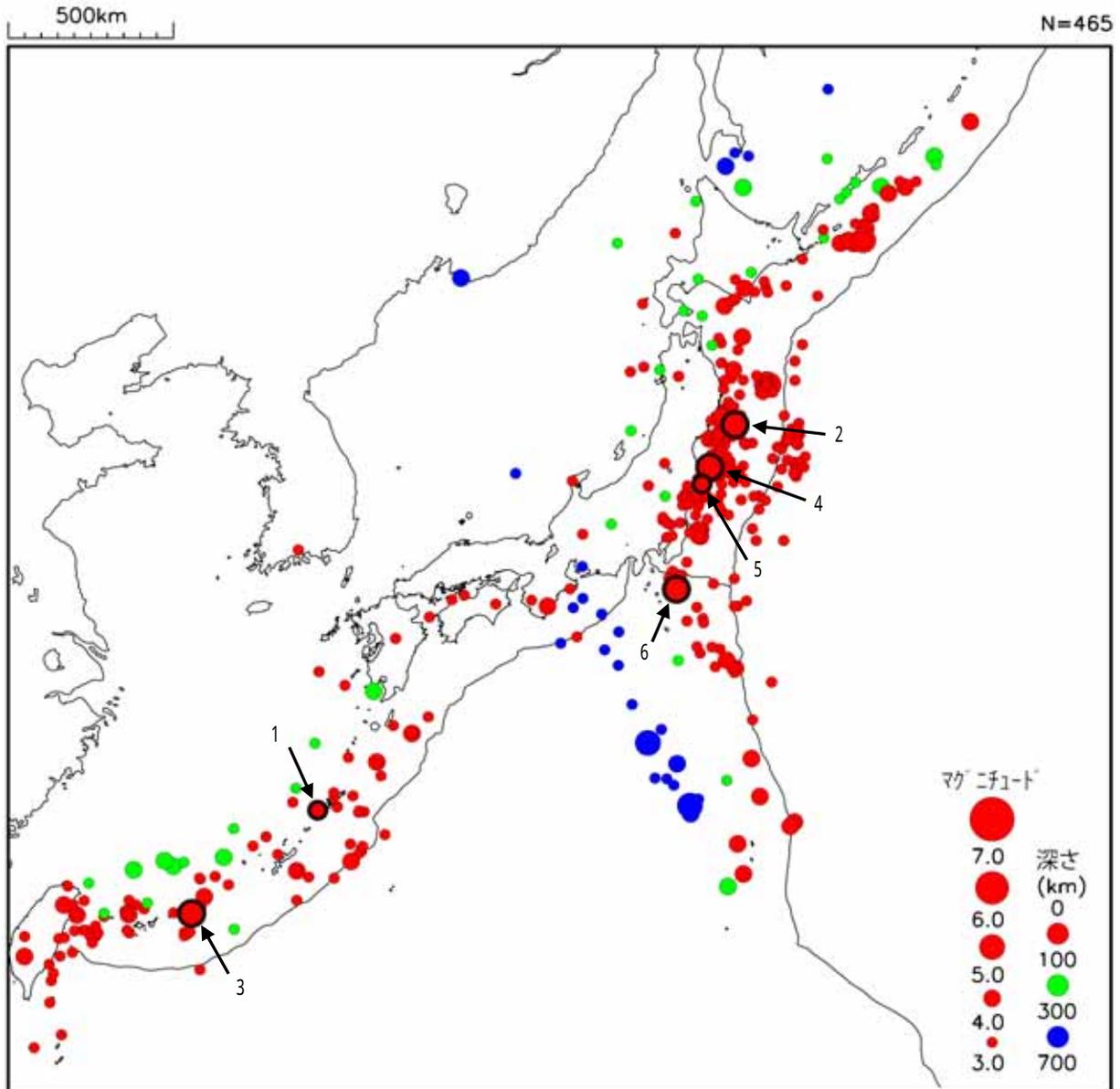
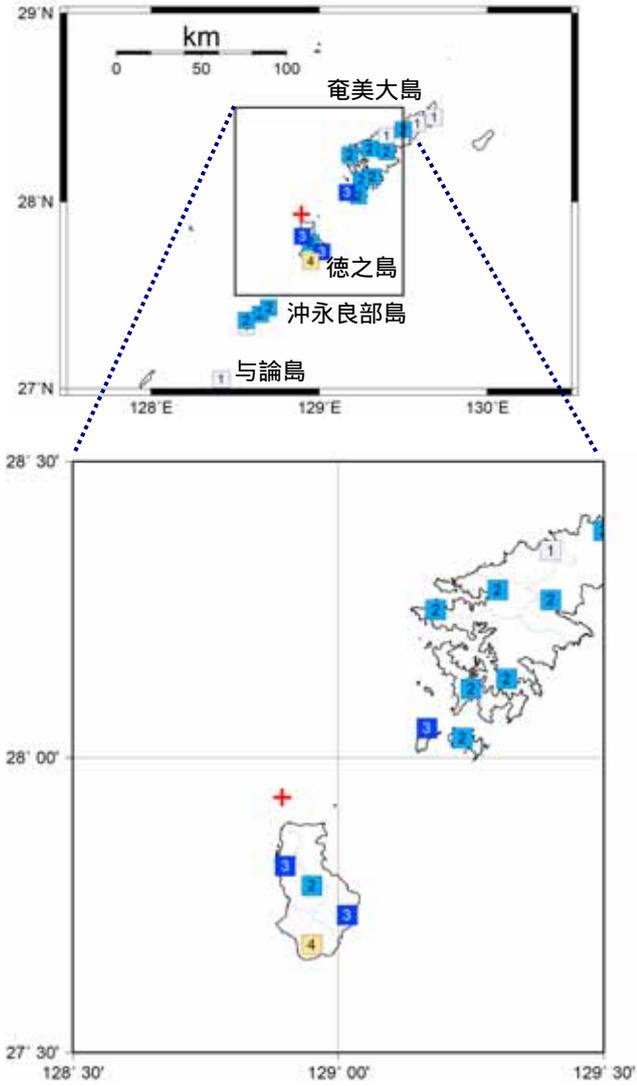
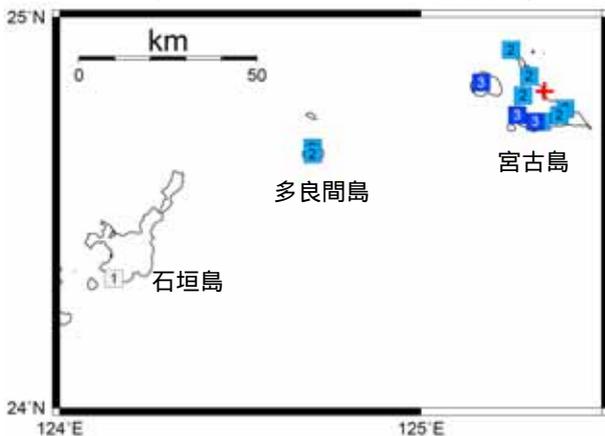


図 2 平成 26 年 2 月に日本及びその周辺で発生した M3.0 以上の地震の震央分布図
（図中の数字は表 1 の番号に対応）

1 2月2日 15時05分 奄美大島近海
(M4.5、深さ46km、最大震度4)



3 2月6日 20時32分 宮古島近海
(M5.0、深さ48km、最大震度3)



2 2月6日 02時32分 宮城県沖
(M5.3、深さ40km、最大震度4)

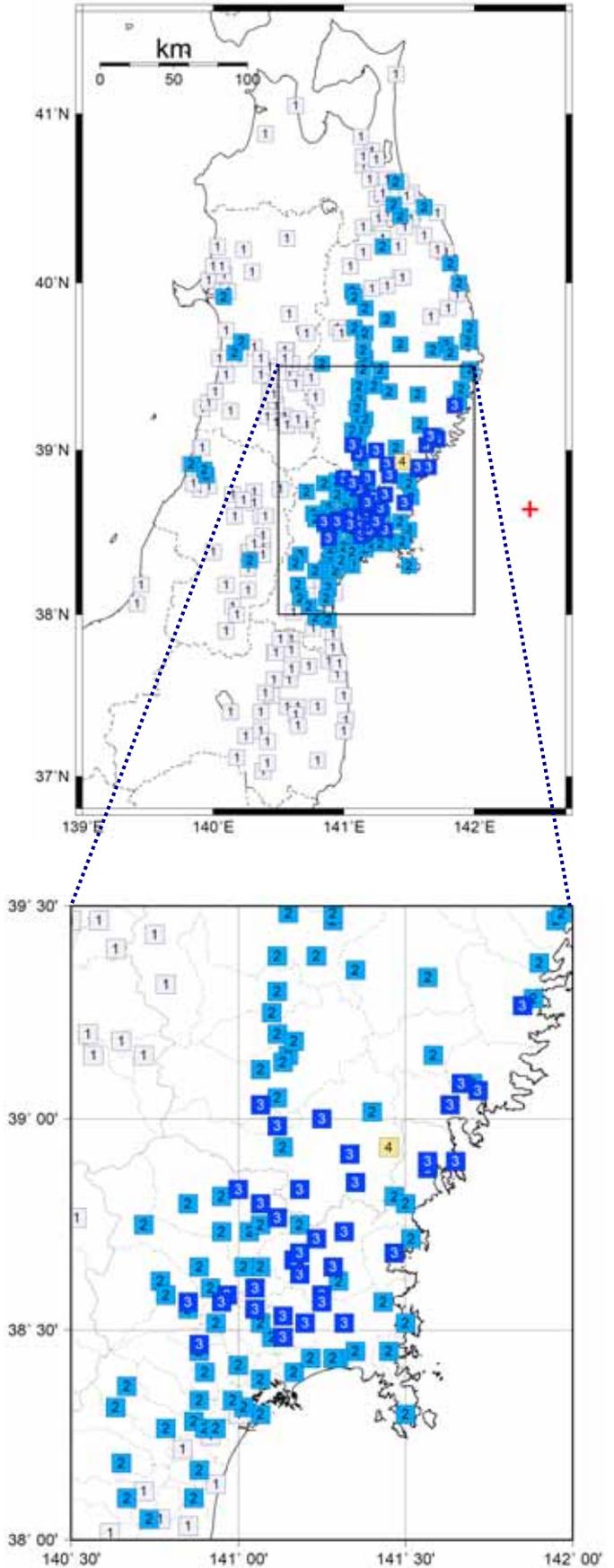
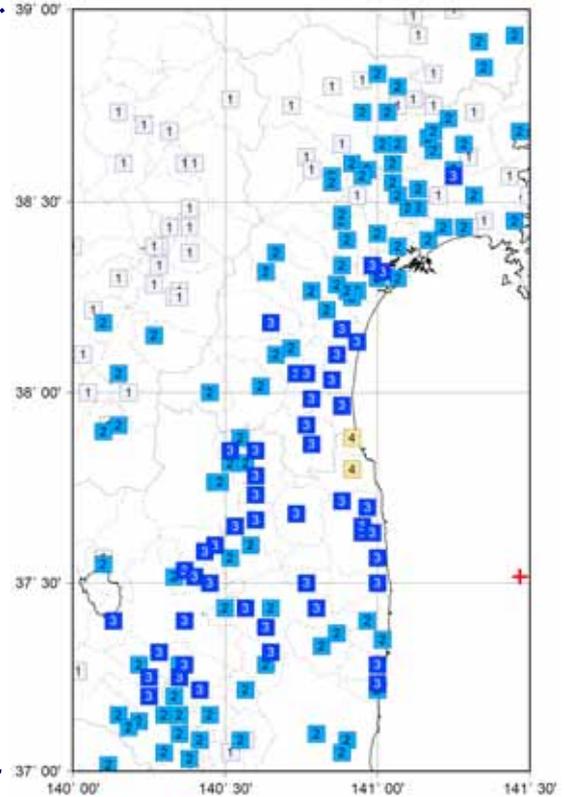
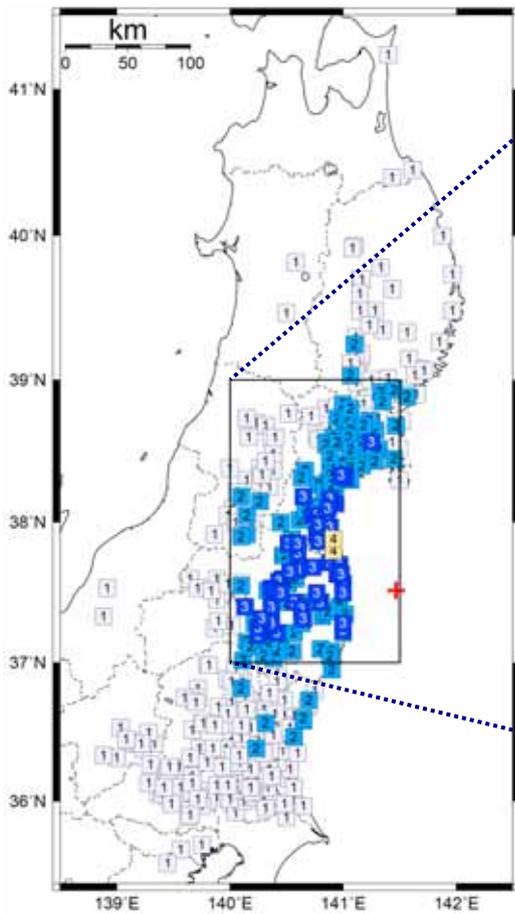


図3-1 震度分布図（各図の左上の数字は表1、図2の番号に対応する。+印は震央を示す。）

4 2月8日 02時 18分 福島県沖
(M5.0、深さ 48km、最大震度 4)



5 2月8日 11時 34分 福島県沖
(M4.8、深さ 51km、最大震度 4)

震度分布図 凡例	
4	震度 4
3	震度 3
2	震度 2
1	震度 1

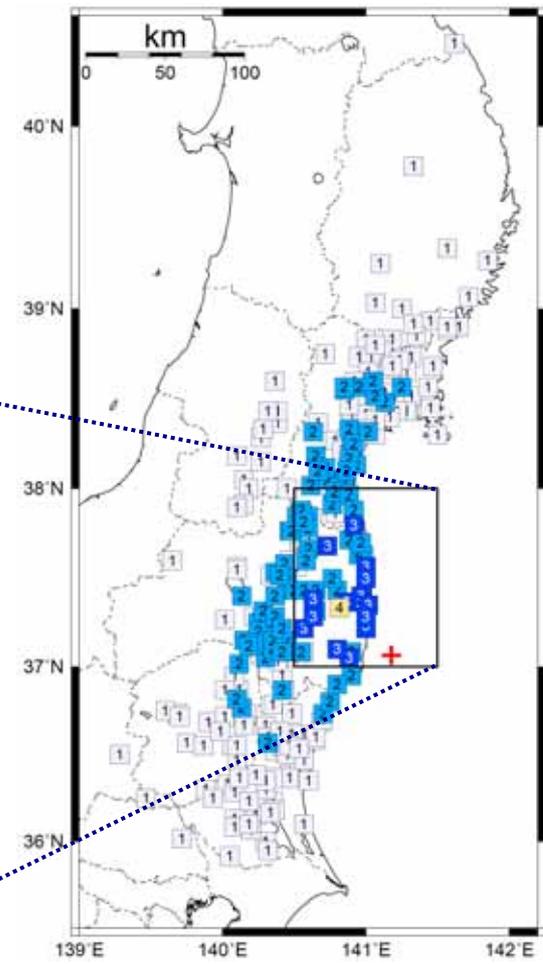
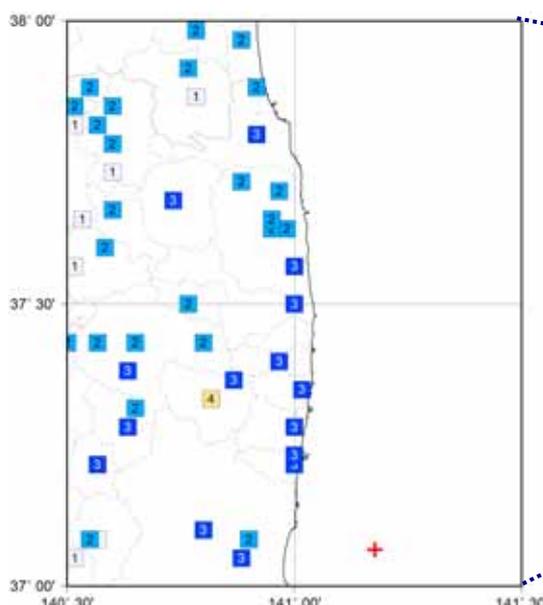


図 3 - 2 震度分布図（各図の左上の数字は表 1、図 2 の番号に対応する。+ 印は震央を示す。）

6 2月11日04時14分 房総半島南方沖
(M5.3、深さ91km、最大震度3)

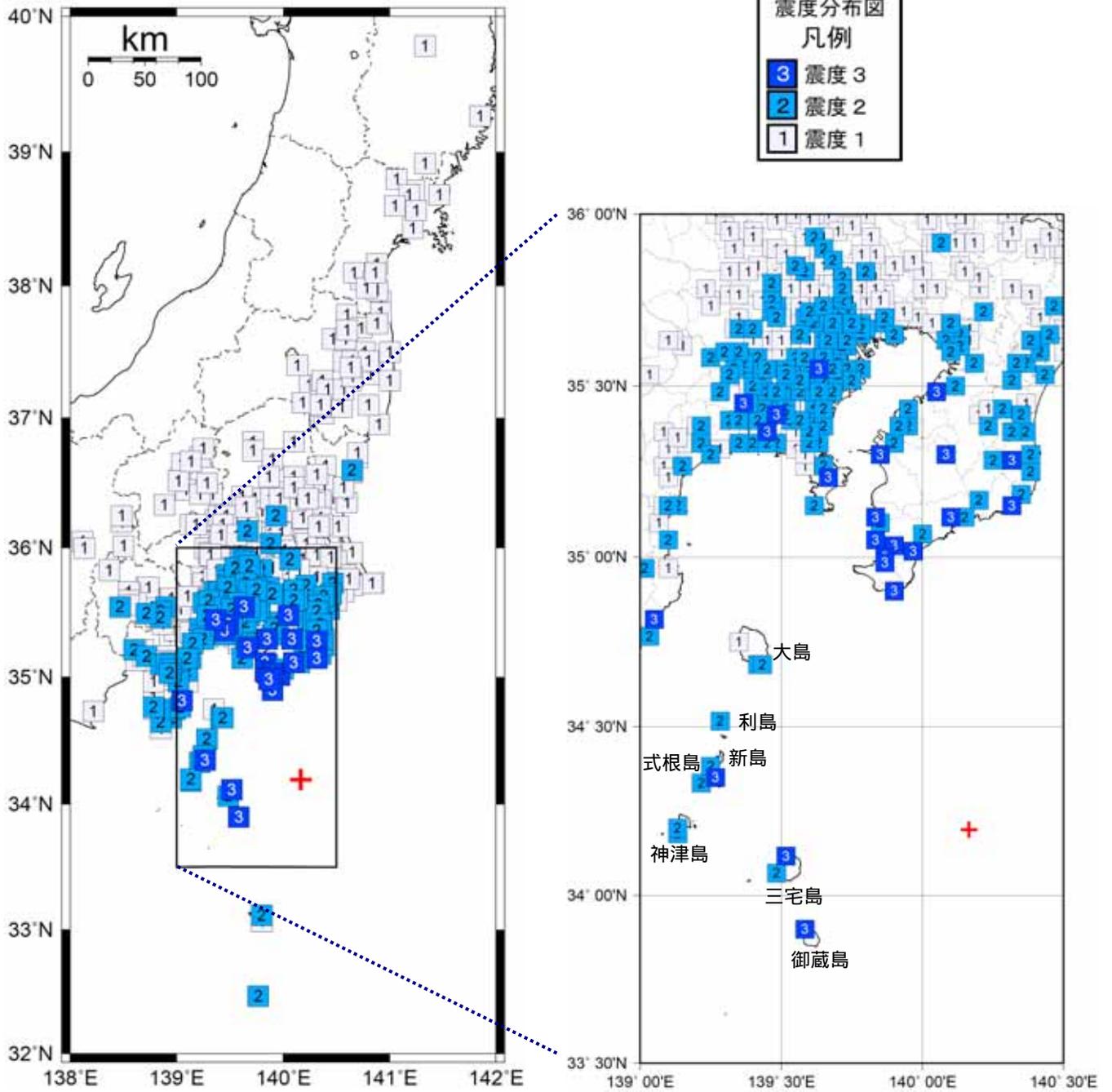


図 3 - 3 震度分布図（各図の左上の数字は表 1、図 2 の番号に対応する。+印は震央を示す。）

北海道地方の地震活動

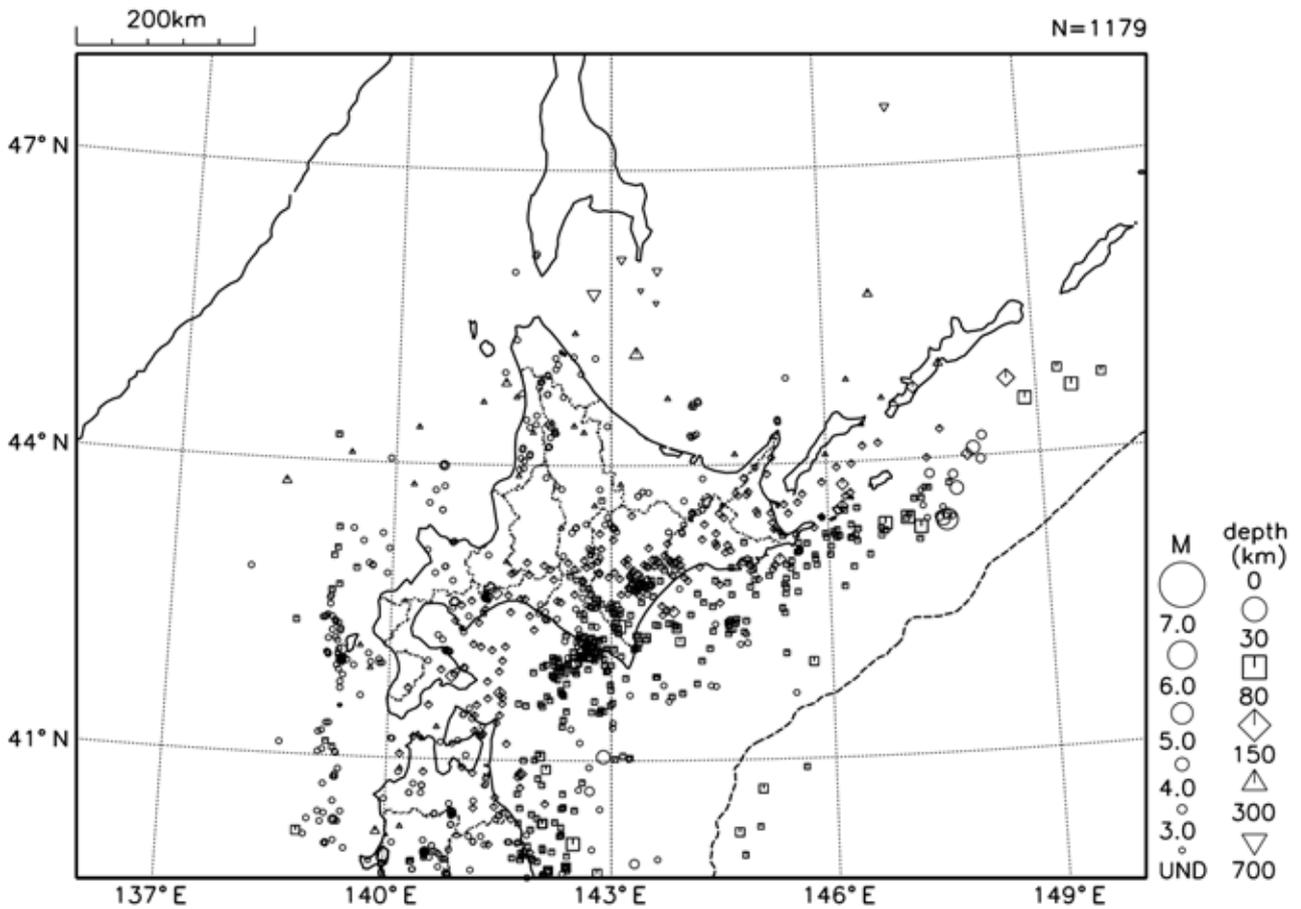


図4 北海道地方の震央分布図（2014年2月1日～2月28日）

[概況]

2月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は11回（1月は11回）であった。
2月中、特に目立った活動はなかった。

東北地方の地震活動

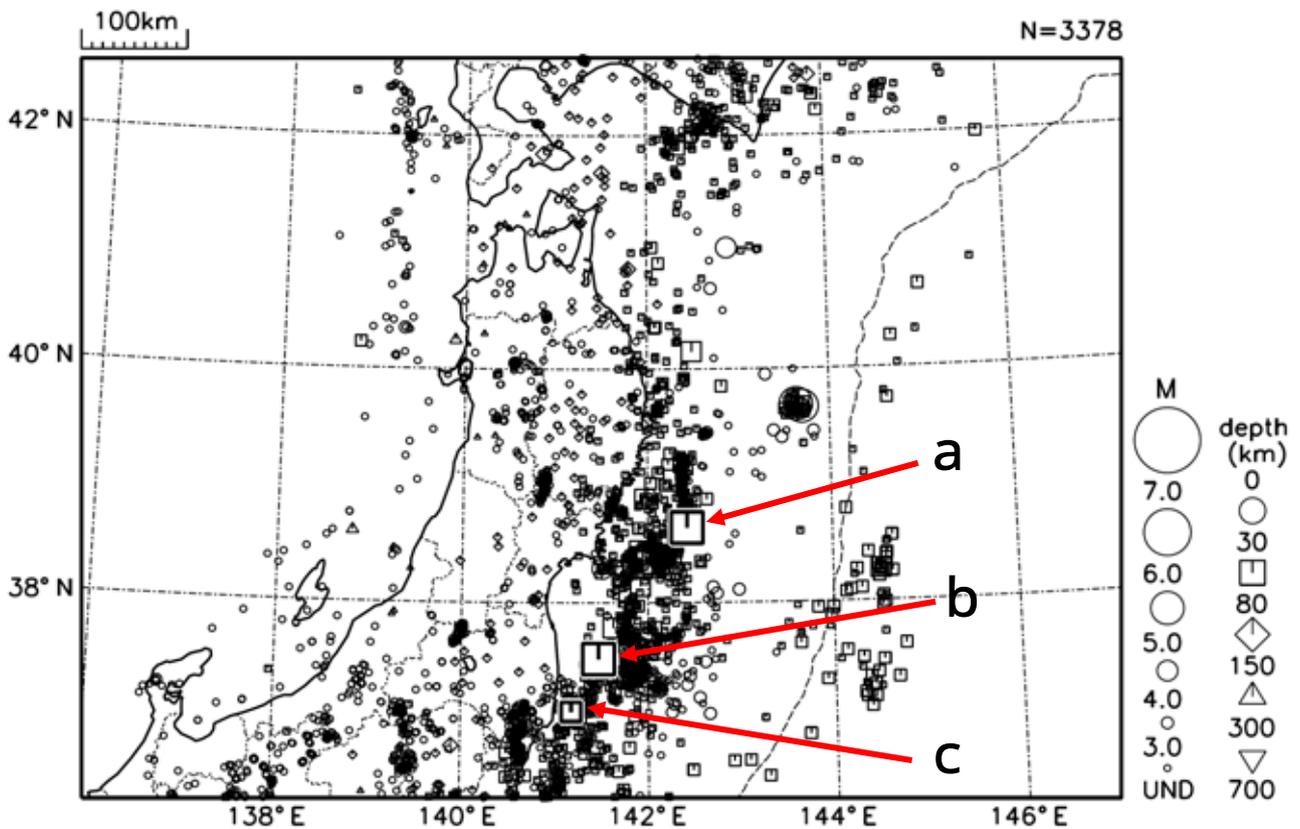


図5 東北地方の震央分布図（2014年2月1日～2月28日）

〔概況〕

2月に東北地方で震度1以上を観測した地震は62回（1月は56回）であった。
2月中の主な活動は次のとおりである。

「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震が、引き続き岩手県から千葉県北東部にかけての沿岸及びその沖合の広い範囲で発生した（図5、p.8、9参照）。

6日02時32分に宮城県沖の深さ40kmでM5.3の地震（図5中のa）が発生し、岩手県一関市で震度4を観測したほか、東北地方と新潟県で震度3～1を観測した（p.3、10参照）。

8日02時18分に福島県沖の深さ48kmでM5.0の地震（図5中のb）が発生し、福島県相馬市と新地町で震度4を観測したほか、東北地方から関東地方にかけてと新潟県で震度3～1を観測した（p.4、11参照）。

8日11時34分に福島県沖の深さ51kmでM4.8の地震（図5中のc）が発生し、福島県川内村で震度4を観測したほか、東北地方から関東地方にかけて震度3～1を観測した（p.4、12参照）。

平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震の余震活動

2011 年 3 月 11 日に発生した「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震活動は時間の経過と共に低下してきているものの、本震発生以前と比べると依然活発な状態にある。

2014 年 2 月は、領域 a（「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の震源域及び海溝軸の東側を含む震源域の外側）で M5.0 以上の地震が 4 回発生した。また、震度 4 以上を観測する地震は 3 回発生した。なお、領域 a では 2001 年から 2010 年の 10 年間に M5.0 以上の地震が 190 回、震度 4 以上を観測する地震が 98 回発生している。

領域 a で 2011 年 3 月以降に発生した M7.0 以上の地震、2014 年 2 月に発生した M5.0 以上の地震はそれぞれ以下のとおり。

2011 年 3 月以降に領域 a 内で発生した M7.0 以上の地震

	発生日時		震央地名	M	Mw	最大震度	発震機構（CMT解）	発生場所
	日	時						
2011年	03月09日	11時45分	三陸沖	7.3	7.3	5弱	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレートと陸のプレートの境界
	03月11日	14時46分	三陸沖※ ¹	9.0※ ²	9.0	7	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレートと陸のプレートの境界
	03月11日	15時08分	岩手県沖	7.4	7.4	5弱	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレートと陸のプレートの境界
	03月11日	15時15分	茨城県沖	7.6	7.7	6強	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレートと陸のプレートの境界
	03月11日	15時25分	三陸沖	7.5	7.5	4	西北西-東南東方向に張力軸を持つ正断層型	太平洋プレート内
	04月07日	23時32分	宮城県沖	7.2	7.1	6強	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレート内
	04月11日	17時16分	福島県浜通り	7.0	6.7	6弱	東北東-西南西方向に張力軸を持つ正断層型	地殻内
	07月10日	09時57分	三陸沖	7.3	7.0	4	西北西-東南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型	太平洋プレート内
2012年	12月07日	17時18分	三陸沖	7.3	7.3	5弱	西北西-東南東方向に張力軸を持つ正断層型	太平洋プレート内
2013年	10月26日	02時10分	福島県沖	7.1	7.1	4	東西方向に張力軸を持つ正断層型	太平洋プレート内

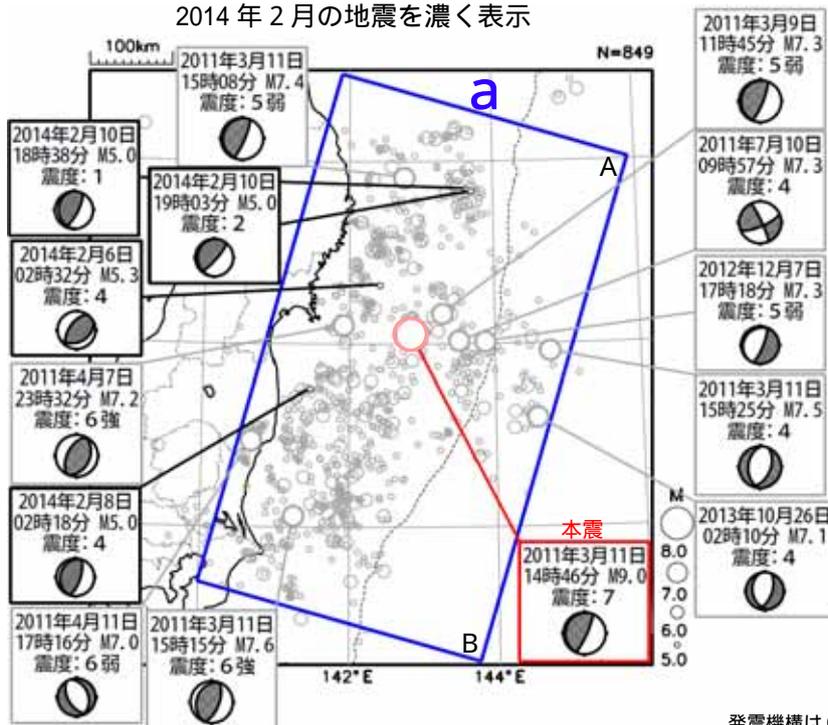
2014 年 2 月に領域 a 内で発生した M5.0 以上の地震

	発生日時		震央地名	M	Mw	最大震度	発震機構（CMT解）	発生場所
	日	時						
	02月06日	02時32分	宮城県沖	5.3	5.3	4	北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレート内
	02月08日	02時18分	福島県沖	5.0	4.9	4	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレートと陸のプレートの境界
	02月10日	18時38分	三陸沖	5.0	4.7	1	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	
	02月10日	19時03分	三陸沖	5.0	4.9	2	北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	

※1 「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」
 ※2 この地震の M は Mw の値で、気象庁マグニチュードは 8.4

震央分布図

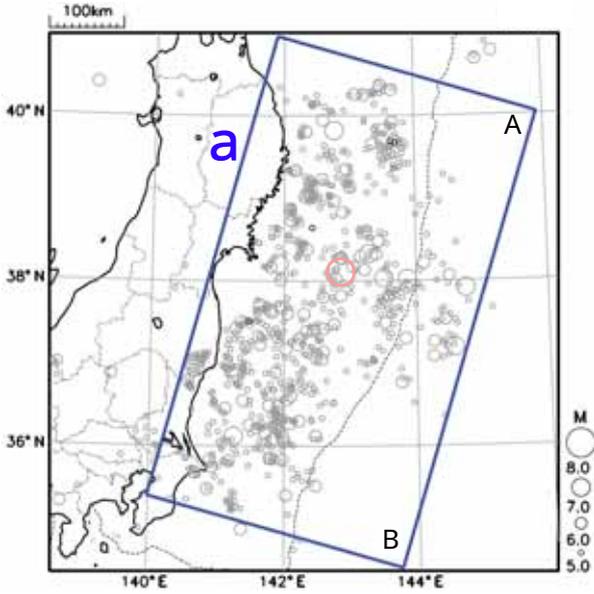
（2011 年 3 月 1 日～2014 年 2 月 28 日、深さすべて、M 5.0）
 2014 年 2 月の地震を濃く表示



発震機構は CMT 解
 M7.0 以上の地震と 2014 年 2 月に発生した地震に吹き出しをつけた。

領域a内の地震回数

震央分布図
(期間等は前ページと同じ)



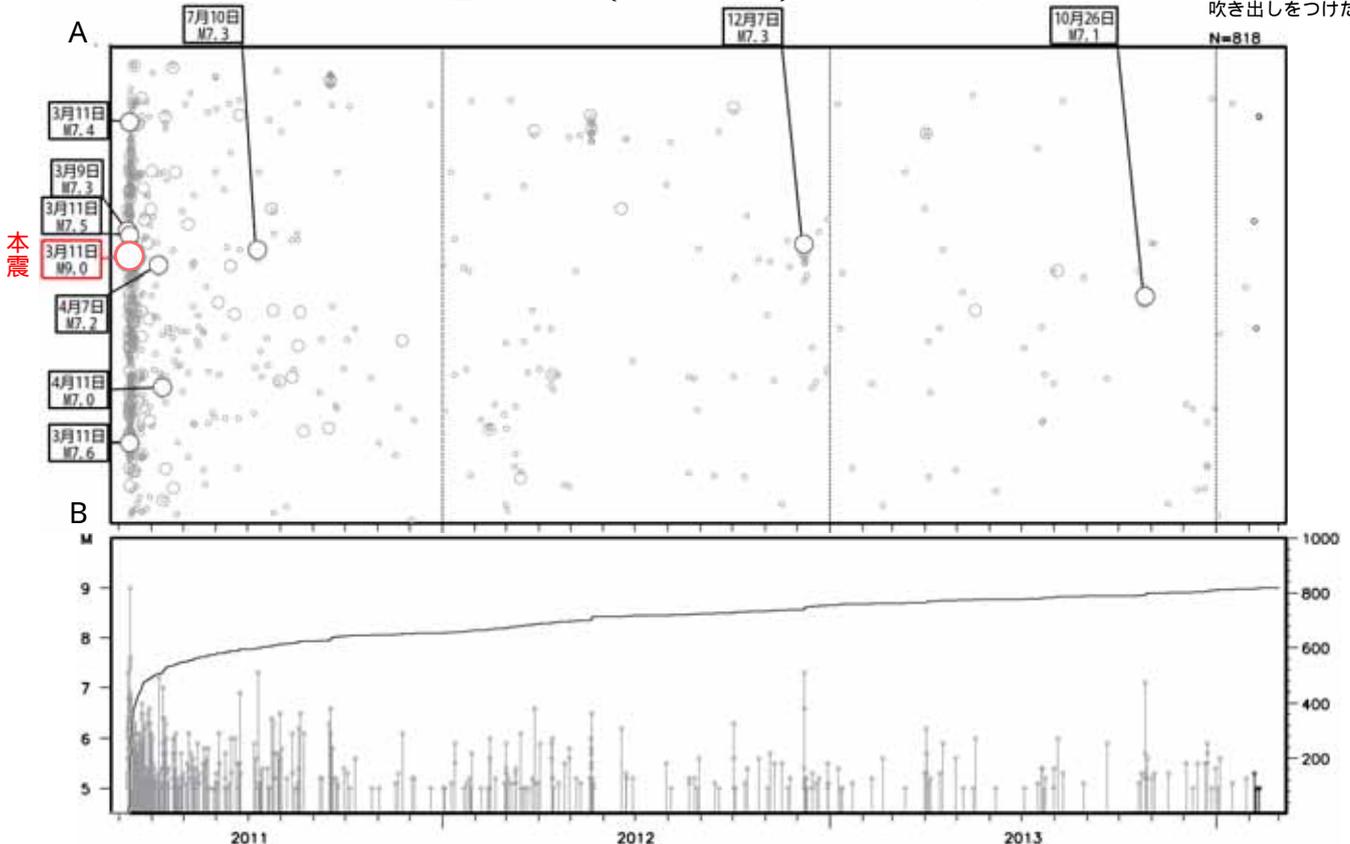
	M5.0 ~ M5.9	M6.0 ~ M6.9	M7.0 以上	計	最大震度					計		
					4	5弱	5強	6弱	6強			
2011年	3月	395	68	3	466	91	17	6		1	115	
	4月	46	8	2	56	41	8		2	1	52	
	5月	28	1		29	14	2				16	
	6月	13	4		17	7	2				9	
	7月	15	3	1	19	7	1	2			10	
	8月	7	4		11	9	2				11	
	9月	15	3		18	6	1	1			8	
	10月	4			4	2					2	
	11月	3	1		4	1		1			2	
	12月	3			3	2					2	
	2012年	1月	10			10	5	1				6
		2月	8	1		9	5	1				6
3月		13	2		15	2	3	1			6	
4月		9	1		10	6	2				8	
5月		14	2		16	1					1	
6月		3	1		4	3					3	
7月		1			1	2					2	
8月		6			6	2		1			3	
9月		2			2	1					1	
10月		6	1		7	4	1				5	
11月		6			6	5					5	
12月		15	1	1	17	5	1				6	
2013年	1月	4			4	3	2				5	
	2月	2			2	2					2	
	3月	2			2	2					2	
	4月	8	1		9	3	1				4	
	5月	2	1		3	1		1			2	
	6月	1			1	1					1	
	7月	8			8	3					3	
	8月	2	1		3			1			1	
	9月	1			1	3		1			4	
	10月	8		1	9	5					5	
	11月	3			3	2					2	
	12月	9			9	3	1				4	
2014年	1月	4			4	1				1		
2月	4			4	3					3		
計	680	104	8	792	253	46	15	2	2	318		

2014年 →

2011年3月は本震発生後のみの回数(本震を含まない)

領域 a 内の時空間分布図 (A - B 投影) M - T 図及び回数積算図

M7.0 以上の地震に
吹き出しをつけた。

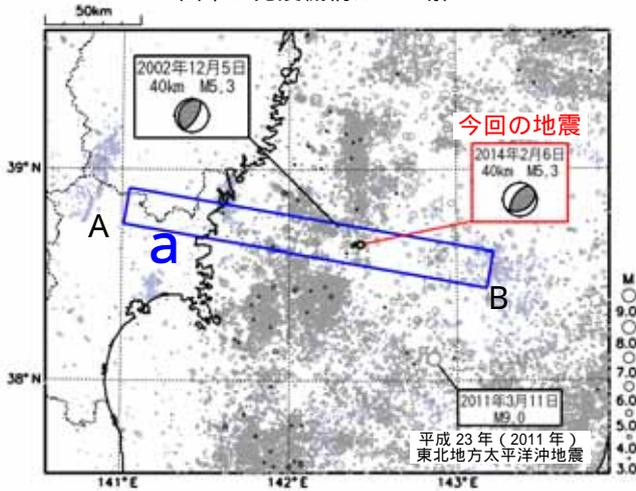


2月6日 宮城県沖の地震

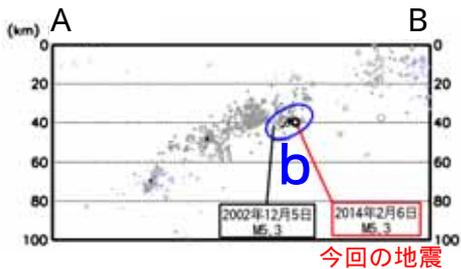
震央分布図
（1997年10月1日～2014年2月28日、
深さ0～100km、M 3.0）

東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を+、東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を薄い、2014年2月の地震を濃い で表示

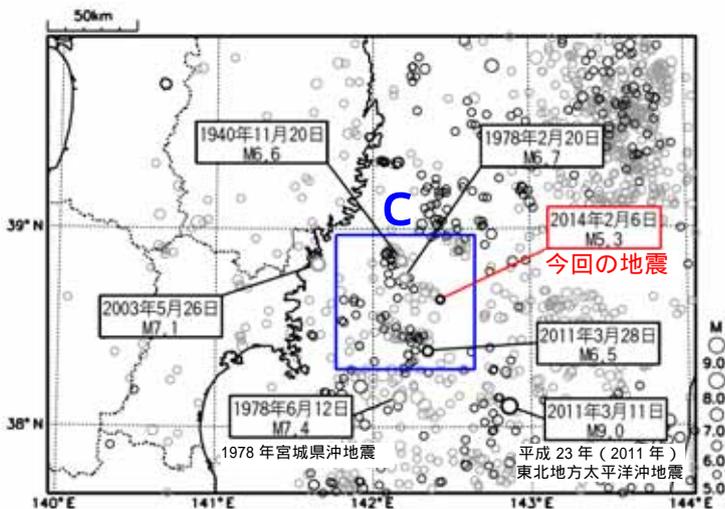
図中の発震機構は CMT 解



領域 a 内の断面図 (A - B 投影)



震央分布図
（1923年1月1日～2014年2月28日、
深さ0～100km、M 5.0）
2011年3月11日以降の地震を濃く表示



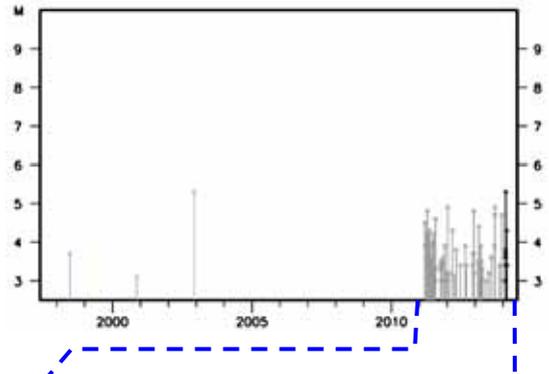
2011年3月13日～5月30日に未処理のデータがある。

2014年2月6日02時32分に宮城県沖の深さ40kmでM5.3の地震（最大震度4）が発生した。この地震は、発震機構（CMT解）が北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレート内部で発生した。

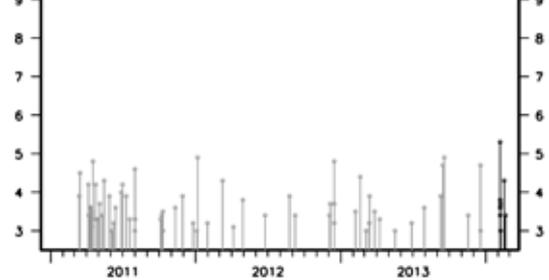
1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域b）では、2002年12月5日にM5.3の地震（最大震度3）が発生している。また、「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」発生以降は、M5.0前後の地震が時々発生している。

1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M6.0以上の地震が時々発生している。

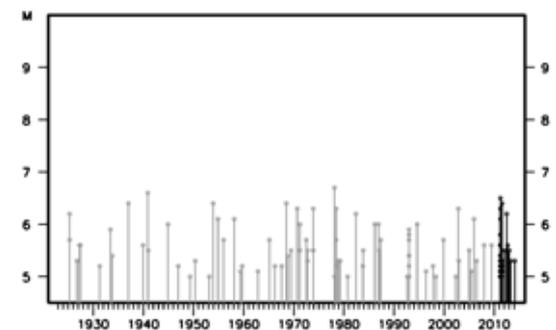
領域 b 内の M - T 図



(2011年1月1日～2014年2月28日)



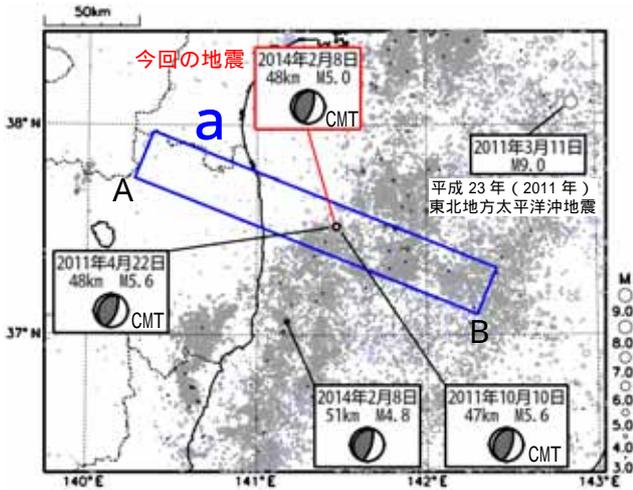
領域 c 内の M - T 図



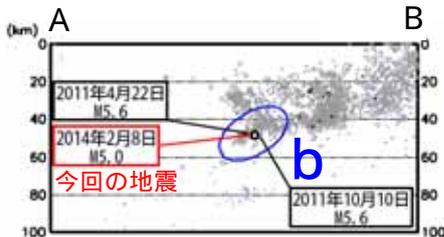
2 月 8 日（02 時 18 分） 福島県沖の地震

震央分布図
（1997 年 10 月 1 日～2014 年 2 月 28 日、
深さ 0～100km、M 3.0）

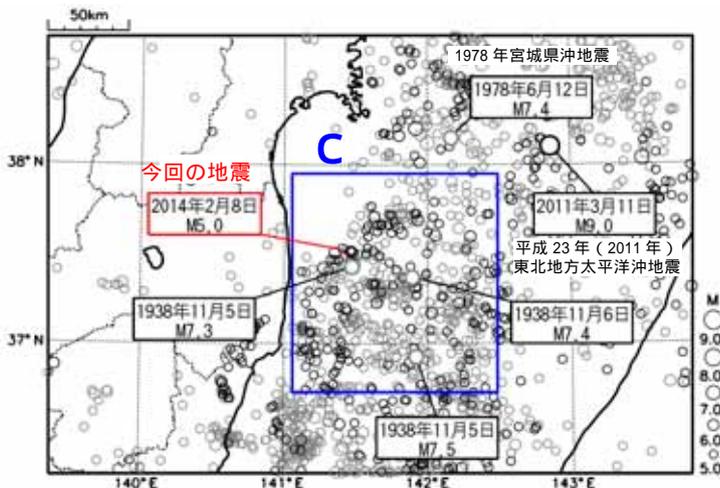
東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を+、東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を薄い、2014 年 2 月の地震を濃い で表示



領域 a 内の断面図（A - B 投影）



震央分布図
（1923 年 1 月 1 日～2014 年 2 月 28 日、
深さ 0～100km、M 5.0）
2011 年 3 月 11 日以降の地震を濃く表示



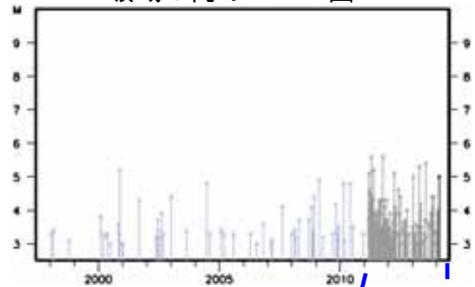
2011 年 3 月 13 日～5 月 30 日に未処理のデータがある。

2014 年 2 月 8 日 02 時 18 分に福島県沖の深さ 48km で M5.0 の地震（最大震度 4）が発生した。この地震は、発震機構（CMT 解）が西北西 - 東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

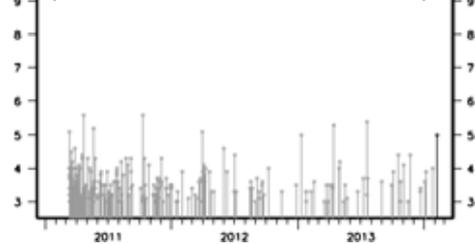
1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域 b）では、「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の発生以降、地震活動が活発化しており、2011 年 4 月 22 日及び同年 10 月 10 日には M5.6 の地震（ともに最大震度 4）が発生している。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域 c）では、1938 年 11 月 5 日に M7.5 の地震が発生し、死者 1 人、負傷者 9 人、住家全壊 4 棟、半壊 29 棟などの被害が生じた。また、この地震により、宮城県花湊で 113cm（全振幅）の津波が観測された（「最新版 日本被害地震総覧」による）。この地震の発生前後、広い範囲で M7 クラスの地震が数回発生するなど、地震活動が活発になった。

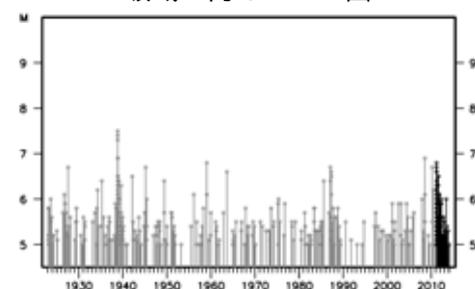
領域 b 内の M - T 図



(2011 年 1 月 1 日～2014 年 2 月 28 日)



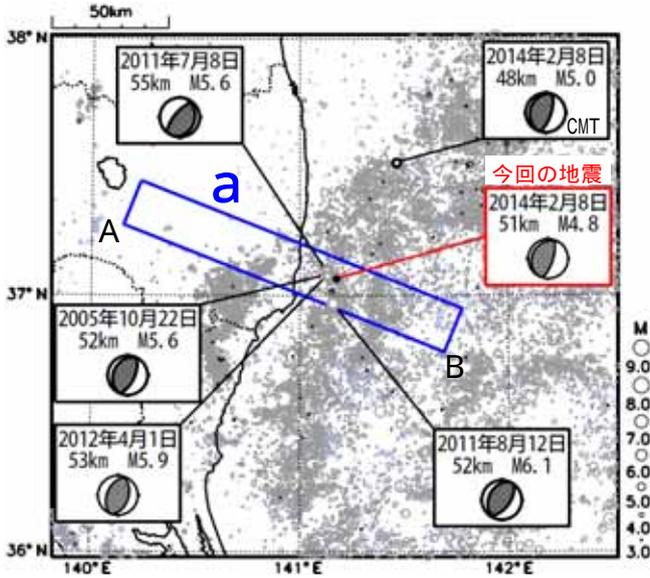
領域 c 内の M - T 図



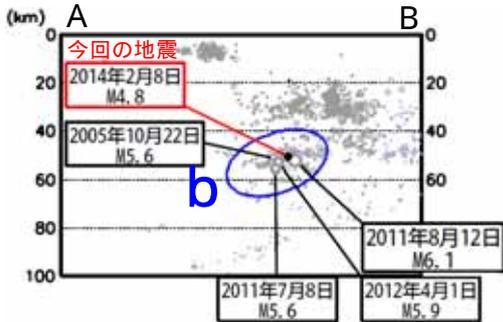
2 月 8 日（11 時 34 分） 福島県沖の地震

震央分布図
（1997 年 10 月 1 日～2014 年 2 月 28 日、
深さ 0～100km、M 3.0）

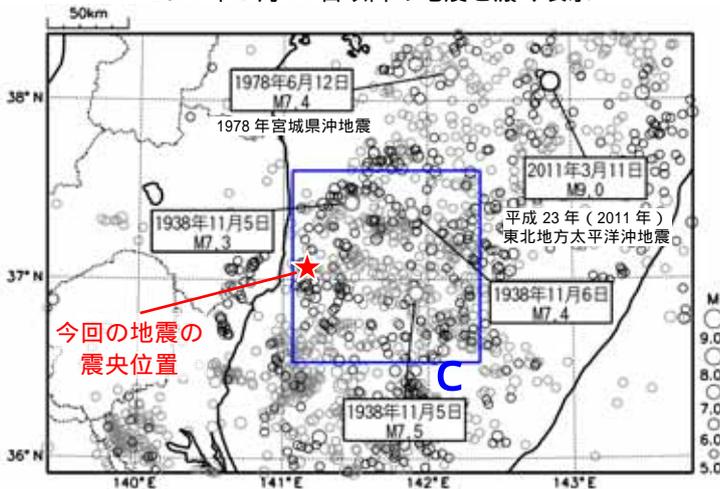
東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を+、東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を薄い、2014 年 2 月の地震を濃い で表示



領域 a 内の断面図 (A - B 投影)



震央分布図
（1923 年 1 月 1 日～2014 年 2 月 28 日、
深さ 0～100km、M 5.0）
2011 年 3 月 11 日以降の地震を濃く表示



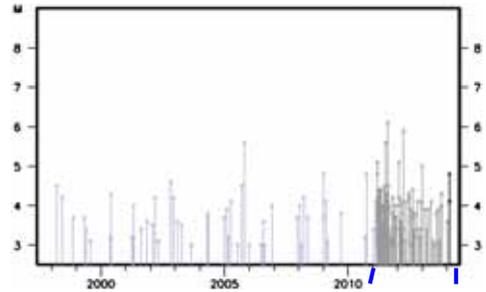
2011 年 3 月 13 日～5 月 30 日に未処理のデータがある。

2014 年 2 月 8 日 11 時 34 分に福島県沖の深さ 51km で M4.8 の地震（最大震度 4）が発生した。この地震は、発震機構が西北西 - 東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

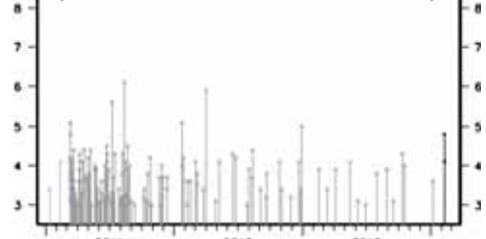
1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域 b）では、「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の発生以降、地震活動が活発化しており、2011 年 8 月 12 日には M6.1 の地震（最大震度 5 弱）が発生している。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域 c）では、1938 年 11 月 5 日に M7.5 の地震が発生し、死者 1 人、負傷者 9 人、住家全壊 4 棟、半壊 29 棟などの被害が生じた。また、この地震により、宮城県花淵で 113cm（全振幅）の津波が観測された（「最新版 日本被害地震総覧」による）。この地震の発生前後、広い範囲で M7 クラスの地震が数回発生するなど、地震活動が活発になった。

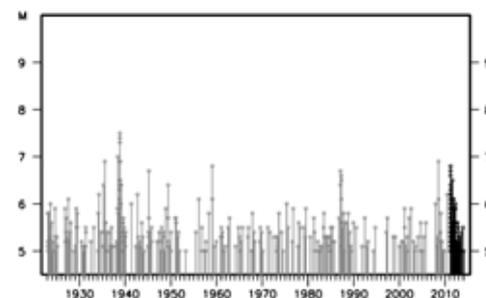
領域 b 内の M - T 図



(2011 年 1 月 1 日～2014 年 2 月 28 日)



領域 c 内の M - T 図



関東・中部地方の地震活動

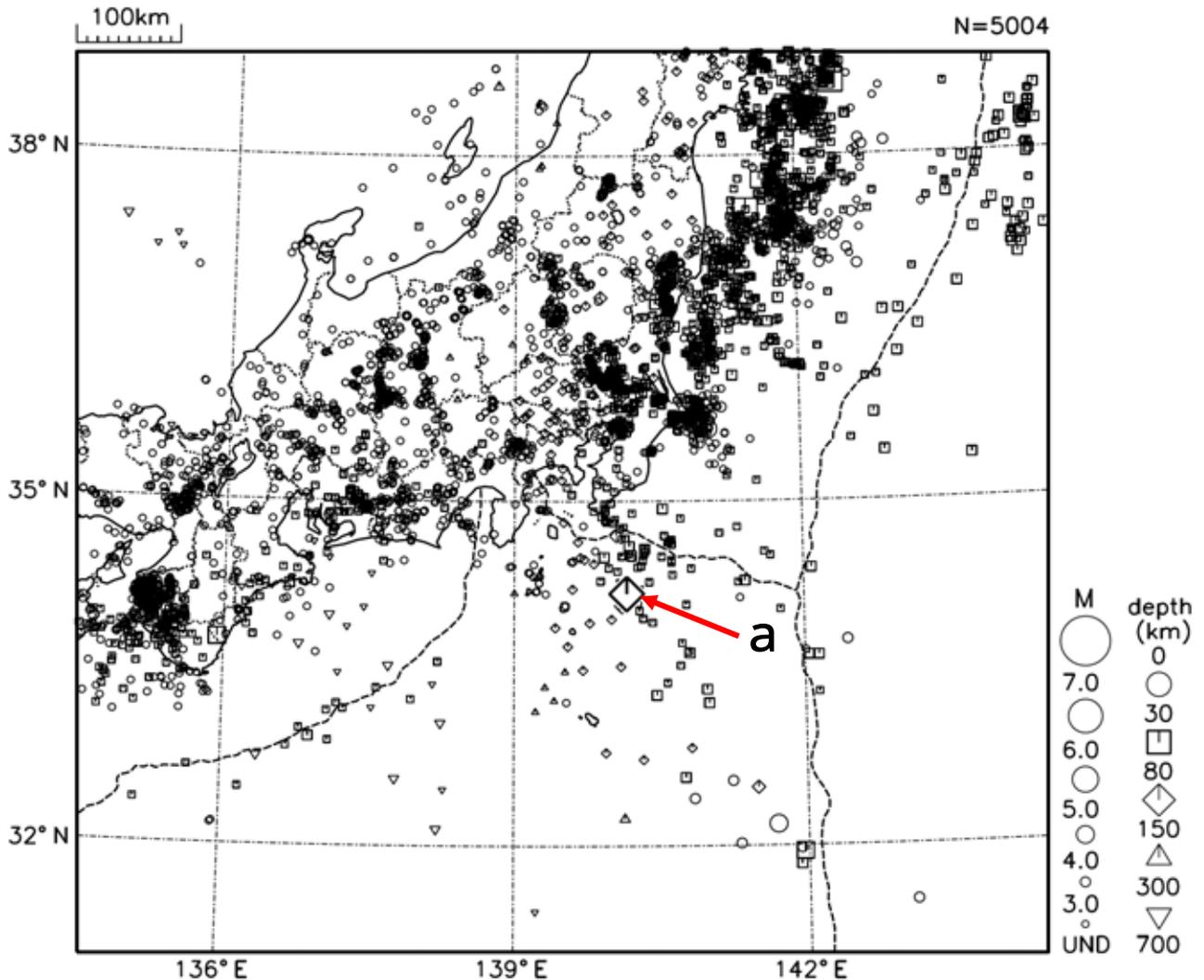


図 6 関東・中部地方の震央分布図（2014 年 2 月 1 日～ 2 月 28 日）

[概況]

2 月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度 1 以上を観測した地震は 54 回（1 月は 77 回）であった。

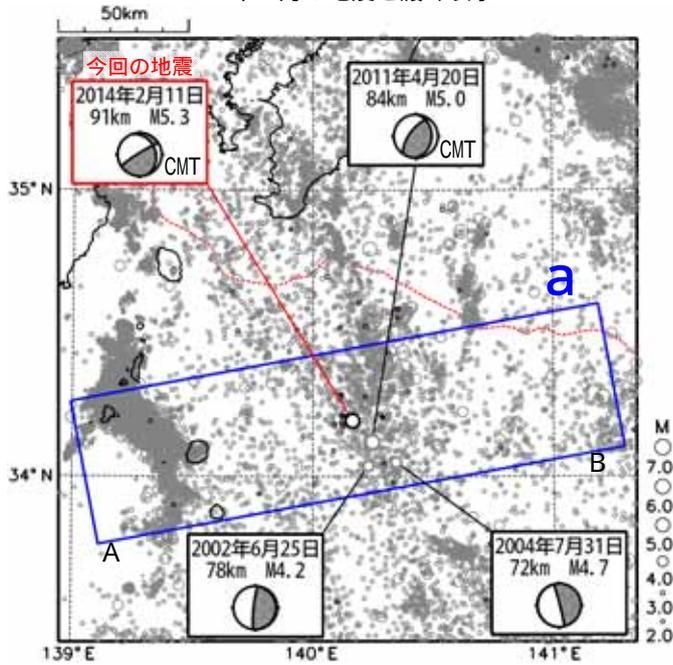
2 月中の主な活動は次のとおりである。

「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震が、引き続き岩手県から千葉県北東部にかけての沿岸及びその沖合の広い範囲で発生した（p. 7 の図 5、p. 8、9 参照）。

11 日 04 時 14 分に房総半島南方沖の深さ 91km で M5.3 の地震（図 6 中の a）が発生し、千葉県、東京都（伊豆諸島）、神奈川県、静岡県で震度 3 を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて震度 2 ～ 1 を観測した（p. 5、14 参照）。

2 月 11 日 房総半島南方沖の地震

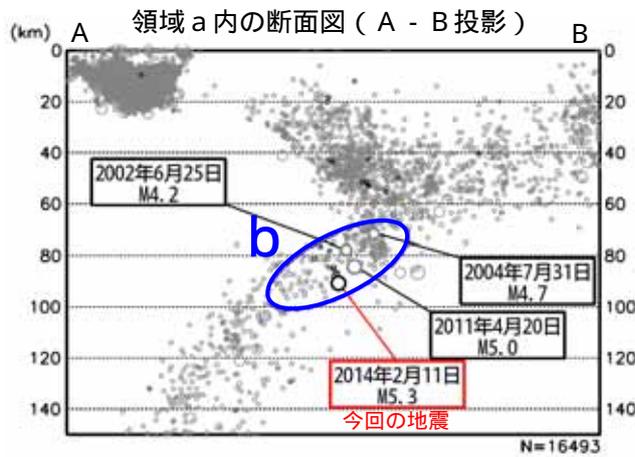
震央分布図
 (1997 年 10 月 1 日 ~ 2014 年 2 月 28 日、
 深さ 0 ~ 150km、M 2.0)
 2014 年 2 月の地震を濃く表示



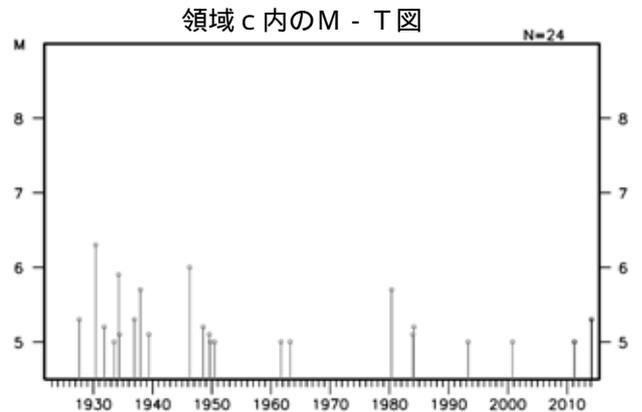
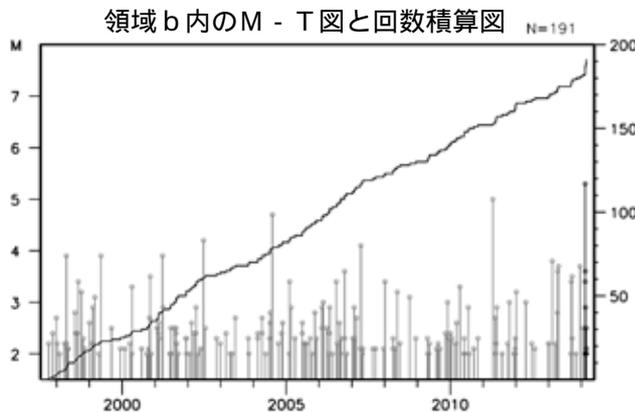
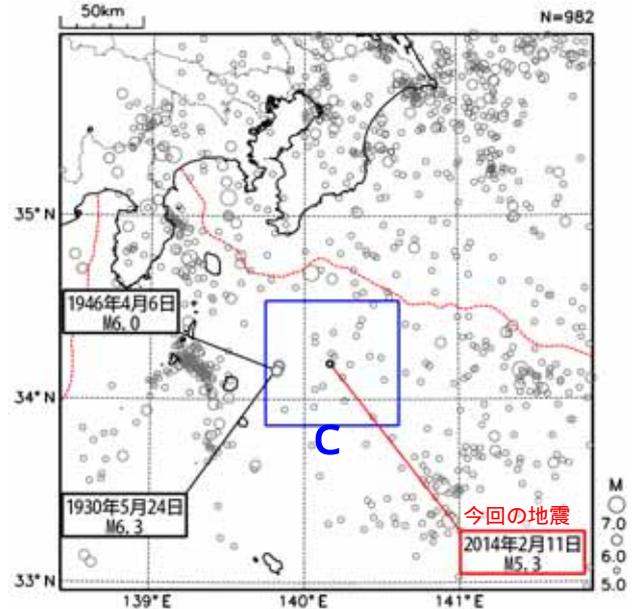
2014 年 2 月 11 日 04 時 14 分に房総半島南方沖の深さ 91km で M5.3 の地震（最大震度 3）が発生した。この地震は、発震機構（CMT 解）が北西 - 南東方向に圧力軸を持つ型で、太平洋プレート内部で発生した。

1997 年以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域 b）では、M4.0 を超える地震が時々発生している。

1923 年以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域 c）では、M5.0 以上の地震が時々発生している。そのうち、最大規模の地震は 1930 年 5 月 24 日に発生した M6.3 の地震（最大震度 5）である。



震央分布図
 (1923 年 1 月 1 日 ~ 2014 年 2 月 28 日、
 深さ 0 ~ 150km、M 5.0)



2011 年 3 月 13 日 ~ 5 月 30 日に未処理のデータがある。

近畿・中国・四国地方の地震活動

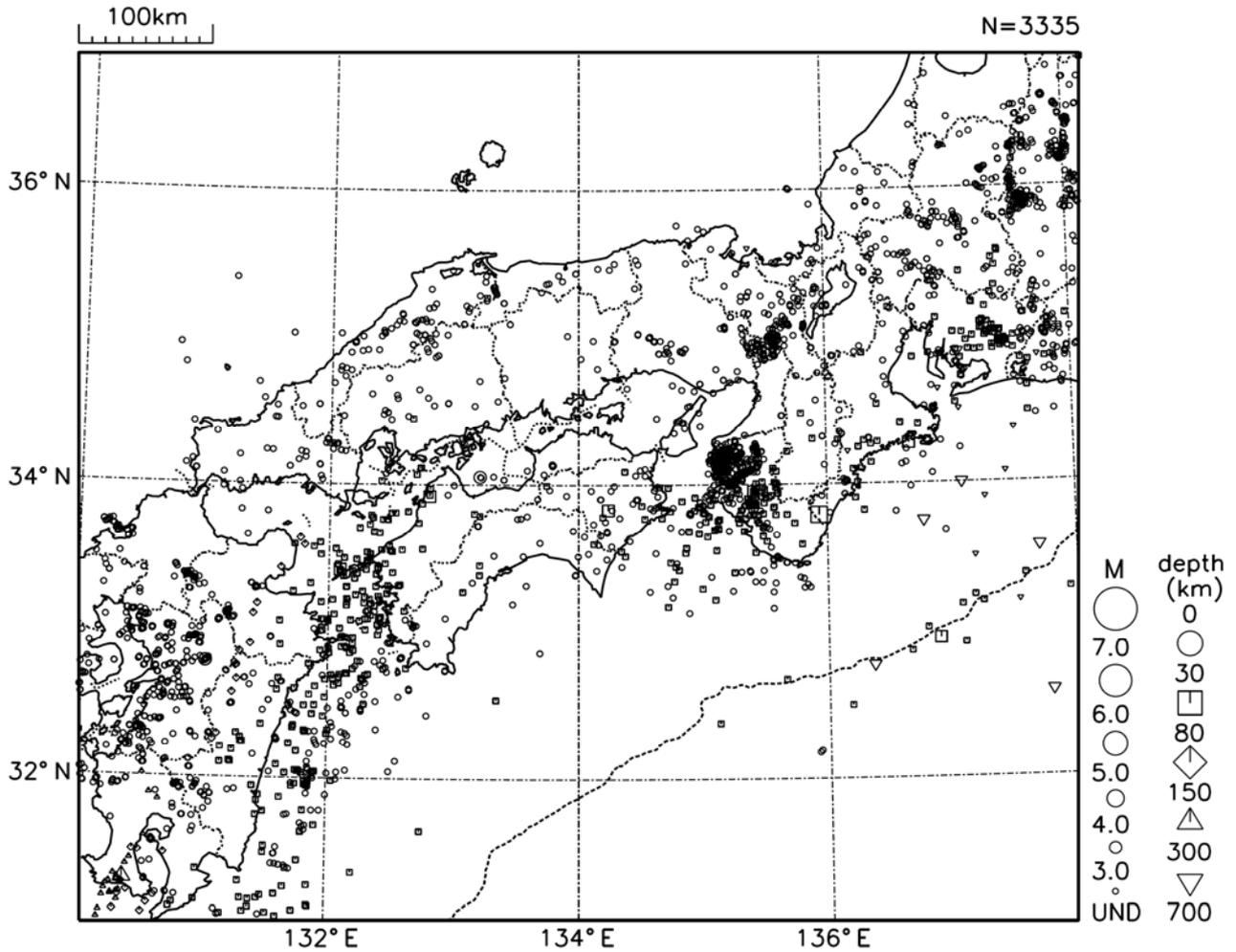


図7 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2014年2月1日～2月28日）

[概況]

2月に近畿・中国・四国地方（三重県を除く）で震度1以上を観測した地震は15回（1月は8回）であった。

2月中、特に目立った活動はなかった。

九州地方の地震活動

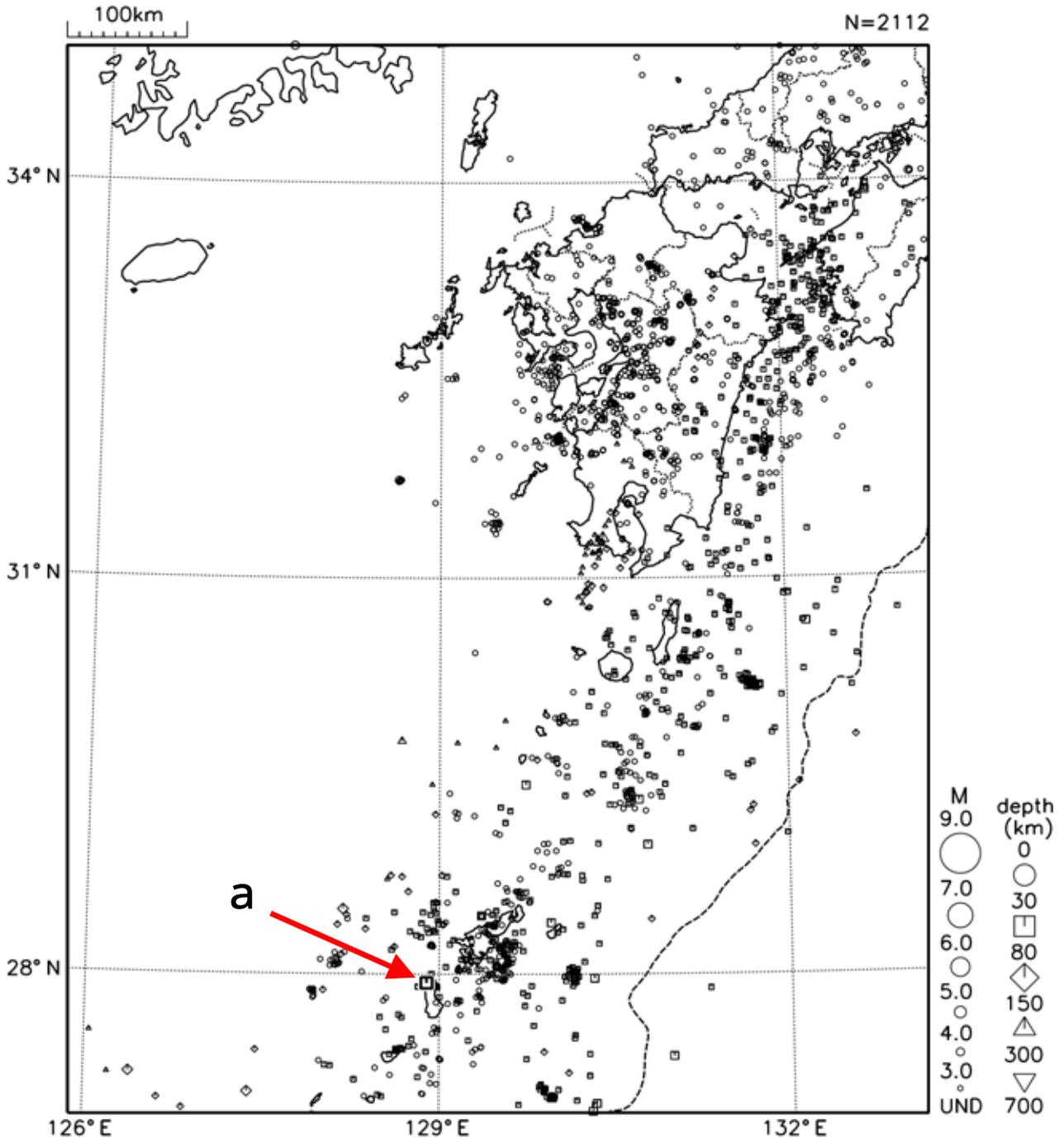


図 8 九州地方の震央分布図（2014 年 2 月 1 日～ 2 月 28 日）

[概況]

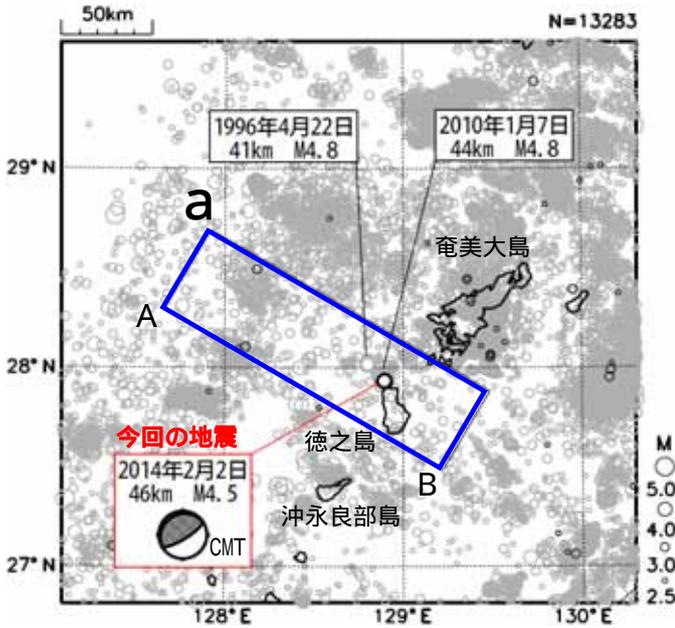
2 月に九州地方で震度 1 以上を観測した地震は 20 回（1 月は 13 回）であった。

2 日 15 時 05 分に奄美大島近海の深さ 46km で M4.5 の地震（図 8 中の a）が発生し、鹿児島県伊仙町（徳之島）で震度 4 を観測したほか、奄美群島で震度 3 ～ 1 を観測した（p. 3、17 参照）。

2 月 2 日 奄美大島近海の地震

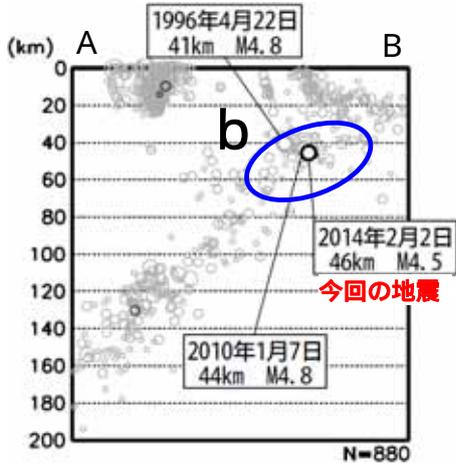
震央分布図

（1994 年 10 月 1 日～2014 年 2 月 28 日、
深さ 0～200km、M 2.5）
2014 年 2 月の地震を濃く表示

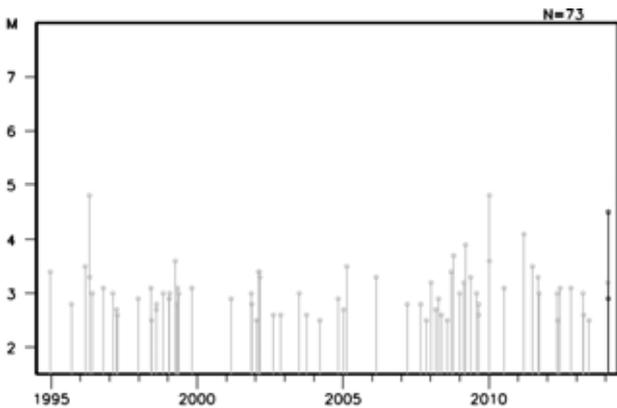


領域b内のM4.5以上の地震に吹き出しを付けた

領域a内の断面図 (A-B 投影)



領域b内のM - T 図



2014年2月2日15時05分に奄美大島近海(徳之島付近)の深さ46kmでM4.5の地震(最大震度4)が発生した。

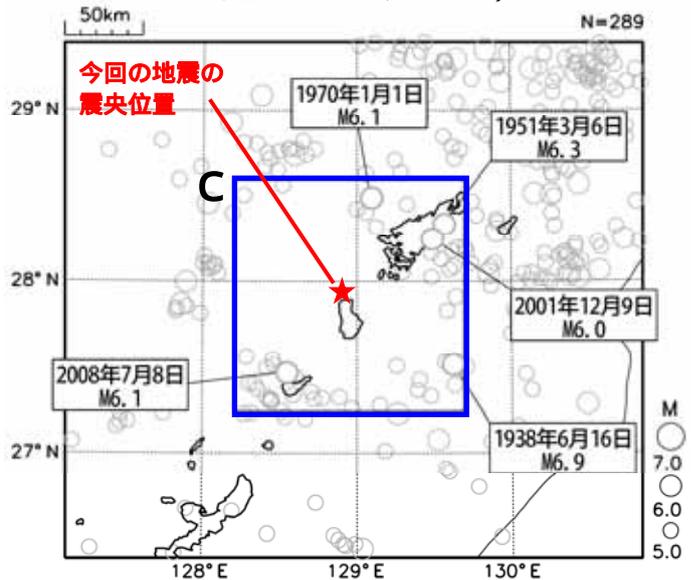
この地震は、発震機構(CMT解)が北北西-南南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1994年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域b)では、今回の地震を含めM4.5以上の地震が3回発生している。

1923年1月以降の地震活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、M6.0以上の地震が5回発生している。そのうち1970年1月1日に発生したM6.1の地震では、負傷者5人、住家一部破損1,462棟などの被害が生じた(「最新版 日本被害地震総覧」による)。

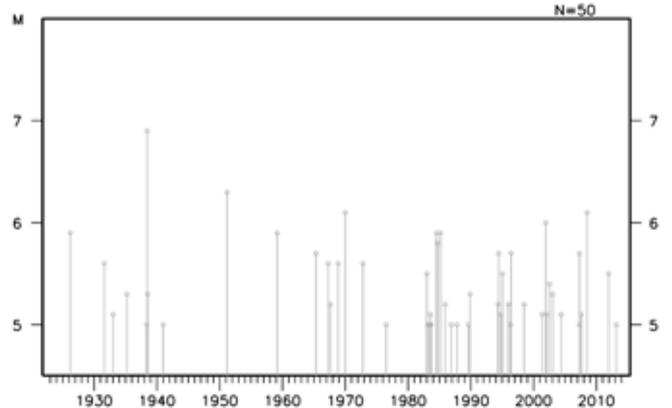
震央分布図

（1923 年 1 月 1 日～2014 年 2 月 28 日、
深さ 0～100km、M 5.0）



領域c内のM6.0以上の地震に吹き出しを付けた

領域c内のM - T 図



沖縄地方の地震活動

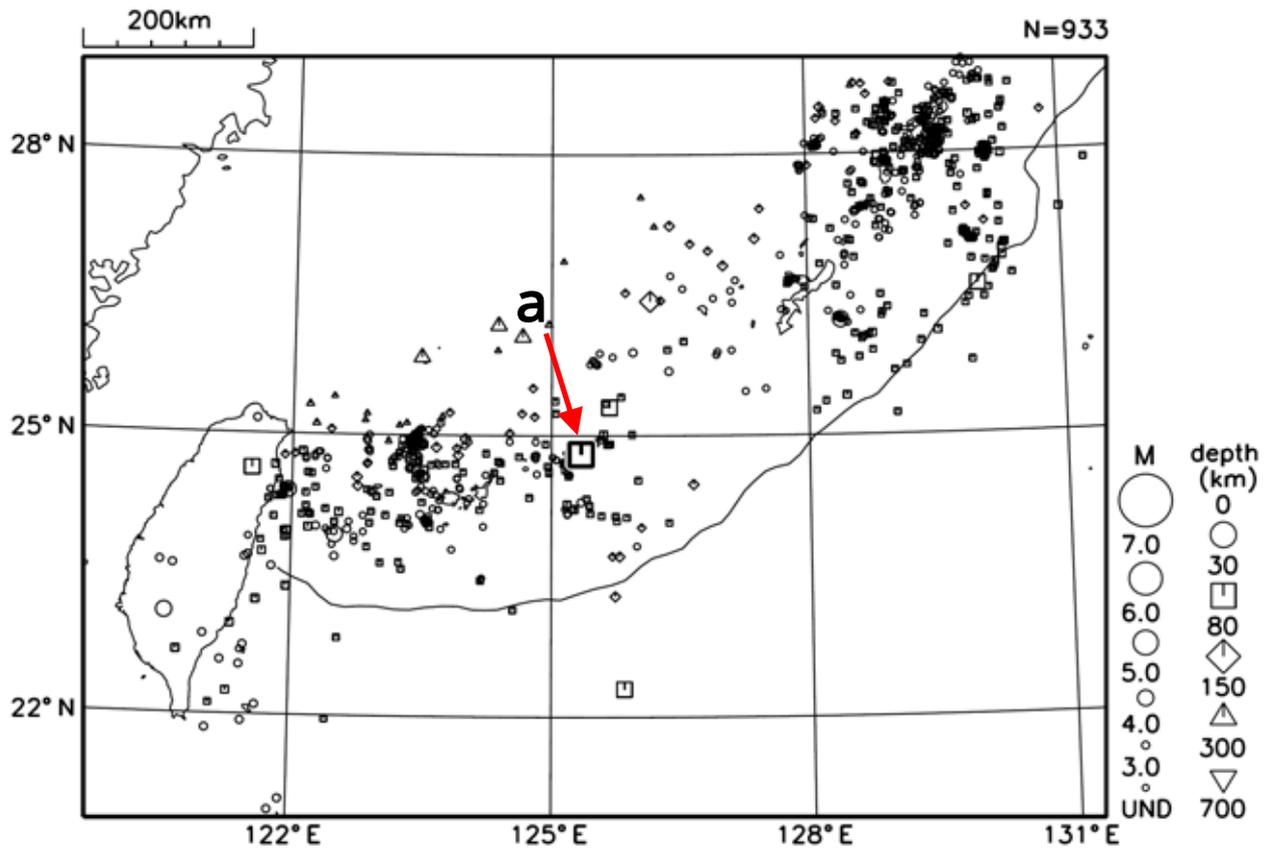


図9 沖縄地方の震央分布図（2014年2月1日～2月28日）

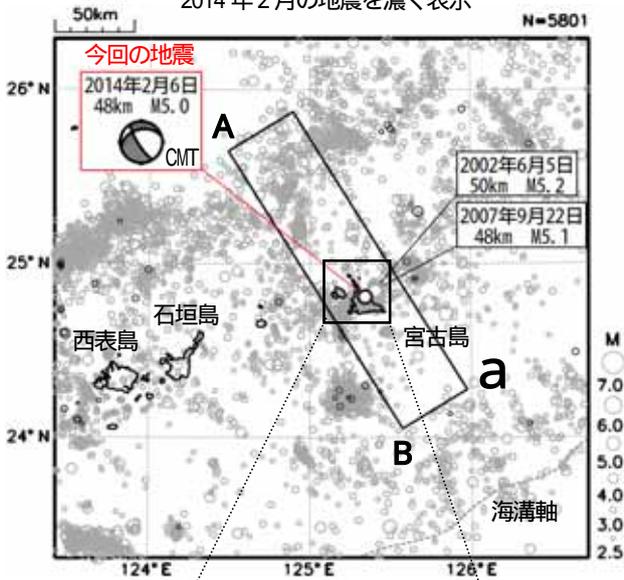
[概況]

2月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は6回（1月は4回）であった。2月中の主な活動は次のとおりである。

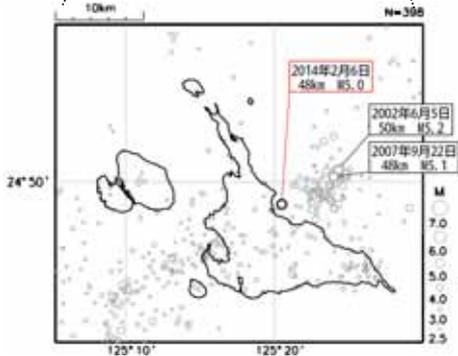
6日20時32分に宮古島近海の深さ48kmでM5.0の地震（図9中のa）が発生し、沖縄県宮古島市（宮古島、伊良部島）で震度3を観測したほか、宮古島から石垣島にかけて震度2～1を観測した（p.3、19）。

2月6日 宮古島近海の地震

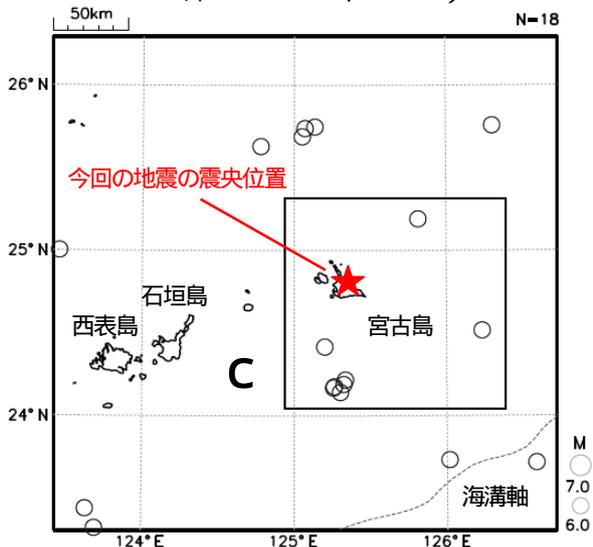
震央分布図
 (2000年7月1日~2014年2月28日、
 深さ0~150km、M 2.5)
 2014年2月の地震を濃く表示



拡大図



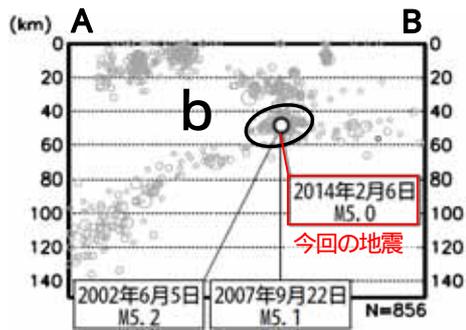
震央分布図
 (1960年1月1日~2014年2月28日、
 深さ0~150km、M 6.0)



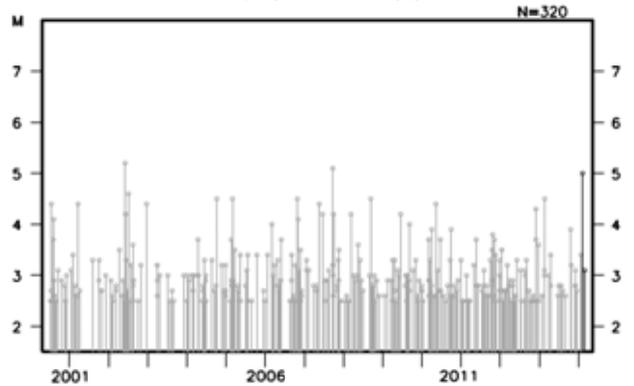
2014年2月6日20時32分に宮古島近海 (宮古島付近) の深さ48kmでM5.0の地震 (最大震度3) が発生した。この地震の発震機構 (CMT解) は東西方向に圧力軸を持つ型である。

2000年7月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、2002年6月5日にM5.2 (最大震度3) 2007年9月22日にM5.1 (最大震度3) と、M5.0以上の地震が2回発生している。

領域a内の断面図 (A - B投影)

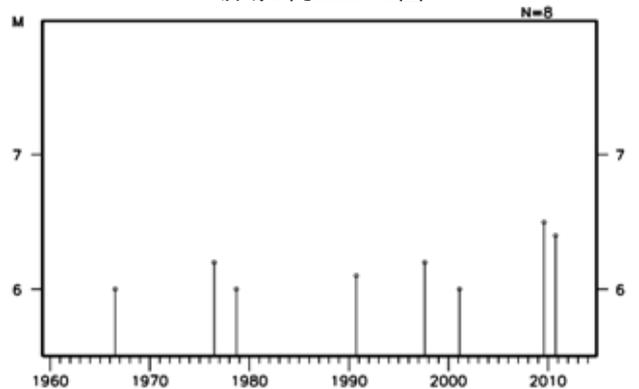


領域b内のM - T図



1960年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、M6.0以上の地震が時々発生している。

領域c内のM - T図



(この期間は検知能力が低い)

その他の地域の地震活動

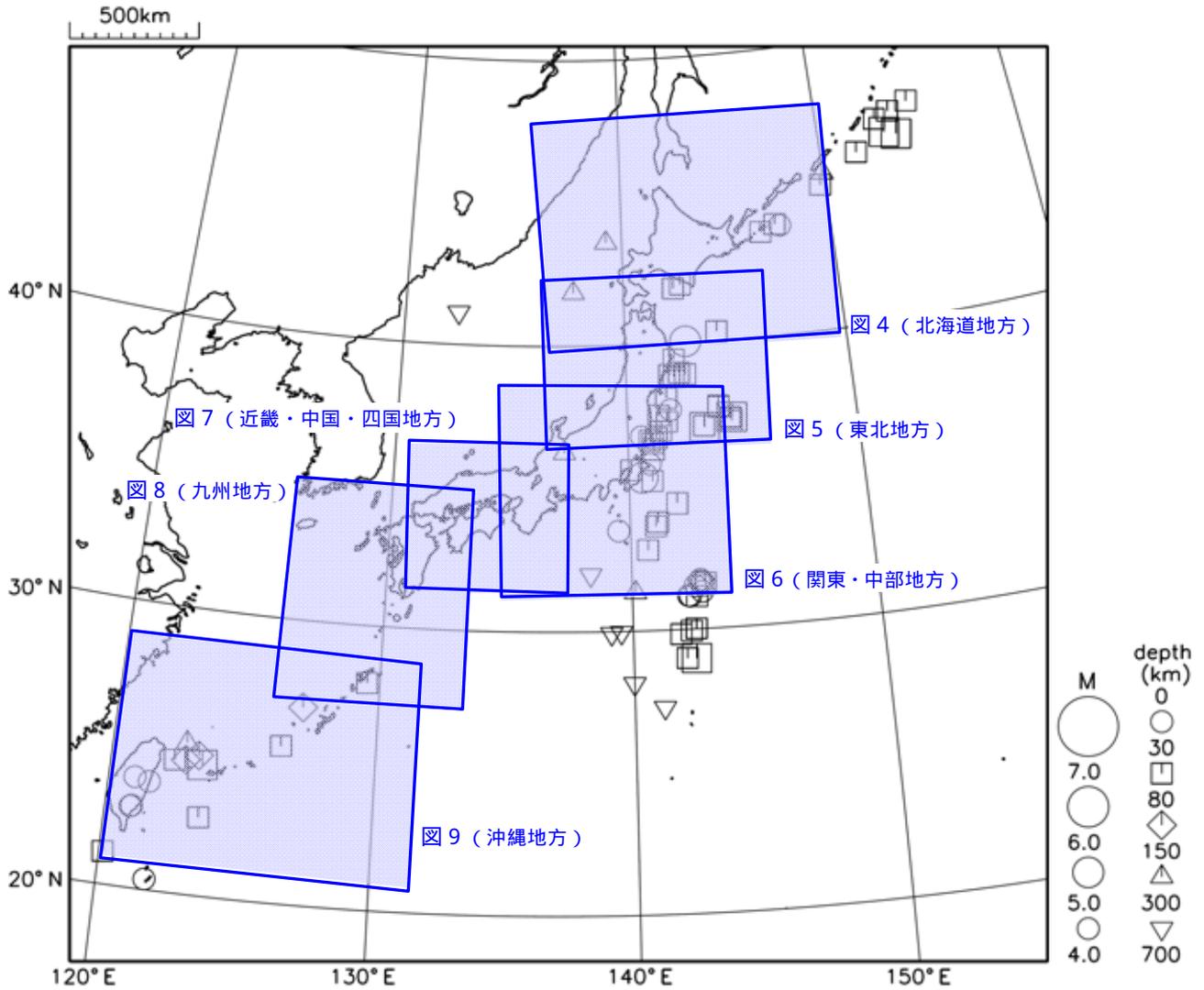


図 10 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図（2014 年 2 月 1 日～2 月 28 日、M 4.0）

[概況]

2 月に日本周辺で発生した M6.0 以上の地震は 0 回（1 月も 0 回）であった。
2 月中、図 4～9 の領域外で特に目立った活動はなかった。

東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動

[概況]

特に目立った地震活動はなかった。

[地震防災対策強化地域判定会検討結果]

2月24日に気象庁において第334回地震防災対策強化地域判定会(定例)を開催し、気象庁は「最近の東海地域とその周辺の地殻活動」として次の調査結果を発表した(図2~図7)。

現在のところ、東海地震に直ちに結びつくと思われる変化は観測していません。

1. 地震の観測状況

浜名湖周辺のフィリピン海プレート内では、引き続き地震の発生頻度の低い状態が続いています。

1月22日から27日にかけて、伊勢湾周辺のプレート境界付近を震源とする深部低周波地震(微動)を観測しました。また、2月3日から6日にかけて愛知県を震源とする深部低周波地震(微動)を観測しました。

2. 地殻変動の観測状況

GNSS観測及び水準測量の結果では、御前崎の長期的な沈降傾向は継続しています。

1月23日から28日にかけてと2月3日から7日にかけて、愛知県と静岡県西部の複数のひずみ観測点でわずかな地殻変動を観測しました。

3. 地殻活動の評価

上記観測結果を総合的に判断すると、東海地震の想定震源域におけるプレート境界の固着状況に特段の変化を示すようなデータは今のところ得られていません。

一方、伊勢湾周辺と愛知県周辺で観測した深部低周波地震(微動)及び愛知県と静岡県西部のひずみ観測点で観測した地殻変動は、伊勢湾周辺と愛知県の東海地震の想定震源域より深いプレート境界において、それぞれ1月末と2月初めに発生した「短期的ゆっくりすべり」に起因すると推定しています。

以上のように、現在のところ、東海地震に直ちに結びつくと思われる変化は観測していません。

なお、GNSS観測の結果によると「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」による余効変動が、小さくなりつつありますが東海地方においてもみられています。

(余効変動とは大きな地震が発生した後にその震源域周辺で見られるゆっくりとした地殻変動である。)

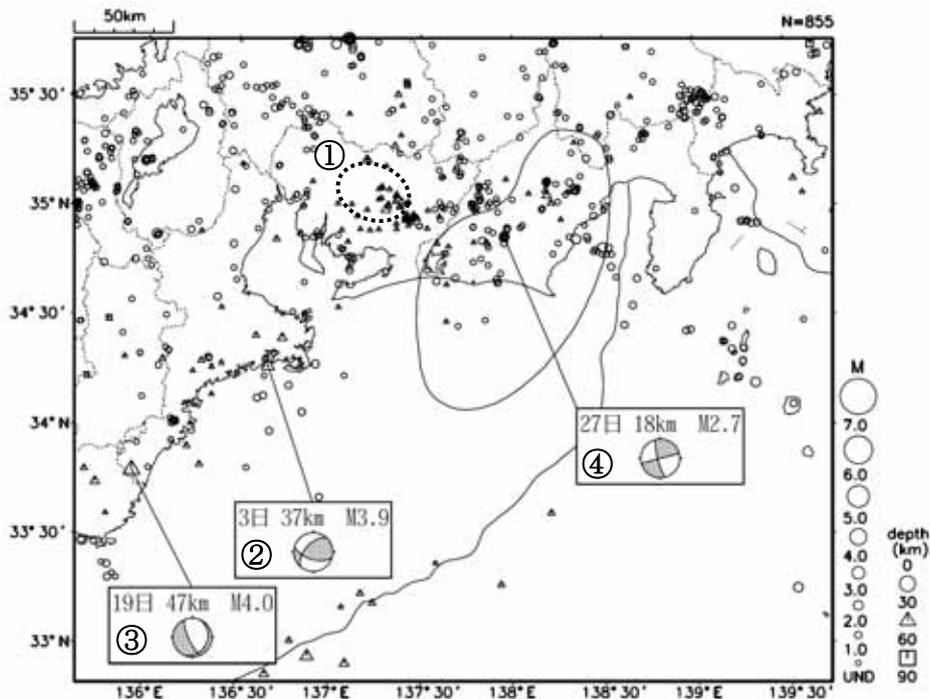


図1 震央分布図 (2014年2月1日~28日: 深さ0~90km、Mすべて。図中のナス型の領域は東海地震の想定震源域。)

- ① 3 日から 6 日にかけて愛知県を震央とする深部低周波地震活動を観測した。
- ② 3 日 21 時 07 分に三重県南東沖の深さ 37km で M3.9 の地震（最大震度 2）が発生した。この地震の発震機構は、東北東-西南西に張力軸を持つ横ずれ断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した地震である。
- ③ 19 日 01 時 49 分に三重県南部の深さ 47km で M 4.0 の地震（最大震度 2）が発生した。
- ④ 27 日 15 時 14 分に静岡県西部の深さ 18km で M2.7 の地震（最大震度 1）が発生した。この地震の発震機構は、西北西 - 東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型で、地殻内で発生した地震である。
- 注：本文中の番号は、図 1 中の数字に対応する。

[東海地域の地震活動の頁で使われる用語]

・「想定震源域」(図 1)と「固着域」(図 2)

東海地震発生時には、「固着域」(プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域)あるいはその周辺の一部からゆっくりしたずれ(前兆すべり)が始まり、最終的には「想定震源域」全体が破壊すると考えられている。

・「クラスタ」、「クラスタ除去」(図 2)

地震は時間空間的に群(クラスタ: cluster)をなして起きることが多くある。「本震とその後に起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。図 2 の静岡県中西部の場合、相互の震央間の距離が 3 km 以内で、相互の発生時間差が 7 日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が 1 つ発生したと扱う。

・「長期的ゆっくりすべり(長期的スロースリップ)」(図 2)

主に浜名湖周辺下のフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で、2000 年秋頃～2005 年夏頃にかけて発生していたとされているゆっくりとしたすべり。過去にも何回か同様の現象が発生していたと考えられている。

・「深部低周波地震」(図 4)

深さ約 30km～40km で発生する、長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる深部低周波地震の震央分布が見られる。深部低周波微動は、現象的には深部低周波地震と同じであるが、解析手法に違いがあるため、深部低周波地震が観測されない場合にも観測されることがある。

・「短期的ゆっくりすべり(短期的スロースリップ)」(図 6)

「短期的ゆっくりすべり」は、深部低周波地震(微動)の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界のすべりと考えられている。数日～1 週間程度継続する「短期的ゆっくりすべり(短期的スロースリップ)」が観測されるときは、ほぼ同時に深部低周波地震(微動)活動が観測されることが多い。

なお、地震活動および地殻活動の解析には Hirose *et al.* (2008)*によるフィリピン海プレートと陸のプレートの境界データを使用している。

*Hirose, F., J. Nakajima, and A. Hasegawa (2008), Three-dimensional seismic velocity structure and configuration of the Philippine Sea slab in southwestern Japan estimated by double-difference tomography, *J. Geophys. Res.*, 113, B09315, doi:10.1029/2007JB005274.

大規模な地震から国民の生命・財産を保護することを目的として、昭和 53 年(1978 年)12 月に施行された「大規模地震対策特別措置法」では、大規模な地震の発生のおそれがあり、その地震によって大きな被害が予想されるような地域をあらかじめ「地震防災対策強化地域」(以下、「強化地域」という。)として指定し、地震予知のための観測施設の整備を強化し、あらかじめ地震防災に関する計画をたてる等、各種の措置を講じることとしている。強化地域は平成 14 年(2002 年)4 月に見直しが行われ、現在、静岡県全域と東京都、神奈川・山梨・長野・岐阜・愛知及び三重の各県にまたがる 157 市町村(平成 24 年 4 月現在)が強化地域に指定されている。強化地域では、マグニチュード 8 クラスと想定されている大地震(東海地震)が起こった場合、震度 6 弱以上(一部地域では震度 5 強程度)になり、沿岸では大津波の来襲が予想されている。

気象庁では、いつ発生してもおかしくない状態にある「東海地震」を予知すべく、東海地域の地震活動や地殻変動等の状況を監視している。また、これらの状況を定期的に評価するため、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を取りまとめたコメント「最近の東海地域とその周辺の地殻活動」(前頁参照)を発表している。

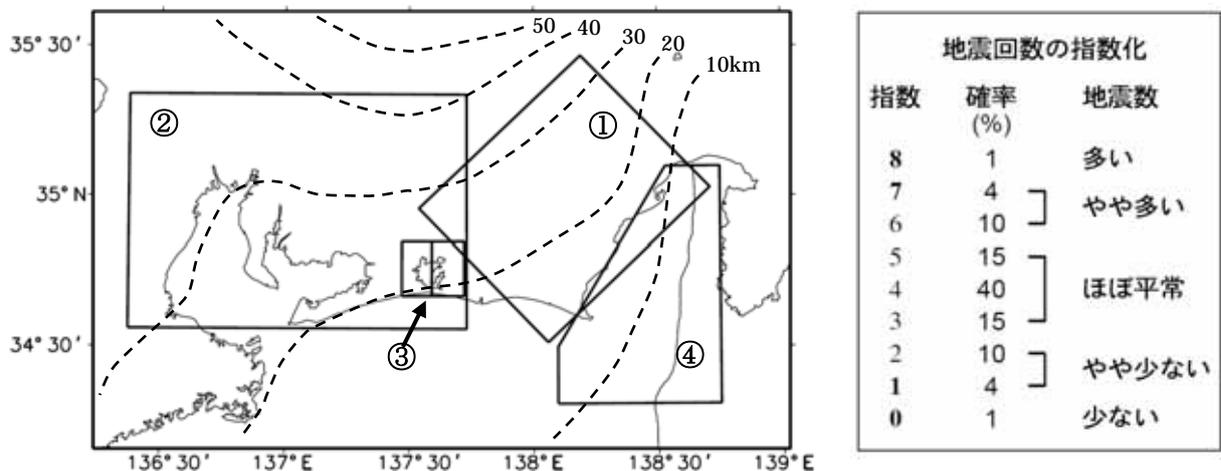
東海地域の地震活動指数 (クラスタを除いた地震回数による)

2014年2月19日 現在

	① 静岡県中西部		② 愛知県		③ 浜名湖周辺			④ 駿河湾	
	地殻内	フィリ ピン海 プレート	地殻内	フィリ ピン海 プレート	フィリピン海プレート内		全域	余震 除去	
					全域	西側			東側
短期活動指数	5	4	3	4	2	2	3	7	5
短期地震回数 (平均)	7 (5.29)	7 (7.00)	10 (13.16)	15 (14.15)	2 (6.16)	0 (2.46)	2 (3.70)	11 (6.06)	5 (3.97)
中期活動指数	5	6	4	4	0	0	1	7	4
中期地震回数 (平均)	19 (15.87)	28 (21.00)	37 (39.48)	42 (42.44)	2 (12.32)	0 (4.93)	2 (7.39)	19 (12.12)	8 (7.93)

- * Mしきい値： 静岡県中西部、愛知県、浜名湖周辺：M≥1.1、駿河湾：M≥1.4
- * クラスタ除去： 震央距離がΔr以内、発生時間差がΔt以内の地震をグループ化し、最大地震で代表させる。
静岡県中西部、愛知県、浜名湖周辺：Δr=3km、Δt=7日
駿河湾：Δr=10km、Δt=10日
- * 対象期間： 静岡県中西部、愛知県：短期30日間、中期90日間
浜名湖周辺、駿河湾：短期90日間、中期180日間
- * 基準期間： おおむね長期的ゆっくりすべり（スロースリップ）発生前の地震活動を基準とする。
静岡県中西部、愛知県：1997年－2001年（5年間）、
浜名湖周辺：1998年－2000年（3年間）、駿河湾：1991年－2000年（10年間）

[各領域の説明] ① 静岡県中西部：プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域（固着域）。
 ② 愛知県：フィリピン海プレートが沈み込んでいく先の領域。
 ③ 浜名湖周辺：固着域の縁。長期的ゆっくりすべり（スロースリップ）が発生する場所であり、同期して地震活動が変化すると考えられている領域。
 ④ 駿河湾：フィリピン海プレートが沈み込み始める領域。
 余震除去：2009年8月11日の駿河湾の地震（M6.5）と2011年8月1日の駿河湾の地震（M6.2）の余震域の活動を除いて活動指数を求めた場合。



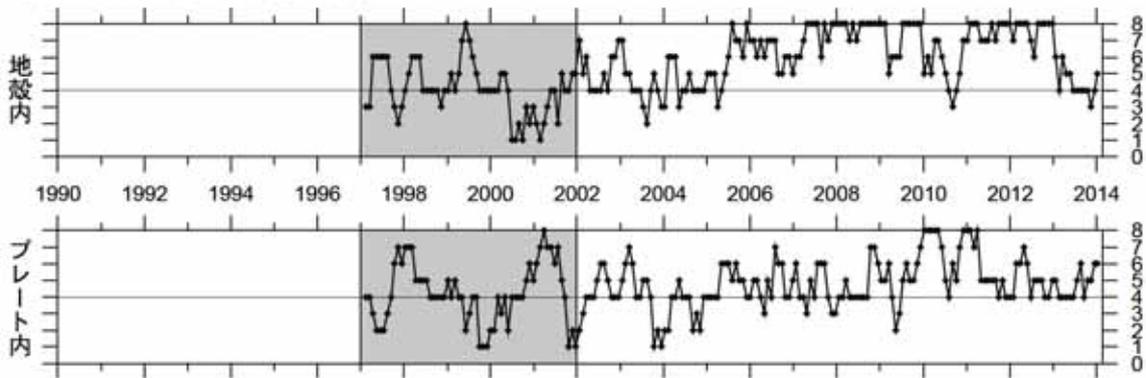
*Hirose et al. (2008) によるプレート境界の等深線を破線で示す

図 2 東海地域の地震活動指数

地震活動指数の推移（中期活動指数）

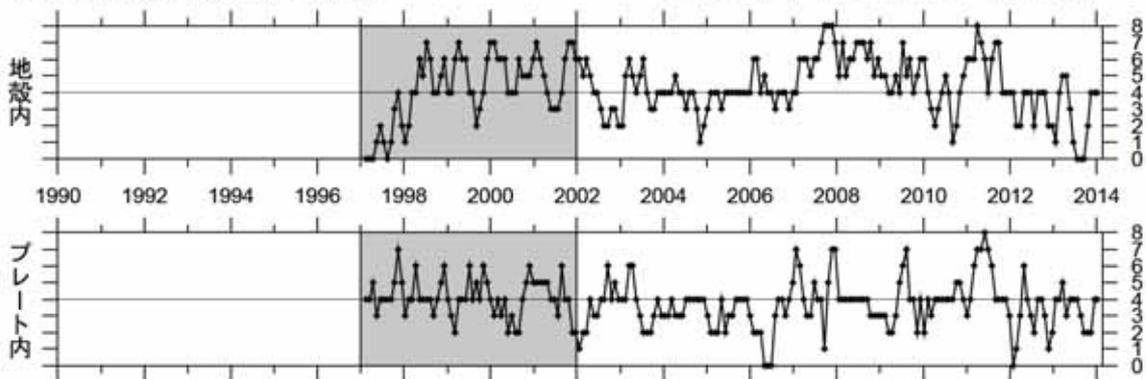
① 静岡県中西部（対象期間：90日）

1997/ 1/ 1~2014/ 2/ 19 M ≥ 1.1



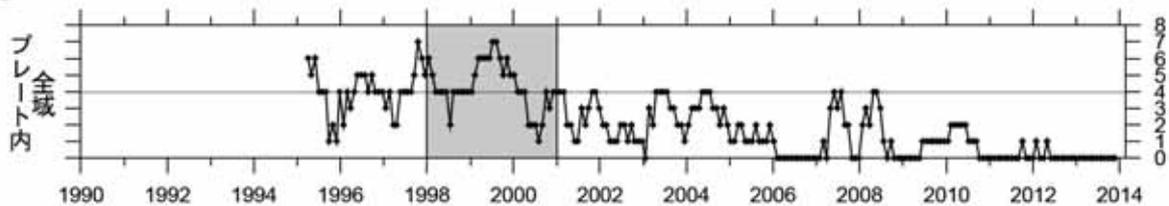
② 愛知県（対象期間：90日）

1997/ 1/ 1~2014/ 2/ 19 M ≥ 1.1



③ 浜名湖周辺（対象期間：180日）

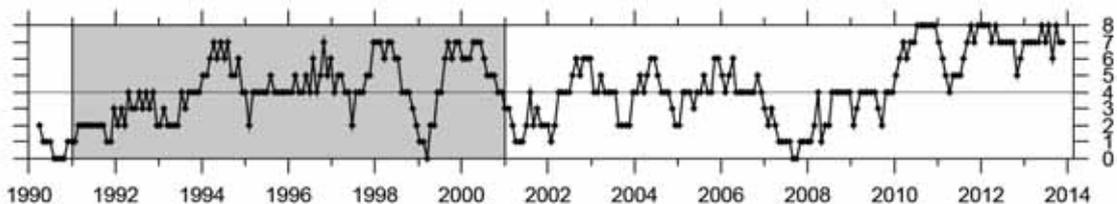
1995/ 1/ 1~2014/ 2/ 19 M ≥ 1.1



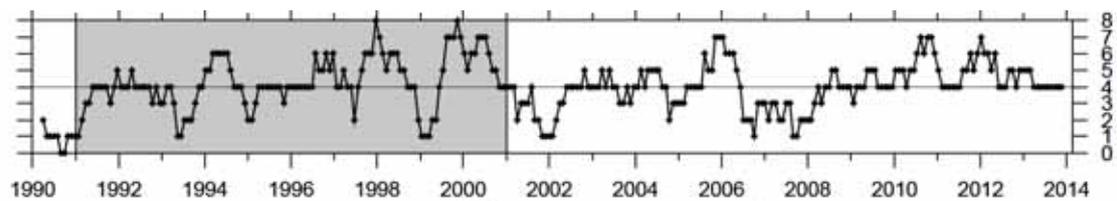
少ない
(継続中)

④ 駿河湾（対象期間：180日）

1990/ 1/ 1~2014/ 2/ 19 M ≥ 1.4



2009年8月11日の駿河湾の地震(M6.5)と2011年8月1日の駿河湾の地震(M6.2)の余震域の活動を除去した場合



■ : 基準期間 / : 地震活動指数 (0 - 8)

図3 東海地域の地震活動指数の推移

浜名湖周辺のフィリピン海プレート内では、地震の発生頻度の低い状態が続いている。その他の地域では概ね平常レベルである。

深部低周波地震は、「短期的ゆっくりに密接に関連する現象とみられており、プレート境界の状態の変化を監視するために、その活動を監視している。

深部低周波地震活動 (2000 年 1 月 1 日 ~ 2014 年 2 月 19 日)

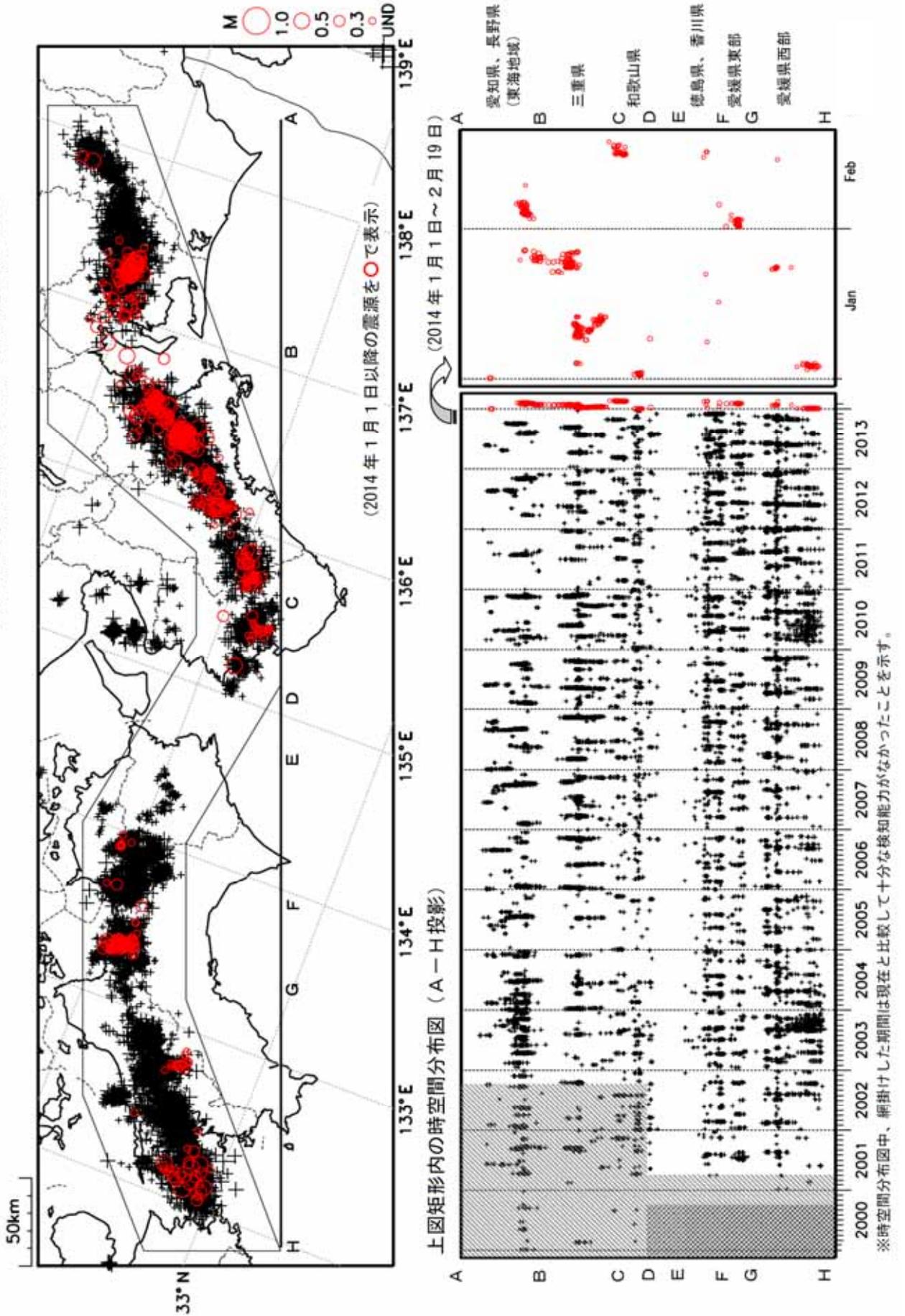


図 4 深部低周波地震活動(2000 年 1 月 1 日 ~ 2014 年 2 月 19 日)

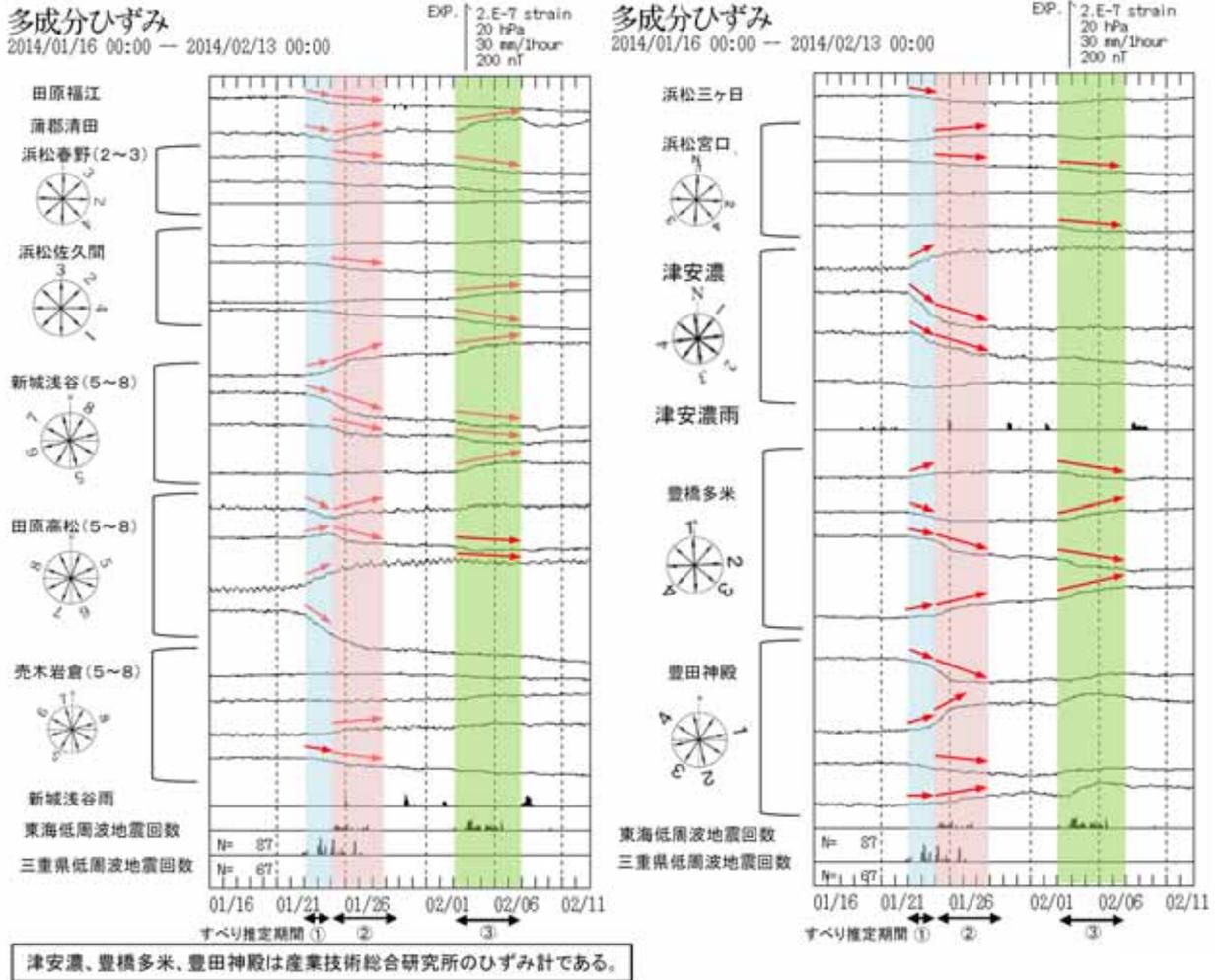


図 5 多成分ひずみ計のひずみ変化

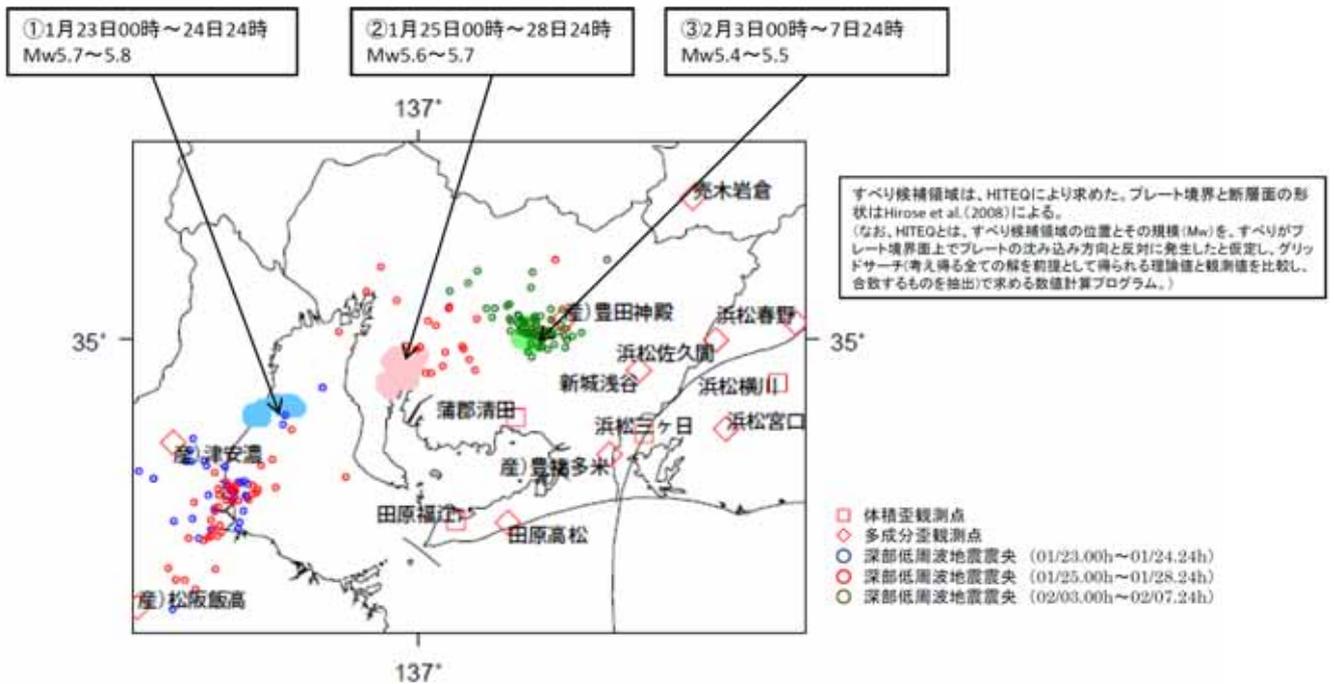
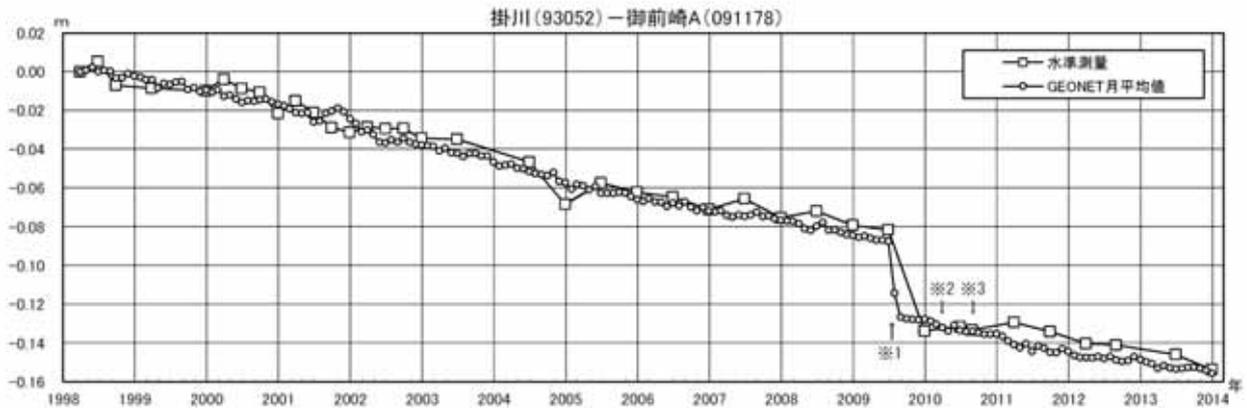


図 6 ひずみ変化から推定されるすべり領域

御前崎 電子基準点の上下変動

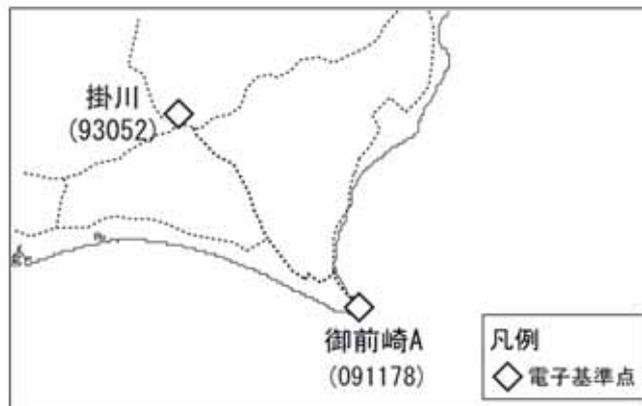
水準測量と G N S S 観測の比較

掛川に対して、御前崎が沈降する長期的な傾向が続いている。



- ※1 電子基準点「御前崎」は2009年8月11日の駿河湾を震源とする地震(M6.5)に伴い、地表付近の局所的な変動の影響を受けた。
- ※2 2010年4月以降は、電子基準点「御前崎」を、より地盤の安定している場所に移転し、電子基準点「御前崎A」とした。
上記グラフは、電子基準点「御前崎」と電子基準点「御前崎A」のデータを接続して表示している。
- ※3 水準測量の結果は、移転後初めて変動量が計算できる2010年9月から表示。

位置図



国土地理院資料

図7 国土地理院のG N S S 観測結果および水準測量による御前崎の上下変動

掛川から見た御前崎の上下変動を示したものである。掛川に対して御前崎が沈降するという長期的な傾向に変化は見られない。

● 日本の主な火山活動

桜島では、爆発的噴火を含む活発な噴火活動が継続した。火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）が継続しており、昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要である。

西之島では、海上保安庁等の観測によると、噴火と溶岩の流出など活発な噴火活動が継続した。火口周辺警報（火口周辺危険）が継続しており、今後も噴火が続くおそれがあるため、西之島付近では噴火に警戒が必要である。

阿蘇山では、中岳第一火口で、ごく小規模な噴火が時々発生した。火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）が継続しており、中岳第一火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

霧島山（新燃岳）では、GNSS 観測によると、新燃岳の北西数 km の地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張を示す地殻変動は、2011 年 12 月以降鈍化・停滞していたが、2013 年 12 月頃から伸びの傾向がみられている。また、20 日頃から新燃岳火口直下を震源とする火山性地震が一時的にやや増加した。火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）が継続しており、火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

諏訪之瀬島では、爆発的噴火を含むやや活発な火山活動が継続した。火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）が継続しており、火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

表 1 2 月 28 日現在の火山現象に関する特別警報・警報・予報等の発表状況
（※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中。）

特別警報・ 警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル 3（入山規制）	桜島
	レベル 2（火口周辺規制）	三宅島、阿蘇山、霧島山（新燃岳）、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	西之島※、硫黄島※
噴火警報(周辺海域)	周辺海域警戒	福徳岡ノ場※
噴火予報	レベル 1（平常）	雌阿寒岳、十勝岳、樽前山、有珠山、北海道駒ヶ岳、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、草津白根山、浅間山、新潟焼山、焼岳、御嶽山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、九重山、雲仙岳、霧島山（御鉢）、薩摩硫黄島、口永良部島
	平常	上記以外の活火山

*噴火警戒レベルは、その活用が地域防災計画等で予め定められており、レベル毎の防災対応がキーワードで示されている。



図 1 2月28日現在、火山現象に関する特別警報、警報及び火山現象に関する海上警報発表中の火山

表 2 平成 26 年 2 月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報		概要
		種類、号数等	発表日時	
阿蘇山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、 火口周辺規制)	解説情報第 10 号	5 日 16 時 00 分	5 日の二酸化硫黄の放出量と、地震回数等火山活動の状況。
		解説情報第 11 号	17 日 16 時 00 分	16 日 16 時 08 分頃、中岳第一火口で発生したごく小規模な噴火の状況。
		解説情報第 12 号	21 日 16 時 00 分	19 日 12 時 30 分、中岳第一火口で発生したごく小規模な噴火の状況と、21 日の二酸化硫黄放出量等火山活動の状況。
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、 入山規制)	降灰予報	2 日 16 時 02 分 16 日 23 時 55 分 23 日 23 時 27 分	噴火に伴い、降灰が予想される地域を発表。
		解説情報第 9～11 号	3 日、7 日、10 日 16 時 00 分	噴煙、地震回数等火山活動の状況。
		解説情報第 12 号	14 日 16 時 00 分	12 日 07 時 36 分に発生した爆発的噴火による火砕流や大きな噴石の飛散状況。噴煙、地震回数等火山活動の状況。
		解説情報第 13～16 号	17 日、21 日、24 日、 28 日 16 時 00 分	噴煙、地震回数等火山活動の状況。

注) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。
 三宅島においては毎日 07 時と 17 時に火山ガス予報を発表している。

各火山の 2 月の活動解説

【北海道地方】

雌阿寒岳めあかんだけ [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

ポンマチネシリ火口付近の浅いところを震源とする微小な地震が増加したが、火山性微動は観測されず、地殻変動観測にも変化はなかった。

全磁力連続観測によると、96-1火口地下の温度が上昇している可能性がある。火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められないが、今後の火山活動の推移に注意が必要である。

十勝岳とくさだけ [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

ここ数年、山体浅部の膨張や大正火口の噴煙量増加及び地震増加や発光現象などが観測されている。また、山麓の温泉成分にわずかな変化が認められている。今後の火山活動の推移に注意が必要である。

樽前山たるまえさん [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

2013年7月から活発化した山体西側を震源とする地震活動は、9月以降低調に経過している。山頂溶岩ドーム直下の地震活動も低調で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

山頂溶岩ドーム周辺では1999年以降、高温の状態が続いているので、突発的な火山ガス等の噴出に注意が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

アトサヌプリ [噴火予報（平常）]

大雪山たいせつざん [噴火予報（平常）]

倶多楽くつたら [噴火予報（平常）]

有珠山うすざん [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

北海道駒ヶ岳ほっかいどうこまがたけ [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

恵山えさん [噴火予報（平常）]

【東北地方】

八甲田山はっこうださん [噴火予報（平常）]

「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」以降、八甲田山周辺を震源とする地震が増加した状態で経過している。2013年4月下旬以降に

増加した大岳山頂直下付近が震源と推定される地震は、7月下旬以降、減少傾向となっている。

山体周辺の地殻変動観測では、2013年2月頃以降、小さな膨張性の地殻変動がみられていたが、8月頃から鈍化し、11月頃からは停滞している。

噴気活動、高温域に特段の変化は認められないが、火山性地震の活動は継続していることから、今後の火山活動の推移に注意が必要である。

岩手山いわてさん [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

火山性地震は一時的にやや多い日もあったが、概ね少ない状態で経過した。火山活動は低調に経過しており、噴火の兆候は認められない。

秋田駒ヶ岳あきたこまがたけ [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

女岳では噴気地熱域が引き続き確認されている。

火山性地震は少ない状況で経過した。地殻変動にも変化はみられず、ただちに噴火する兆候は認められないが、今後の火山活動の推移に注意が必要である。

蔵王山ざおうざん [噴火予報（平常）]

火山性地震は少ない状況で経過した。ただちに噴火する兆候は認められないが、2013年1月以降、火山性微動が時々発生するなど、活動の高まりがみられるので、今後の火山活動の推移に注意が必要である。

吾妻山あづまやま [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

大穴火口の噴気活動はやや活発な状態が続いているが、火山性地震は少ない状況で経過した。ただちに噴火する兆候は認められないが、火口内では火山ガスの噴出が引き続きみられるので警戒が必要である。また、風下側でも火山ガスに注意が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

岩木山いわきさん [噴火予報（平常）]

秋田焼山あきたやけやま [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

鳥海山ちようかいさん [噴火予報（平常）]

栗駒山くりこまやま [噴火予報（平常）]

安達太良山あだたらやま [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

磐梯山ぼんだいさん [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

【関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島】

草津白根山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

地震活動や地殻変動には特段の変化は認められないが、湯釜火口内の北壁等では引き続き熱活動がみられる。

山頂火口から概ね 500m の範囲では、ごく小規模な火山灰の噴出等に警戒が必要である。また、ところどころで火山ガスの噴出が見られ、周辺の窪地や谷などでは滞留した火山ガスが高濃度になることがあるため、注意が必要である。

浅間山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

火山活動に特段の変化はなく、山頂火口から 500m を超える範囲に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。ただし、山頂火口から 500m 以内に影響する程度の噴出現象は突発的に発生する可能性があるため、火山灰の噴出や火山ガス等に警戒が必要である。

弥陀ヶ原 [噴火予報（平常）]

「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」以降、弥陀ヶ原周辺では地震活動が活発な状態となった。その後、周辺の地震活動は低下しつつも継続している。一方、弥陀ヶ原近傍の地震は少ない状態で経過した。

立山地獄谷では以前から熱活動が活発に継続しており、この付近では火山ガスが高濃度になることがあるため、注意が必要である。

富士山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

2011 年 3 月 15 日に静岡県東部（富士山の南部付近）で発生したマグニチュード 6.4 の地震以降、地震活動が活発な状況となっていたが、その後、地震活動は低下してきている。その他の観測データでも浅部の異常を示すものはない。火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められない。

伊豆大島 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

GNSS¹⁾ による観測では、地下深部へのマグマの供給によると考えられる島全体の長期的な膨張傾向が続いているが、2011 年頃から鈍化してきている。

その他の観測データに特段の変化はみられず、火山活動は概ね静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

三宅島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

火山ガス放出量は、長期的に減少傾向にあり、

2013 年 2 月以降はやや少量となっている。

火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されるので、山頂火口周辺（雄山環状線内側）では噴火に警戒が必要である。また、火山ガス予報で火山ガスの濃度が高くなる可能性があるためと予想される地域では火山ガスに警戒が必要である。

西之島 [火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報]

海上保安庁等の観測によると、噴火が継続し、溶岩流により形成された新たな陸地が拡大しているのが確認された。海上保安庁による空中写真の計測の結果、11 日現在で新しい陸地の面積は 0.45km² となっていた。

今後も噴火が続くおそれがあるため、西之島付近では警戒が必要である。また、周辺海域では浮遊物（軽石等）に注意が必要である。



図 2 西之島 噴火の状況（28 日 14 時 07 分撮影）
海上保安庁により南南東方向から撮影

硫黄島 [火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報]

火山性地震の発生回数は少なく、地震活動は概ね静穏に経過した。

国土地理院の地殻変動観測では、2013 年 11 月頃から沈降の傾向がみられていたが、2014 年 1 月からは停滞に転じている。

硫黄島の島内は全体に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、過去には各所で小規模な噴火が発生している。火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されるので、従来から小規模な噴火が発生している地点（旧噴火口等）及びその周辺では噴火に警戒が必要である。

福德岡ノ場 [噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報]

2 日に海上保安庁が行った上空からの観測によると、福德岡ノ場付近で変色水域等は認めら

各火山の詳しい活動解説は、気象庁ホームページの以下の URL に掲載されている火山活動解説資料をご参照ください。
http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.htm

れなかった。

海上保安庁海洋情報部、第三管区海上保安本部、海上自衛隊及び気象庁によるこれまでの観測によると、福岡ノ場付近の海面には長期にわたり火山活動によるとみられる変色水等が確認されている。

今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されるので、周辺海域では噴火に警戒が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

なすだけ
那須岳 [噴火予報 (噴火警戒レベル 1、平常)]
にっこうしらねさん
日光白根山 [噴火予報 (平常)]
にいがたやけやま
新潟焼山 [噴火予報 (噴火警戒レベル 1、平常)]
やけだけ
焼岳 [噴火予報 (噴火警戒レベル 1、平常)]
のりくらだけ
乗鞍岳 [噴火予報 (平常)]
おんたけさん
御嶽山 [噴火予報 (噴火警戒レベル 1、平常)]
はくさん
白山 [噴火予報 (平常)]
はこねやま
箱根山 [噴火予報 (噴火警戒レベル 1、平常)]
いずとうぶかざんぐん
伊豆東部火山群 [噴火予報 (噴火警戒レベル 1、平常)]
にいじま
新島 [噴火予報 (平常)]
こうづしま
神津島 [噴火予報 (平常)]
はちじょうじま
八丈島 [噴火予報 (平常)]
あおがしま
青ヶ島 [噴火予報 (平常)]

【九州地方及び南西諸島】

阿蘇山 [火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)]

16 日及び 19 日に、中岳第一火口でごく小規模な噴火が発生し、灰白色の噴煙が最大で火口縁上 300m まで上がった。また、12 日の現地調査で、中岳第一火口周辺でわずかな火山灰が認められた。10 日の夜から 11 日の朝にかけて、天候不良のため噴煙の状況が不明の期間があり、この間にごく小規模な噴火が発生したと考えられる。

孤立型微動、火山性地震は少ない状態で経過した。

中岳第一火口の現地調査では、湯だまりの量は 1 割以下で、二酸化硫黄の放出量は 1 日あたり 1,500~2,300 トン (1 月 1,300~1,500 トン) と概ね状態であった。

中岳第一火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石²⁾に警戒が必要である。風下側では降灰及び風の影響

を受ける小さな噴石²⁾に注意が必要である。

霧島山 (新燃岳) [火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)]

新燃岳では、噴火の発生はなかった (最後の爆発的噴火は 2011 年 3 月 1 日、噴火は 2011 年 9 月 7 日)。

火山性地震は概ね少ない状態で経過していたが、20 日頃から新燃岳火口直下を震源とする地震が一時的にやや増加した。また、新燃岳に隣接する大浪池および韓国岳付近で地震が時々発生した。

GNSS 観測¹⁾によると、新燃岳の北西数 km の地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張を示す地殻変動は、2011 年 12 月以降鈍化・停滞していたが、2013 年 12 月頃から伸びの傾向がみられる。

新燃岳火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石²⁾に警戒が必要である。噴火時には、風下側で火山灰だけではなく小さな噴石²⁾ (火山れき³⁾) が風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。降雨時には、泥石流や土石流に注意が必要である。

桜島 [火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、入山規制)]

昭和火口では、爆発的噴火⁴⁾を含む活発な噴火活動が継続した。噴火は 33 回発生し、そのうち 14 回が爆発的噴火であった。噴煙の高さの最高は、28 日 23 時 49 分の爆発的噴火で、火口縁上 3,000m に達した。12 日 07 時 36 分の爆発的噴火では、ごく小規模な火砕流が発生し、昭和火口の南東側へ約 400m 流下した。また、今期間、大きな噴石²⁾ が 4 合目 (昭和火口から 800~1,300m) まで達する爆発的噴火が、12 回発生した。

南岳山頂火口では、噴火の発生はなかった。

昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要である。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石²⁾ (火山れき³⁾) が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。

爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意が必要である。また、降雨時には土石流に注意が必要である。

各火山の詳しい活動解説は、気象庁ホームページの以下の URL に掲載されている火山活動解説資料をご参照ください。
http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.htm

薩摩硫黄島 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。しかし、硫黄岳火口では噴煙活動が続いており、火口内では火山灰等の噴出する可能性がある。また、火口周辺では、火山ガスに注意が必要である。

口永良部島 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。しかし、新岳火口内では噴気活動が続いており、火山灰等の噴出する可能性がある。また、火口付近では火山ガスに注意が必要である。

諏訪之瀬島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

御岳火口では、爆発的噴火⁴⁾が7回発生したほか、噴火活動はやや活発な状態で経過した。噴火に伴う噴煙の高さの最高は、火口縁上 1,200 mであった。また、夜間には高感度カメラで火映が確認された。

今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されるので、火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石²⁾に警戒が必要である。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石²⁾が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

鶴見岳・伽藍岳 [噴火予報（平常）]

九重山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

雲仙岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

霧島山（御鉢） [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- 1) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GPS をはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称である。
- 2) 噴石については、大きさによる風の影響の程度の違いによって飛散範囲が大きく異なる。本文中「大きな噴石」とは、「風の影響を受けず弾道を描いて飛散する大きな噴石」のことであり、「小さな噴石」とは、それより小さく「風に流されて降る小さな噴石」のことである。
- 3) 霧島山・桜島では「火山れき」の用語が地元で定着していると考えられることから、付加表現している。
- 4) 桜島、諏訪之瀬島では、爆発地震を伴い、爆発音、体感空振、噴石の火口外への飛散、または気象台や島内の空振計で一定基準以上の空振のいずれかを観測した場合に爆発的噴火としている。

各火山の詳しい活動解説は、気象庁ホームページの以下の URL に掲載されている火山活動解説資料をご参照ください。
http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.htm

資料 1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ（平成26年2月28日現在）

(1) 主な活火山

噴火警報、火口周辺警報及び噴火予報の発表履歴欄には、平成 19 年 12 月 1 日の警報及び予報の発表と噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示す。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示している。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルである。

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	雌阿寒岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年9月29日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年10月17日 噴火予報（平常） 2008年11月17日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年12月16日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年4月10日 噴火予報（レベル1、平常）
	大雪山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	十勝岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年12月16日 噴火予報（レベル1、平常）
	樽前山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	倶多楽	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	有珠山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年6月9日 噴火予報（レベル1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
東北地方	恵山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	岩木山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	秋田焼山	噴火予報（平常） 噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2013年7月25日 噴火予報（レベル1、平常）
	岩手山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年10月27日 噴火予報（レベル1、平常）
	鳥海山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	栗駒山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	蔵王山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	吾妻山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	安達太良山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
関東・中部地方	磐梯山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
	那須岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
	日光白根山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	草津白根山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常） 2009年4月10日 噴火予報（レベル1、平常）切替
	浅間山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月8日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月1日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月3日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月7日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月15日 噴火予報（レベル1、平常）
	新瀉焼山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2011年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
	焼岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2011年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
	乗鞍岳	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	御嶽山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
	白山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	富士山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	箱根山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
	伊豆東部火山群	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2011年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
伊豆・小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	新島	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	神津島	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	三宅島	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年3月31日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	八丈島	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	青ヶ島	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	西之島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2013年11月20日 火口周辺警報（火口周辺危険）
	硫黄島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日 火口周辺警報（火口周辺危険）
	福徳岡ノ場	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日 噴火警報（周辺海域警戒）
	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
九州地方・南西諸島	九重山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	阿蘇山	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常） 2011年5月16日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年6月20日 噴火予報（レベル1、平常） 2013年9月25日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年10月11日 噴火予報（レベル1、平常） 2013年12月27日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	雲仙岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山 （新燃岳）	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月22日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月29日 噴火予報（レベル1、平常） 2010年3月30日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月16日 噴火予報（レベル1、平常） 2010年5月6日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年1月26日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2011年1月31日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年2月1日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年3月22日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年6月26日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2013年10月22日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	桜島	火口周辺警報 （レベル3、入山規制）	2007年12月1日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年2月3日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年2月20日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年4月8日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年7月14日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年7月28日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年8月28日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月2日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月19日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年3月2日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月10日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月24日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年7月19日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2010年9月30日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年10月13日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2012年3月12日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年3月21日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替
	薩摩硫黄島	噴火予報 （レベル1、平常）	2007年12月1日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年11月29日 噴火予報（レベル1、平常） 2013年6月4日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年7月10日 噴火予報（レベル1、平常）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	口永良部島	噴火予報 (レベル1、平常)	2007年12月1日 火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2008年1月25日 噴火予報(レベル1、平常) 2008年9月4日 火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2008年10月27日 火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2009年3月18日 火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2009年8月4日 噴火予報(レベル1、平常) 2009年9月27日 火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2009年10月30日 噴火予報(レベル1、平常) 2011年12月15日 火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2012年1月20日 噴火予報(レベル1、平常)
	諏訪之瀬島	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日 火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)

(2) その他の活火山

以下の活火山(*印を除く)では平成19年12月1日に噴火予報(平常)を発表した。また、*印の活火山では、活火山として選定された平成23年6月7日に噴火予報(平常)を発表した。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はない。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八甲田山、十和田、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、アカンダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、ベヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海徳海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄鳥島、西表島北北東海底火山

資料 2 第 128 回火山噴火予知連絡会について

平成 26 年 2 月 25 日、第 128 回火山噴火予知連絡会が開催された。同連絡会では、全国の火山活動の評価のほか、桜島と西之島などの火山活動について特に重点的に検討を行い、委員及び関係機関からの報告をもとにとりまとめた。その結果を気象庁が以下のとおり発表した。

第 128 回火山噴火予知連絡会 全国の火山活動の評価

本日、第 127 回火山噴火予知連絡会（平成 25 年 10 月 22 日）以降の全国の火山活動について検討を行い、結果を以下のとおり取りまとめました。

○全国の主な火山活動

今期間（平成 25 年 10 月 22 日～平成 26 年 2 月 25 日）、阿蘇山、桜島、諏訪之瀬島で噴火が発生しました。また、西之島周辺で噴火が発生し、新島の形成と拡大が認められました。

桜島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 3）〕

昭和火口では、今期間も活発な噴火活動が継続しました。爆発的噴火は、2013 年 7 月から 10 月まで多い状態で経過しましたが、11 月以降は減少しました。今期間の噴火による噴煙の最高の高さは火口縁上 4,500m、大きな噴石が最大 3 合目まで達しました。また、火口周辺にとどまるごく小規模な火砕流が 4 回発生しました。

地殻変動観測では、始良カルデラ深部の膨張は、停滞していますが、長期的には膨張が進行しており、引き続き活発な噴火活動が継続すると考えられますので、火山活動の推移に注意してください。昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

西之島〔火口周辺警報（火口周辺危険）〕

2013 年 11 月 20 日、西之島の南東海上に新島が出現し、噴火しているのが確認されました。溶岩の流出により新島は拡大を続け、12 月末には西之島と接続して一体となり、その後も噴火と溶岩の流出が継続しています。西之島付近では噴火に警戒してください。

霧島山（新燃岳）〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 2）〕

GNSS 観測によると、新燃岳の北西数 km の地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張を示す地殻変動は、2011 年 12 月以降鈍化・停滞していましたが、2013 年 12 月頃から伸びの傾向がみられます。2013 年 12 月～2014 年 1 月には、新燃岳に隣

接する大^{おおなみのいけ}浪池及び韓^{からくにだけ}国岳付近を震源とする地震が発生しました。また、新燃岳火口直下を震源とする地震は概ね少ない状態で経過していましたが、2 月 20 日頃からやや増加した状態となっています。今後の火山活動の推移に注意する必要があります。

新燃岳では火口周辺に影響のある小規模な噴火が発生する可能性がありますので、新燃岳火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

各地方の主な活火山の火山活動評価

1. 北海道地方

① アトサヌプリ〔噴火予報（平常）〕

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

② 雌阿寒岳〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）〕

- 火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。
- 全磁力連続観測によると、96-1 火口南側地下の温度が上昇している可能性があります。今後の火山活動の推移に注意してください。

③ 大雪山〔噴火予報（平常）〕

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

④ 十勝岳〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）〕

- 火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。
- ここ数年、山体浅部の膨張、大正火口の噴煙量及び地震回数の増加、発光現象などが観測されています。また、吹上温泉地区では、1988～89 年噴火の数年前からもみられた温泉の Cl/SO₄ 比の上昇が、2012 年からわずかながら認められています。今後の火山活動の推移に注意してください。

⑤ 樽前山〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）〕

- 2013 年 7 月から活発化した山体西側を震源とする地震活動は、9 月以降低調に経過しています。山頂溶岩ドーム直下の地震活動も低調で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。
- 山頂溶岩ドーム周辺では、1999 年以降、高温の状態が続いているので、突発的な火山

ガス等の噴出に注意してください。

⑥ 倶多楽 [噴火予報（平常）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑦ 有珠山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑧ 北海道駒ヶ岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑨ 恵山 [噴火予報（平常）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

2. 東北地方

① 岩木山 [噴火予報（平常）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

② 八甲田山 [噴火予報（平常）]

- 東北地方太平洋沖地震（2011年3月11日）以降、八甲田山周辺を震源とする地震が増加した状態で経過しています。
- 2013年4月から7月にかけて増加した大岳山頂直下の地震活動は、7月下旬以降、減少傾向となっていますが、12月下旬に一時的に増加しました。
- 地殻変動観測では、2013年2月頃以降みられていた小さな膨張性の変動は、8月頃から鈍化し、11月頃からは停滞しています。
- 地獄沼付近の噴気や地熱域の状況に特段の変化は認められませんでした。
- 地震活動は継続しており、今後の火山活動の推移に注意してください。

③ 十和田 [噴火予報（平常）]

- 2014年1月27日昼前から夜にかけて、なかのうみ中湖付近の深さ4～7kmを震源とする地震活動が活発な状況になりましたが、1月28日以降、地震回数は減少しています。
- その他の火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

④ 秋田焼山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑤ 岩手山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- 火山性地震が一時的にやや多くなりましたが、今期間、火山活動は低調に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑥ 秋田駒ヶ岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- めだけ女岳では、2009年からの地熱域の拡大が、今期間もわずかながら認められました。
- 地震活動は概ね低調で、地殻変動及び噴気活動にも特段の変化はみられず、ただちに噴火する兆候は認められませんが、今後の火山活動の推移に注意してください。

⑦ 鳥海山 [噴火予報（平常）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑧ 栗駒山 [噴火予報（平常）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑨ 蔵王山 [噴火予報（平常）]

- 2013年1月以降、地震活動はやや活発な状況で、火山性微動も2013年10月から2014年1月にかけて6回発生しました。
- 地殻変動と表面現象等に特段の変化はみられず、ただちに噴火する兆候は認められませんが、今後の火山活動の推移に注意してください。

⑩ 吾妻山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- 大穴火口の噴気活動は、やや活発な状態が続いています。
- 2013年11月に地震回数がやや多い状況となりましたが、それ以外の月は少ない状況で経過しました。
- ただちに噴火する兆候は認められませんが、火口内では火山ガスの噴出がみられるので警戒してください。また、風下側では、火山ガスに注意してください。

⑪ 安達太良山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

- ⑫ 磐梯山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]
 ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

3. 関東・中部地方、伊豆・小笠原諸島

- ① 那須岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]
 ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

- ② 日光白根山 [噴火予報（平常）]
 ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

- ③ 草津白根山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]
 ・地震活動は静穏で、地殻変動データにも特段の変化は認められません。
 ・湯釜火口内北東部や北壁及び水釜火口の北から北東側にあたる斜面で熱活動の活発な状態が継続しています。山頂火口から概ね 500m の範囲では、ごく小規模な火山灰等の噴出に警戒してください。

- ④ 浅間山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]
 ・火山性地震は、2010 年 4 月以降やや少ない状態で推移しています。
 ・二酸化硫黄の放出量は、2010 年 3 月以降やや少ない状態で推移しています。
 ・山体周辺の GNSS による地殻変動観測では、2009 年秋頃から縮みの傾向がみられます。
 ・火山活動は静穏な状態が続いていますが、山頂火口から 500m の範囲では、火山灰噴出や火山ガス等に警戒してください。

- ⑤ 新潟焼山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]
 ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

- ⑥ 弥陀ヶ原 [噴火予報（平常）]
 ・東北地方太平洋沖地震（2011 年 3 月 11 日）以降、周辺で地震活動が活発な状況となりました。その後、周辺の地震活動は低下しつつも継続しています。
 ・立山地獄谷では以前から熱活動が活発でしたが、2012 年 6 月以降の観測で噴気の拡大・活発化や温度の上昇傾向が確認されて

おり、今後の火山活動の推移に注意して下さい。また、この付近では火山ガスに注意してください。

- ⑦ 焼岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]
 ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

- ⑧ 乗鞍岳 [噴火予報（平常）]
 ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

- ⑨ 御嶽山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]
 ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

- ⑩ 白山 [噴火予報（平常）]
 ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

- ⑪ 富士山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]
 ・2011 年 3 月 15 日に山頂の南南西約 5 km、深さ 15 km を震源とする静岡県東部の地震（マグニチュード 6.4、最大震度 6 強）が発生しました。それ以降、その震源から山頂直下付近にかけて地震活動が活発な状況となりました。その後、地震活動は低下しつつも継続しています。
 ・その他の観測データに異常を示すものはなく、噴火の兆候は認められません。

- ⑫ 箱根山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]
 ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

- ⑬ 伊豆東部火山群 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]
 ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

- ⑭ 伊豆大島 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]
 ・長期的には、地下深部へのマグマ供給によると考えられる島全体の膨張傾向が継続していますが、2011 年頃から鈍化してきています。
 ・最近の変化をみると、GNSS 観測では、2013 年 4 月頃から縮みの傾向がみられていますが、8 月頃から伸びの傾向がみられています。傾斜観測でも、2013 年 4 月頃から

山下がりの傾向がみられていましたが、8月頃から山上がりの傾向がみられています。体積ひずみ計の観測では、2013年4月頃からは停滞していましたが、8月頃から再び伸びの傾向がみられています。

- 2013年12月下旬から2014年1月上旬にかけて、主に島内東部の浅部を震源とする地震が一時的に活発になりました。
- その他の観測データには特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑮ 新島 [噴火予報 (平常)]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑯ 神津島 [噴火予報 (平常)]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑰ 三宅島 [火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)]

- 今期間、噴火は発生しませんでした。噴火は2013年1月22日を最後に発生していません。
- 山頂浅部を震源とする地震は概ね少ない状態です。
- GNSSによる観測では、山体浅部の収縮を示す地殻変動は徐々に小さくなり、2013年頃から停滞しています。一方、島の南北を挟む長距離の基線で2006年頃から伸びの傾向がみられるなど、山体深部の膨張を示す地殻変動が継続しています。
- 二酸化硫黄の放出量は長期的には緩やかな減少傾向にあり、期間中は1日あたり200~400トンと、やや少量の火山ガス放出が続きました。
- 火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性がありますので、火口周辺（雄山環状線内側）では引き続き噴火に警戒してください。風下にあたる地区では火山ガスに警戒してください。

⑱ 八丈島 [噴火予報 (平常)]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑲ 青ヶ島 [噴火予報 (平常)]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑳ 西之島 [火口周辺警報 (火口周辺危険)] ← 11月20日に火口周辺警報 (火口周辺危険) を発表

- 2013年11月20日、西之島の南東海上に新島が出現し、噴火しているのが確認されました。今回の噴火位置は、前回1973~74年噴火の際に、初めて新島が出現した位置とほぼ一致します。
- 噴火による噴石等の堆積や溶岩の流出により新島は拡大し、2013年12月26日には西之島と接続して両島が一体となっているのが確認されました。
- その後も噴火活動は継続し、新たに形成された陸地（西之島と接続した新島部分）の拡大が確認されており、2014年2月21日時点で、新たに形成された陸地の面積は噴火前の西之島の約2.5倍の約0.5km²になっています。
- また、2014年2月4日時点までに噴出したマグマの量は約1千万m³と見積もられており、マグマの噴出レートは2013年12月以降、1日あたり10万m³程度で推移しています。
- 噴火確認以降、西之島周辺で常に変色水が確認されています。
- 2014年1月29日に実施した二酸化硫黄放出量観測では、1日あたり500トンとやや多い状態でした。
- 2013年11月21日以降、気象衛星「ひまわり」の観測で、西之島周辺の熱異常域と噴煙を確認しました。
- 今後も噴火が続くおそれがありますので、西之島付近では噴火に警戒してください。また、浮遊物に注意してください。

㉑ 硫黄島 [火口周辺警報 (火口周辺危険)]

- 島西部の旧火口（通称：ミリオンダラーホール）では、2012年2月以降ごく小規模な水蒸気爆発が度々発生していますが、今期間は噴火は確認されていません。
- 地震は概ね少ない状態で経過しました。
- GNSSによる地殻変動観測では、2013年5月頃から隆起の傾向がみられ、11月頃から沈降の傾向がみられていましたが、2014年1月頃から停滞しています。なお、島内南北方向の伸びの傾向は継続しています。
- 硫黄島では火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、従来から小規模な噴火が発生した地点及びその周辺では警戒してください。

㉒ 福徳岡ノ場 [噴火警報 (周辺海域警戒)]

- 変色水が確認されており、小規模な海底噴火が発生すると予想されますので、周辺海域では警戒してください。

4. 九州地方・南西諸島

① 鶴見岳・伽藍岳 [噴火予報（平常）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

② 九重山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

③ 阿蘇山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）] ←平成25年12月27日に噴火警戒レベルを1（平常）から2（火口周辺規制）に引き上げ。

- ・中岳第一火口の湯だまり量は、2013年4月頃から次第に減少しました。
- ・2013年12月20日頃から火山性微動の振幅が次第に大きくなり、二酸化硫黄の放出量も12月24日に1日あたり1,100トンと増加しました。これらのことから、中岳第一火口の火山活動は高まっており、火口から概ね1kmの範囲に大きな噴石を飛散させる噴火が発生する可能性があるかと判断し、12月27日10時00分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（平常）から2（火口周辺規制）に引き上げました。
- ・2014年1月13日12時15分頃、中岳第一火口でごく小規模な噴火を確認しました。その後も時々ごく小規模な噴火が発生しました。噴煙の高さの最高は1月13日の噴火に伴う、火口縁上600mでした。
- ・12月以降、湯だまり量は概ね1割以下の状態で経過しました。1月7日以降は、火口中央部付近で高温の噴気孔を確認しました。
- ・南側火口壁の最高温度は287～384℃とやや高い状態で経過しました。1月下旬には高温領域が拡大しているのを観測しました。
- ・1月20日頃よりひずみ及び傾斜変動が観測され、21日から火山性地震と孤立型微動が増加しました。孤立型微動は1月23日以降次第に減少しましたが、火山性地震は1月26日まで多い状態が続きました。
- ・二酸化硫黄の放出量は、12月24日以降は1日あたり900～2,300トンと多い状態となっています。
- ・中岳第一火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石に注意してください。また、火口付近では火山ガスに注意してください。
- ・南阿蘇村吉岡の噴気活動はやや活発な状

態が続いており、引き続き噴気活動に注意してください。

④ 雲仙岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑤ 霧島山

新燃岳 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

- ・新燃岳では、2011年9月7日を最後に噴火は発生していません。
- ・噴煙活動は静穏で、二酸化硫黄の放出量は検出限界以下でした。
- ・火口内に蓄積された溶岩の状態に特段の変化はありませんでした。火口内南東側の火孔の形状にも特段の変化はみられませんでした。しかし、火口にたまった溶岩内部には依然高温状態の部分もあると考えられます。
- ・新燃岳直下を震源とする火山性地震は概ね少ない状態で経過していましたが、2月20日頃から、やや増加した状態となっています。火山性微動は発生していません。また、2013年12月～2014年1月にかけて、大浪池付近の海拔下2～5km及び韓国岳付近の海拔下0～3kmを震源とする地震が発生しました。
- ・GNSS観測によると、新燃岳の北西数kmの地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張を示す地殻変動は、2011年12月以降鈍化・停滞していましたが、2013年12月頃から伸びの傾向がみられており、今後の推移に注意する必要があります。
- ・新燃岳火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。
- ・降雨時には泥石流や土石流に注意してください。

御鉢 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑥ 桜島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）]

- ・昭和火口の噴火活動は、活発な状態で経過しました。
- ・爆発的噴火の発生回数は、2013年7月から10月まで多い状態で経過しましたが、11月以降は減少しました。2013年10月から2014年1月までの爆発的噴火の回数は173回で、

うち 3 回で大きな噴石が 3 合目まで達しました。噴煙の高さが火口縁上 3,000m 以上の噴火は 9 回発生し、最高は火口縁上 4,500m（10月21日10時35分の噴火）でした。火口周辺にとどまるごく小規模な火砕流が 4 回発生しました。

- ・ 南岳山頂火口では、ごく小規模な噴火が 5 回発生しました。
- ・ 二酸化硫黄の放出量は、1 日あたり 800～2,500 トンと概ねやや多い状態が継続しています。
- ・ 鹿児島県の降灰観測データをもとに解析した火山灰の月別の噴出量は、2013年10月は約100万トンとなり、2006年の昭和火口噴火再開以降では最も多い値となりました。11月は約50万トン、12月は約30万トン、2014年1月は約20万トンと減少しました。
- ・ 島内の傾斜計、伸縮計及びGNSSでは、期間中大きな変化はありませんでした。
- ・ 火山灰の放出量と地殻変動量から導いた桜島直下へのマグマの供給量は、2013年7月から10月頃にかけて一時的に増加しましたが、11月から減少したと推定されます。
- ・ GNSSによる地殻変動観測では、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の膨張を示す伸びの傾向は、2013年6月頃から停滞していますが、長期的には膨張が進行しています。
- ・ 昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき）が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。また、降雨時には土石流に注意してください。

⑦ 薩摩硫黄島 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められませんが、硫黄岳火口では噴煙活動が続いており、火山灰等の噴出する可能性があります。また、火口付近では火山ガスに注意してください。

⑧ 口永良部島 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められませんが、新岳火口内では噴気活動が続いており、火山灰等の噴出する

可能性があります。また、火口付近では火山ガスに注意してください。

⑨ 諏訪之瀬島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

- ・ 諏訪之瀬島では、2013年8月頃から噴火活動が活発になっています。
- ・ 御岳火口では、2013年10月から2014年1月までに爆発的噴火が277回発生し、特に12月29日（125回）、12月30日（66回）に集中しました。また、12月29日00時から03時過ぎにかけては連続的な噴火も発生しました。これらの噴火に伴い、遠望カメラで火口付近に飛散する噴石を確認しました。火口から南南西約 4 km の榑戸原観測点での爆発的噴火に伴う空振の最大振幅は、29日12時08分に観測した91Paでした。
- ・ 噴煙の高さの最高は、2014年1月24日の灰白色の噴煙が火口縁上1,200mまで上がりました。また、同火口では夜間に高感度カメラで火映をほぼ毎日観測しました。
- ・ 諏訪之瀬島周辺を震源とするA型地震は、2013年6月以降増加しており、2013年10月から2014年1月までの月回数は43～131回とやや多い状態で経過しました。B型地震は、12月に454回、2014年1月に421回とやや多い状態でした。
- ・ 今後も火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

世界の主な地震

平成 26 年（2014 年）2 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布を図 1 に示す。また、その震源要素等を表 1 に示す。

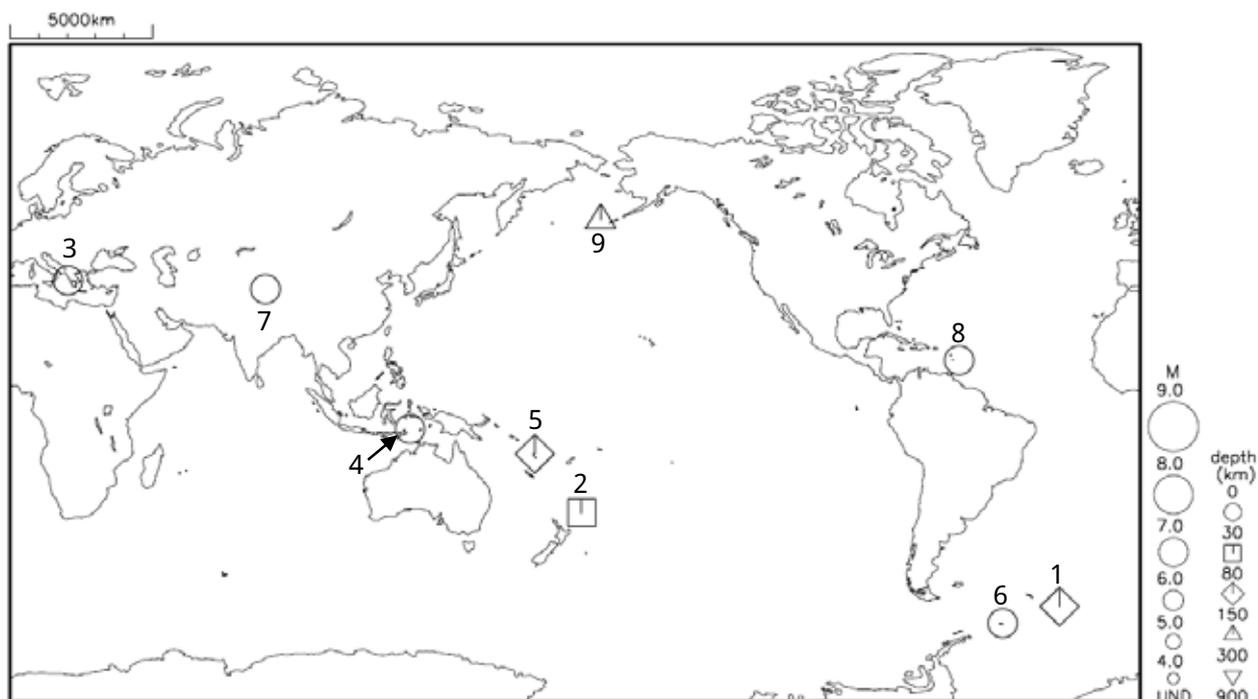


図 1 平成 26 年（2014 年）2 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布

- * : 震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの " Earthquake Archive Search & URL Builder " (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2014 年 3 月 3 日現在) 。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素は気象庁による。
- ** : 数字は、表 1 の番号に対応する。
- *** : マグニチュードは表 1 の mb (実体波マグニチュード) Ms (表面波マグニチュード) Mw (モーメントマグニチュード) のいずれか大きい値を用いて表示している。

表 1 平成 26 年（2014 年）2 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Ms	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	02月01日12時58分	S56° 49.6'	W 27° 19.5'	131			6.1	サウスサンドウィッチ諸島			
2	02月02日18時26分	S32° 54.6'	W177° 51.7'	34			6.5	ケルマデック諸島南方			
3	02月03日12時08分	N38° 17.5'	E 20° 20.2'	14			6.1	ギリシャ			
4	02月04日07時36分	S 7° 09.8'	E128° 05.9'	18			6.1	バンダ海			
5	02月07日17時40分	S15° 04.1'	E167° 22.3'	122			6.5	パヌアツ諸島			
6	02月09日04時50分	S60° 26.0'	W 45° 14.3'	18	6.0			スコシア海			
7	02月12日18時19分	N35° 55.3'	E 82° 32.9'	10			6.9	チベット自治区 (中国)			
8	02月18日18時27分	N14° 39.0'	W 58° 56.8'	17			6.5	北大西洋			
9	02月27日06時13分	N53° 40.7'	W171° 50.2'	265			6.1	アリューシャン列島フォックス諸島			

- ・震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの " Earthquake Archive Search & URL Builder " (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2014 年 3 月 3 日現在) 。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Ms の欄に括弧を付して記載したマグニチュード、Mw の欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。
- ・地震発生時刻は日本時間 [日本時間 = 協定世界時 + 9 時間] である。
- ・被害状況は、出典のないものは USGS による。ただし、日本国内の被害状況は、総務省消防庁による。
- ・「北西」欄の 印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (地震・火山月報 (防災編) 2005 年 5 月号 参照) を発表したことを表す。
- ・「遠地」欄の 印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。

付録 1 . 震度 1 以上を観測した地震の表

地震の震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は「地震・火山月報(カタログ編)」、震度データは「地震年報」に掲載する。震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度(平成 25 年 12 月 地震・火山月報(防災編)の付録2参照)を記す。なお、* のついている地点は、地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点、(注)を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「F」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。

震度3以上を観測した地震については、震源要素を**太字**で表示する。

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
1	1 09 49	青森県東方沖 青森県 2 階上町道仏*1.5 1 八戸市湊町=1.0 八戸市内丸*0.9 八戸市南郷区*0.7	40° 54.4' N	142° 07.7' E	51km	M: 3.8
2	2 07 54	北海道南西沖 北海道 1 奥尻町松江=0.9 奥尻町奥尻*0.5	42° 04.8' N	139° 21.2' E	9km	M: 3.4
3	2 14 31	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市一番丁*0.5	34° 12.8' N	135° 13.2' E	4km	M: 1.8
4	2 15 05	奄美大島近海 鹿児島県 4 伊仙町伊仙*3.6 3 天城町平土野*3.4 徳之島町亀津*2.5 瀬戸内町与路島*2.5 2 瀬戸内町請島*2.4 瀬戸内町西古見=2.1 奄美市名瀬港町=1.9 天城町当部=1.9 和泊町国頭=1.9 瀬戸内町加計呂麻島*1.8 宇検村湯湾*1.7 和泊町和泊*1.7 知名町瀬利覚=1.7 瀬戸内町古仁屋*1.6 奄美市住用町西仲間*1.5 1 大和村思勝*1.1 奄美市笠利町里*1.1 奄美市名瀬幸町*0.9 知名町知名*0.8 与論町茶花*0.8 龍郷町浦*0.5	27° 56.0 N	128° 53.6 E	46km	M: 4.5
5	2 17 13	岩手県沖 岩手県 2 山田町大沢*1.9 宮古市田老*1.6 山田町八幡町=1.6 宮古市五月町*1.6 宮古市鉾ヶ崎=1.5 1 宮古市川井*1.2 宮古市茂市*1.0 釜石市中妻町*1.0 釜石市只越町=0.9 宮古市長沢=0.7 田野畑村田野畑=0.6 田野畑村役場*0.6 花巻市大迫町=0.6 宮古市区界*0.5 花巻市大迫総合支所*0.5 遠野市宮守町*0.5 青森県 1 階上町道仏*0.7	39° 38.2' N	142° 06.4' E	49km	M: 3.9
6	2 20 08	熊本県阿蘇地方 熊本県 3 南阿蘇村河陰*3.1 南阿蘇村吉田*2.6 2 南阿蘇村中松=2.1 熊本高森町高森*1.9 南阿蘇村河陽*1.9 1 山都町今*1.0 菊池市旭志*0.9	32° 47.3 N	131° 01.7 E	6km	M: 3.1
7	2 20 13	熊本県阿蘇地方 熊本県 1 南阿蘇村吉田*1.0 南阿蘇村河陰*0.9	32° 47.4' N	131° 01.9' E	6km	M: 2.5
8	2 21 31	熊本県阿蘇地方 熊本県 1 南阿蘇村河陰*1.1	32° 47.3' N	131° 01.7' E	5km	M: 2.2
9	3 00 43	熊本県阿蘇地方 熊本県 2 南阿蘇村河陰*1.7 1 南阿蘇村吉田*1.4 山都町浜町*1.4 熊本美里町永富*1.2 南阿蘇村河陽*1.2 大津町引水*1.1 山都町今*1.0 南阿蘇村中松=0.7 山都町大平*0.6 甲佐町豊内*0.6	32° 47.2' N	131° 01.5' E	6km	M: 3.1
10	3 12 08	北海道東方沖 北海道 2 根室市瑠瑠瑠*1.5 1 根室市落石東*1.3	43° 21.4' N	146° 47.4' E	45km	M: 4.2
11	3 21 07	三重県南東沖 三重県 2 松阪市魚町*1.9 伊勢市楠部町*1.8 1 松阪市上川町=1.2 津市白山町川口*0.7 松阪市殿町*0.7 鈴鹿市西条=0.6 尾鷲市南浦*0.6 尾鷲市南陽町=0.5 伊勢市岩淵*0.5 奈良県 2 宇陀市大宇陀迫間*1.6 1 奈良市月ヶ瀬尾山*1.3 吉野町上市*1.1 御杖村菅野*0.9 大和郡山田市北郡山町*0.9 奈良川西町結崎*0.8 宇陀市菟田野松井*0.8 桜井市粟殿*0.7 曾爾村今井*0.7 天川村洞川=0.7 天川村沢谷*0.7 桜井市初瀬=0.7 高取町観覚寺*0.6 山添村大西*0.6 斑鳩町法隆寺西*0.6 天理市川原城町*0.6 三宅町伴堂*0.6 奈良市二条大路南*0.5 田原本町役場*0.5 愛知県 1 田原市赤羽根町*0.5 滋賀県 1 甲賀市信楽町*0.7 京都府 1 南山城村北大河原*0.8 和束町釜塚*0.5	34° 16.2' N	136° 40.1' E	37km	M: 3.9
12	4 05 14	茨城県北部 茨城県 1 日立市助川小学校*0.8	36° 44.8' N	140° 35.0' E	10km	M: 2.8

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
13	4 06 04	岩手県沖 岩手県 1 宮古市田老* = 0.8	39° 52.6' N	142° 10.2' E	47km	M: 3.4
14	4 07 50	茨城県北部 茨城県 1 日立市十王町友部* = 0.6 高萩市安良川* = 0.5	36° 45.3' N	140° 36.8' E	6km	M: 3.0
15	4 08 03	茨城県北部 茨城県 1 高萩市安良川* = 0.6	36° 45.1' N	140° 36.7' E	6km	M: 2.9
16	4 09 35	福島県沖 宮城県 2 石巻市桃生町* = 2.2 東松島市矢本* = 1.9 山元町浅生原* = 1.8 登米市迫町* = 1.8 女川町女川浜* = 1.7 角田市角田* = 1.6 石巻市大街道南* = 1.6 岩沼市桜* = 1.5 亶理町下小路* = 1.5 仙台空港 = 1.5 登米市南方町* = 1.5 1 登米市米山町* = 1.4 宮城美里町木間塚* = 1.4 名取市増田* = 1.4 石巻市前谷地* = 1.4 松島町高城 = 1.4 宮城川崎町前川* = 1.3 丸森町鳥屋* = 1.3 栗原市金成* = 1.3 涌谷町新町裏* = 1.3 石巻市鮎川浜* = 1.2 栗原市若柳* = 1.2 大河原町新南* = 1.2 利府町利府* = 1.2 大崎市古川三日町 = 1.1 石巻市相野谷* = 1.1 大崎市松山* = 1.1 東松島市小野* = 1.1 大崎市田尻* = 1.1 登米市豊里町* = 1.1 蔵王町円田* = 1.1 登米市登米町* = 1.1 登米市中田町 = 1.1 仙台若林区遠見塚* = 1.0 大衡村大衡* = 1.0 栗原市一迫* = 1.0 柴田町船岡 = 1.0 丸森町上滝 = 1.0 大崎市鹿島台* = 1.0 色麻町四竈* = 0.9 宮城加美町中新田* = 0.9 栗原市築館* = 0.9 仙台青葉区作並* = 0.9 白石市亶理町* = 0.9 七ヶ浜町東宮浜* = 0.9 仙台青葉区大倉 = 0.8 大郷町粕川* = 0.8 栗原市志波姫* = 0.8 仙台泉区将監* = 0.8 栗原市清水* = 0.8 石巻市北上町* = 0.8 大崎市古川北町* = 0.8 気仙沼市唐桑町* = 0.8 大崎市三本木* = 0.8 多賀城市中央* = 0.7 富谷町富谷* = 0.7 栗原市瀬峰* = 0.7 南三陸町志津川 = 0.7 石巻市泉町 = 0.7 仙台宮城野区苦竹* = 0.6 大崎市古川大崎 = 0.6 栗原市栗駒 = 0.6 仙台宮城野区五輪 = 0.6 石巻市雄勝町* = 0.6 気仙沼市笹が陣* = 0.5 登米市東和町* = 0.5 大和町吉岡* = 0.5 福島県 2 新地町谷地小屋* = 2.3 南相馬市鹿島区西町* = 2.3 相馬市中村* = 2.2 南相馬市原町区高見町* = 2.1 田村市大越町* = 2.1 飯館村伊丹沢* = 2.0 福島伊達市壘山町* = 1.9 南相馬市原町区三島町 = 1.8 南相馬市鹿島区栴窪 = 1.8 南相馬市原町区本町* = 1.8 南相馬市小高区* = 1.8 田村市船引町 = 1.7 二本松市油井* = 1.7 檜葉町北田* = 1.6 浪江町幾世橋 = 1.6 玉川村小高* = 1.5 浅川町浅川* = 1.5 田村市常葉町* = 1.5 福島伊達市梁川町* = 1.5 二本松市針道* = 1.5 1 天栄村下松本* = 1.4 田村市都路町* = 1.4 田村市滝根町* = 1.4 福島伊達市月館町* = 1.4 いわき市三和町 = 1.3 富岡町本岡* = 1.3 白河市新白河* = 1.2 須賀川市岩瀬支所* = 1.2 川俣町樋ノ口* = 1.2 平田村永田* = 1.2 本宮市白岩* = 1.2 福島市桜木町* = 1.2 福島広野町下北迫大谷地原* = 1.2 福島市五老内町* = 1.2 葛尾村落合落合* = 1.2 郡山市開成* = 1.2 須賀川市八幡山* = 1.1 桑折町東大隅* = 1.1 福島伊達市保原町* = 1.1 本宮市本宮* = 1.1 福島市飯野町* = 1.1 郡山市朝日 = 1.1 白河市東* = 1.1 郡山市湖南町* = 1.0 小野町中通* = 1.0 小野町小野新町* = 1.0 白河市郭内 = 1.0 福島伊達市前川原* = 1.0 二本松市金色* = 1.0 いわき市平梅本* = 1.0 福島広野町下北迫苗代替* = 1.0 鏡石町不時沼* = 1.0 川内村上川内早渡* = 1.0 大熊町野上* = 1.0 棚倉町棚倉中居野 = 1.0 福島市松木町 = 0.9 白河市大信* = 0.9 古殿町松川新桑原* = 0.9 いわき市平四ツ波* = 0.8 川内村下川内 = 0.8 大玉村玉井* = 0.7 石川町下泉* = 0.7 川内村上川内小山平* = 0.7 三春町大町* = 0.7 須賀川市牛袋町* = 0.6 岩手県 1 一関市室根町* = 1.1 一関市千厩町* = 1.0 釜石市中妻町* = 0.8 盛岡市玉山区薮川* = 0.8 一関市藤沢町* = 0.8 一関市東山町* = 0.7 盛岡市山王町 = 0.5 大船渡市大船渡町 = 0.5 茨城県 1 日立市役所* = 1.3 高萩市下手綱* = 0.9 常陸大宮市野口* = 0.9 日立市助川小学校* = 0.8 笠間市石井* = 0.8 東海村東海* = 0.8 大子町池田* = 0.8 水戸市内原町* = 0.7 土浦市常名 = 0.6 高萩市安良川* = 0.6 栃木県 1 大田原市湯津上* = 1.0 那須町寺子* = 0.9 宇都宮市明保野町 = 0.5	37° 47.0' N	141° 37.5' E	48km	M: 4.7
17	4 11 14	岩手県沖 岩手県 1 大船渡市大船渡町 = 1.1 釜石市只越町 = 0.9 釜石市中妻町* = 0.9 大船渡市猪川町 = 0.7 陸前高田市高田町* = 0.7 一関市室根町* = 0.5 宮城県 1 気仙沼市笹が陣* = 0.6	39° 06.6' N	142° 06.9' E	45km	M: 3.5
18	4 18 49	宮城県沖 岩手県 宮城県 1 一関市千厩町* = 0.7 一関市藤沢町* = 0.7 住田町世田米* = 0.5 一関市室根町* = 0.5 1 大崎市田尻* = 0.8 石巻市桃生町* = 0.8 女川町女川浜* = 0.8 大崎市古川三日町 = 0.7 大崎市古川北町* = 0.5 気仙沼市唐桑町* = 0.5	38° 25.7' N	142° 01.7' E	46km	M: 3.9
19	5 00 47	熊本県阿蘇地方 熊本県 1 南阿蘇村河陰* = 0.8 南阿蘇村中松 = 0.5	32° 47.2' N	131° 01.8' E	7km	M: 2.1
20	5 23 30	岩手県沖 青森県 岩手県 2 階上町道仏* = 1.6 1 青森南部町苦米地* = 0.6 八戸市湊町 = 0.5 1 九戸村伊保内* = 0.9	40° 21.5' N	142° 05.7' E	51km	M: 3.7
21	6 00 46	茨城県南部 埼玉県 2 加須市大利根* = 1.6 1 本庄市児玉町 = 1.3 行田市本丸* = 1.2 加須市騎西* = 1.2 久喜市下早見 = 1.2 さいたま見沼区堀崎* = 1.2 加須市下三俣* = 1.0 滑川町福田* = 0.9 上尾市本町* = 0.9 宮代町笠原* = 0.9 久喜市栗橋* = 0.8 久喜市鷲宮* = 0.8 川口市中青木分室* = 0.8 久喜市青葉* = 0.8 川島町平沼* = 0.7 熊谷市妻沼* = 0.7 東松山市松葉町* = 0.7 さいたま岩槻区本町* = 0.6 加須市北川辺* = 0.6 桶川市泉* = 0.6 さいたま北区宮原* = 0.6 春日部市金崎* = 0.6 杉戸町清地* = 0.5 さいたま緑区中尾* = 0.5	36° 06.5' N	139° 47.8' E	76km	M: 3.7

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
22	6 02 32	<p>長瀬町野上下郷*0.5 春日部市谷原新田*0.5 伊奈町小室*0.5</p> <p>茨城県 1 筑西市門井*1.0 石岡市柿岡=0.9 坂東市山*0.8 筑西市舟生=0.8 つくば市小荊*0.7 土浦市下高津*0.7 土浦市藤沢*0.5 坂東市岩井=0.5 桜川市岩瀬*0.5 土浦市常名=0.5</p> <p>栃木県 1 宇都宮市明保野町=1.2 下野市田中*0.9 宇都宮市中里町*0.8 下野市石橋*0.6 栃木市藤岡町藤岡*0.5 鹿沼市口栗野*0.5 日光市鬼怒川温泉大原*0.5 日光市中鉢石町*0.5</p> <p>群馬県 1 桐生市新里町*0.9 片品村東小川=0.8 桐生市黒保根町*0.7 沼田市利根町*0.6 桐生市元宿町*0.5</p> <p>東京都 1 小平市小川町*0.9 東京千代田区大手町=0.8 東京渋谷区宇田川町*0.8 武蔵野市吉祥寺東町*0.7 調布市西つじヶ丘*0.7 青梅市日向和田*0.7 東京世田谷区成城*0.6 東京江東区越中島*0.5 東京渋谷区本町*0.5 東京中野区中野*0.5 三鷹市野崎*0.5 西東京市中町*0.5 東大和市中央*0.5</p> <p>宮城県沖 岩手県</p> <p>4 一関市室根町*3.5 3 大船渡市大船渡町=3.4 大船渡市猪川町=3.4 陸前高田市高田町*3.2 釜石市中妻町*3.2 一関市藤沢町*3.1 一関市千厩町*2.9 奥州市衣川区*2.6 一関市東山町*2.6 一関市花泉町*2.6 平泉町平泉*2.6</p> <p>2 釜石市只越町=2.4 盛岡市玉山区薮川*2.4 花巻市大迫町=2.4 北上市相去町*2.4 遠野市宮守町*2.4 奥州市前沢区*2.4 遠野市青笹町*2.3 住田町世田米*2.3 宮古市田老*2.3 大船渡市盛町*2.2 普代村銅屋*2.1 奥州市胆沢区*2.1 一関市竹山町*2.1 金ヶ崎町西根*2.1 奥州市江刺区*2.1 宮古市川井*2.0 一戸町高善寺*2.0 矢巾町南矢幅*2.0 山田町大沢*2.0 宮古市五月町*1.9 大槌町小鎚*1.9 滝沢市鶴岡*1.8 盛岡市山王町=1.8 山田町八幡町=1.8 野田村野田*1.8 八幡平市田頭*1.8 宮古市区界*1.8 宮古市鎌ヶ崎=1.7 花巻市石鳥谷町*1.7 一関市大東町=1.7 花巻市東和町*1.7 盛岡市玉山区洪民*1.7 奥州市水沢区大鐘町=1.7 花巻市大迫総合支所*1.6 花巻市材木町*1.6 奥州市水沢区佐倉河*1.6 北上市柳原町=1.6 紫波町日詰*1.6 宮古市長沢=1.6 西和賀町沢内川舟*1.5 宮古市茂市*1.5 盛岡市馬場町*1.5 八幡平市野駄*1.5</p> <p>1 岩泉町岩泉*1.4 二戸市浄法寺町*1.4 岩手町五日市*1.4 八幡平市大更=1.4 西和賀町川尻*1.3 軽米町軽米*1.3 久慈市川崎町=1.2 久慈市枝成沢=1.2 九戸村伊保内*1.2 葛巻町葛巻元木=1.1 雫石町千刈田=1.1 西和賀町沢内太田*1.0 八幡平市叭田*1.0 岩手洋野町大野*0.9 二戸市福岡=0.9 葛巻町消防分署*0.9 久慈市長内町*0.8 岩泉町大川*0.8 葛巻町役場*0.8 岩手洋野町種市=0.7 雫石町西根上駒木野=0.6 田野畑村田野畑=0.6</p> <p>宮城県 3 気仙沼市笹が陣*3.4 気仙沼市赤岩=3.3 栗原市金成*3.3 石巻市桃生町*3.3 気仙沼市唐桑町*3.2 登米市迫町*3.1 南三陸町志津川=3.0 登米市中田町=2.9 石巻市前谷地*2.9 登米市豊里町*2.8 宮城美里町木間塚*2.8 大崎市古川三日町=2.8 登米市登米町*2.8 涌谷町新町裏=2.8 登米市米山町*2.7 登米市南方町*2.7 栗原市栗駒=2.6 栗原市若柳*2.6 宮城美里町北浦*2.6 登米市東和町*2.6 石巻市相野谷*2.6 宮城加美町中新田*2.6 大崎市田尻*2.5 大崎市古川北町*2.5 大衡村大衡*2.5</p> <p>2 宮城加美町小野田*2.4 色麻町四竈*2.4 栗原市築館*2.4 栗原市志波姫*2.4 大崎市古川大崎=2.4 大崎市鳴子*2.4 石巻市北上町*2.4 大崎市松山*2.3 大崎市三本木*2.3 石巻市大街道南*2.3 栗原市一迫*2.3 利府町利府*2.3 女川町女川浜*2.3 南三陸町歌津*2.2 栗原市鶯沢*2.2 気仙沼市本吉町津谷*2.2 栗原市高清水*2.2 大崎市鹿島台*2.1 東松島市矢本*2.1 松島町高城=2.1 大崎市岩出山*2.0 岩沼市桜*2.0 宮城加美町宮崎*2.0 栗原市花山*2.0 大和町吉岡*2.0 大河原町新南*1.9 栗原市瀬峰*1.9 塩竈市旭町*1.9 気仙沼市本吉町西川内=1.9 石巻市泉町=1.8 石巻市雄勝町*1.8 登米市石越町*1.8 名取市増田*1.8 蔵王町円田*1.8 仙台宮城野区苦竹*1.8 宮城川崎町前川*1.7 仙台青葉区作並*1.7 大郷町粕川*1.7 登米市津山町*1.7 石巻市大瓜=1.6 石巻市鮎川浜*1.6 角田市角田*1.6 東松島市小野*1.6 仙台青葉区雨宮*1.6 富谷町富谷*1.6 仙台青葉区落合*1.6 仙台宮城野区五輪=1.6 山元町浅生原*1.5 仙台泉区将監*1.5 仙台青葉区大倉=1.5 七ヶ浜町東宮浜*1.5</p> <p>1 丸森町鳥屋*1.4 亙理町下小路*1.4 仙台若林区遠見塚*1.4 仙台太白区山田*1.2 多賀城市中央*1.2 仙台空港=1.2 村田町村田*1.1 柴田町船岡=1.1 白石市亙理町*1.0 2 階上町道仏*2.0 おいらせ町中下田*1.6 青森南部町苔米地*1.6 八戸市南郷区*1.6</p> <p>1 八戸市内丸*1.4 東北町上北南*1.4 五戸町古館=1.4 六戸町犬落瀬*1.3 青森南部町平*1.3 七戸町森ノ上*1.2 東通村小田野沢*1.2 十和田市西十二番町*1.1 八戸市湊町=1.1 田子町田子*1.1 外ヶ浜町蟹田*1.1 おいらせ町上明堂*1.1 五戸町倉石中市*1.0 七戸町七戸*0.9 十和田市西二番町*0.9 三戸町在府小路町*0.9 野辺地町野辺地*0.8 つがる市稲垣町*0.7 八戸市島守=0.6 東北町塔ノ沢山*0.6</p> <p>秋田県 2 秋田市雄和妙法*2.3 井川町北川尻*1.5 秋田市河辺和田*1.5</p> <p>1 三種町豊岡*1.4 秋田市消防庁舎*1.4 大仙市高梨*1.4 秋田市山王=1.3 秋田市雄和女米木=1.3 大仙市刈和野*1.3 湯沢市沖鶴=1.2 湯沢市川連町*1.2 東成瀬村椿川*1.2 東成瀬村田子内*1.2 横手市大雄*1.1 五城目町西磯ノ目=1.1 由利本荘市西目町沼田*1.0 大仙市北長野*1.0 由利本荘市岩城内道川*0.9 大仙市協和境野田*0.9 仙北市西木町上松木内*0.9 にかほ市平沢*0.9 三種町鶴川*0.9 八郎潟町大道*0.8 三種町鹿渡*0.8 能代市上町*0.8 横手市大森町*0.7 羽後町西馬音内*0.7 大仙市太田町太田*0.7 秋田美郷町土崎*0.7 仙北市角館町東勝菜丁=0.6 横手市雄物川町今宿=0.6 秋田美郷町六郷東根*0.6 横手市平鹿町浅舞*0.6 大潟村中央*0.5 上小阿仁村小沢田*0.5 由利本荘市矢島町矢島町*0.5 横手市増田町増田*0.5 仙北市田沢湖生保内上清水*0.5 能代市二ツ井町上台*0.5 にかほ市金浦*0.5 大仙市南外*0.5</p> <p>山形県 2 中山町長崎*2.0 酒田市飛鳥*1.8 酒田市本町*1.6 酒田市亀ヶ崎=1.5 酒田市山田*1.5</p> <p>1 天童市老野森*1.4 鶴岡市藤島*1.3 酒田市宮野浦*1.3 三川町横山*1.3 庄内町狩川*1.2 庄内町余目*1.2 村山市中央*1.2 山辺町緑ヶ丘*1.2 河北町谷地=1.2 尾花沢市若葉町*1.2 最上町向町*1.1 東根市中央*1.1 河北町役場*1.1 白鷹町荒砥*1.1 佐佐町佐佐=1.1</p>	38°38.5 N	142°25.6 E	40km	M: 5.3

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>福島県</p> <p>1 上山市河崎*=1.0 遊佐町舞鶴*=0.9 西川町大井沢*=0.9 米沢市林泉寺*=0.9 南陽市三間通*=0.9 高島町高島*=0.9 大蔵村肘折*=0.8 大石田町緑町*=0.8 寒河江市西根*=0.7 寒河江市中央*=0.7 新庄市東谷地田町=0.7 舟形町舟形*=0.7 大蔵村清水*=0.7 戸沢村古口*=0.6</p> <p>2 桑折町東大隅*=1.3 福島市五老内町*=1.2 相馬市中村*=1.2 檜葉町北田*=1.2</p> <p>3 南相馬市鹿島区西町*=1.2 福島市松木町=1.1 田村市大越町*=1.1 田村市滝根町*=1.1</p> <p>4 福島伊達市霊山町*=1.1 新地町谷地小屋*=1.1 川俣町樋ノ口*=1.0 玉川村小高*=1.0</p> <p>5 本宮市本宮*=1.0 郡山市湖南町*=1.0 郡山市朝日=0.9 須賀川市八幡山*=0.9 天栄村下松本*=0.9</p> <p>6 本宮市白岩*=0.9 浪江町幾世橋=0.9 飯館村伊丹沢*=0.9 福島伊達市梁川町*=0.8</p> <p>7 二本松市油井*=0.8 南相馬市原町区三島町=0.8 田村市常葉町*=0.8 いわき市三和町=0.7</p> <p>8 富岡町本岡*=0.7 二本松市針道*=0.7 浅川町浅川*=0.7 田村市船引町=0.6 南相馬市鹿島区栞窪=0.6</p> <p>9 白河市新白河*=0.6 田村市都路町*=0.5 棚倉町棚倉中居野=0.5</p>				
23	6 02 37	宮城県沖 宮城県	38° 38.9' N	142° 23.6' E	39km	M: 3.8
		1 気仙沼市赤岩=0.7 気仙沼市笹が陣*=0.6				
24	6 02 46	宮城県沖 宮城県	38° 38.5' N	142° 23.0' E	39km	M: 3.6
		1 気仙沼市赤岩=0.5				
25	6 08 38	福島県沖 福島県	37° 22.6' N	141° 20.3' E	31km	M: 3.3
		1 檜葉町北田*=1.2 浪江町幾世橋=0.7				
26	6 14 02	父島近海 東京都	27° 06.8' N	141° 45.0' E	74km	M: 4.4
		2 小笠原村母島=1.8				
		1 小笠原村父島三日月山=0.9 小笠原村父島西町=0.7				
27	6 20 32	宮古島近海 沖縄県	24° 48.6 N	125° 20.5 E	48km	M: 5.0
		3 宮古島市下地*=3.0 宮古島市上野支所*=2.9 宮古島市伊良部長浜*=2.6				
		2 宮古島市伊良部国仲=2.4 宮古島市平良西里*=2.4 宮古島市平良狩俣*=2.3 宮古島市平良下里=2.3				
		宮古島市平良池間=2.1 宮古島市城辺福西*=2.1 宮古島市上野新里=2.1 多良間村塩川=2.0				
		宮古島市城辺福北=2.0 多良間村仲筋*=1.5				
		1 石垣市新栄町*=0.7				
28	6 21 10	宮城県沖 宮城県	38° 26.8 N	141° 54.5 E	62km	M: 4.2
		3 仙台宮城野区苦竹*=2.5				
		2 塩竈市旭町*=2.4 南三陸町志津川=2.3 大崎市古川大崎=2.3 岩沼市桜*=2.2 石巻市桃生町*=2.2				
		涌谷町新町裏=2.2 女川町女川浜*=2.2 松島町高城=2.1 大崎市鹿島台*=2.1 大崎市田尻*=2.0				
		東松島市矢本*=2.0 名取市増田*=2.0 七ヶ浜町東宮浜*=2.0 登米市迫町*=1.8 登米市中田町=1.8				
		南三陸町歌津*=1.8 宮城美里町北浦*=1.8 大崎市古川三日町=1.8 仙台若林区遠見塚*=1.8				
		仙台空港=1.7 大崎市古川北町*=1.7 栗原市金成*=1.7 栗原市高清水*=1.6 気仙沼市笹が陣*=1.6				
		登米市東和町*=1.6 石巻市北上町*=1.6 登米市米山町*=1.6 登米市南方町*=1.6 大崎市松山*=1.6				
		気仙沼市唐桑町*=1.6 登米市石越町*=1.6 栗原市志波姫*=1.6 石巻市大街道南*=1.5				
		宮城美里町木間塚*=1.5 栗原市瀬峰*=1.5 仙台青葉区作並*=1.5 仙台宮城野区五輪=1.5				
		登米市豊里町*=1.5 大衡村大衡*=1.5 仙台泉区将監*=1.5 石巻市鮎川浜*=1.5				
		1 気仙沼市赤岩=1.4 栗原市栗駒=1.4 栗原市若柳*=1.4 栗原市一迫*=1.4 登米市津山町*=1.4				
		大河原町新南*=1.4 山元町浅生原*=1.4 柴田町船岡=1.3 亘理町下小路*=1.3 仙台青葉区大倉=1.3				
		石巻市前谷地*=1.3 多賀城市中央*=1.3 東松島市小野*=1.3 大和町吉岡*=1.3 登米市登米町*=1.2				
		利府町利府*=1.2 栗原市鶯沢*=1.2 大郷町粕川*=1.2 富谷町富谷*=1.2 栗原市築館*=1.2				
		気仙沼市本吉町西川内=1.1 仙台青葉区雨宮*=1.1 石巻市相野谷*=1.1 宮城川崎町前川*=1.1				
		石巻市泉町=1.0 石巻市雄勝町*=1.0 大崎市鳴子*=1.0 角田市角田*=1.0 蔵王町円田*=1.0				
		大崎市岩出山*=0.9 気仙沼市本吉町津谷*=0.9 宮城加美町中新田*=0.9 色麻町四竈*=0.9				
		仙台青葉区落合*=0.9 栗原市花山*=0.8 村田町村田*=0.8 白石市亘理町*=0.6				
		仙台太白区山田*=0.5 石巻市大瓜=0.5				
		岩手県				
		2 一関市千厩町*=2.4 一関市室根町*=2.3 一関市藤沢町*=2.0 一関市東山町*=2.0				
		陸前高田市高田町*=1.9 一関市大東町=1.7 大船渡市猪川町=1.7 一関市花泉町*=1.5				
		1 住田町世田米*=1.4 奥州市衣川区*=1.4 奥州市前沢区*=1.3 一関市竹山町*=1.1				
		大船渡市大船渡町=1.1 釜石市中妻町*=1.0 大船渡市盛町*=1.0 北上市相去町*=1.0				
		釜石市只越町=0.9 平泉町平泉*=0.8 奥州市江刺区*=0.8 矢巾町南矢幅*=0.8 遠野市宮守町*=0.7				
		奥州市胆沢区*=0.7 北上市柳原町=0.7 金ヶ崎町西根*=0.5 遠野市青笹町*=0.5				
		福島県				
		2 本宮市本宮*=1.6				
		1 飯館村伊丹沢*=1.3 川俣町樋ノ口*=1.2 二本松市針道*=1.1 相馬市中村*=1.1				
		南相馬市鹿島区西町*=1.1 二本松市油井*=1.0 福島伊達市梁川町*=1.0 福島伊達市霊山町*=1.0				
		田村市都路町*=0.9 新地町谷地小屋*=0.9 福島市五老内町*=0.7 田村市船引町=0.7				
		南相馬市鹿島区栞窪=0.7 福島市桜木町*=0.7 福島伊達市保原町*=0.6 南相馬市原町区三島町=0.6				
		福島市松木町=0.6 檜葉町北田*=0.6 浪江町幾世橋=0.5				
		山形県				
		1 東根市中央*=0.5				
29	7 09 43	福島県会津 福島県	37° 40.5 N	139° 55.7 E	8km	M: 3.5
		3 北塩原村北山*=2.9				
		2 喜多方市御清水*=2.0 喜多方市塩川町*=2.0 喜多方市松山町*=1.8				
		1 喜多方市熱塩加納町*=1.2 喜多方市山都町*=1.1 湯川村笈川*=1.1 西会津町登世島*=1.0				
		会津若松市河東町*=1.0 会津美里町本郷庁舎*=0.9 会津美里町新鶴庁舎*=0.8				
		会津若松市北会津町*=0.7 磐梯町磐梯*=0.6 会津若松市材木町=0.6				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
30	7 12 14	山形県 新潟県 1 飯豊町上原*0.9 1 阿賀町豊川*0.6				
		北海道東方沖 北海道 1 根室市落石東*0.6	43° 18.5' N	147° 17.1' E	34km	M: 4.7
31	8 00 30	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*1.2	37° 01.8' N	139° 22.3' E	6km	M: 1.7
32	8 02 18	福島県沖 福島県 4 相馬市中村*3.5 新地町谷地小屋*3.5 3 本宮市白岩*3.2 浪江町幾世橋*3.2 本宮市本宮*3.1 福島市飯野町*3.1 南相馬市原町区高見町*3.1 須賀川市岩瀬支所*3.0 二本松市金色*3.0 南相馬市原町区三島町*3.0 川俣町樋ノ口*3.0 南相馬市原町区本町*3.0 天栄村下松本*2.9 飯館村伊丹沢*2.9 田村市滝根町*2.9 福島伊達市梁川町*2.9 二本松市油井*2.9 南相馬市小高区*2.9 須賀川市八幡山*2.8 郡山市湖南町*2.8 葛尾村落合落合*2.8 田村市大越町*2.8 福島伊達市霊山町*2.7 田村市都路町*2.7 檜葉町北田*2.7 大玉村玉井*2.7 鏡石町不時沼*2.6 玉川村小高*2.6 田村市船引町*2.6 郡山市朝日*2.6 桑折町東大隅*2.6 白河市大信*2.6 南相馬市鹿島区西町*2.6 福島伊達市月館町*2.6 南相馬市鹿島区栲窪*2.5 福島広野町下北迫大谷地原*2.5 2 福島市五老内町*2.4 郡山市開成*2.4 白河市新白河*2.4 白河市表郷*2.4 須賀川市長沼支所*2.4 二本松市針道*2.4 大玉村曲藤*2.4 中島村滑津*2.4 福島伊達市保原町*2.4 富岡町本岡*2.4 川内村下川内*2.4 田村市常葉町*2.3 福島伊達市前川原*2.3 いわき市平梅本*2.3 国見町藤田*2.3 浅川町浅川*2.3 矢吹町一本木*2.2 三春町大町*2.2 白河市東*2.2 いわき市三和町*2.2 いわき市平四ツ波*2.2 福島市松木町*2.2 福島市桜木町*2.2 大熊町野上*2.2 小野町小野新町*2.1 須賀川市牛袋町*2.1 川内村上川内早渡*2.1 泉崎村泉崎*2.0 平田村永田*2.0 小野町中通*2.0 猪苗代町千代田*2.0 棚倉町棚倉中居野*1.9 西郷村熊倉*1.9 白河市郭内*1.8 古殿町松川新桑原*1.8 二本松市小浜*1.8 川内村上川内小山平*1.7 石川町下泉*1.7 福島広野町下北迫苗代替*1.6 白河市八幡小路*1.6 いわき市小名浜*1.5 1 矢祭町東館館本*1.4 磐梯町磐梯*1.4 棚倉町棚倉倉ヶ丘*1.3 古殿町松川横川*1.3 猪苗代町城南*1.3 会津美里町新鶴庁舎*1.3 塙町塙*1.2 喜多方市塩川町*1.2 鮎川村赤坂中野*1.1 下郷町高崎*1.1 柳津町柳津*1.1 会津美里町本郷庁舎*1.0 天栄村湯本支所*1.0 会津若松市東栄町*1.0 西会津町登世島*0.9 矢祭町東館下上野内*0.8 下郷町塩生*0.7 西会津町野沢*0.7 会津若松市材木町*0.6 3 山元町浅生原*3.4 角田市角田*3.3 岩沼市桜*3.2 丸森町上滝*3.1 互理町下小路*3.0 柴田町船岡*2.9 大河原町新南*2.7 名取市増田*2.7 宮城川崎町前川*2.6 丸森町鳥屋*2.6 利府町利府*2.6 石巻市桃生町*2.5 塩竈市旭町*2.5 仙台空港*2.5 2 大崎市松山*2.4 白石市互理町*2.4 蔵王町円田*2.4 仙台宮城野区五輪*2.3 大崎市田尻*2.2 仙台若林区遠見塚*2.2 仙台太白区山田*2.2 大衡村大衡*2.2 仙台青葉区作並*2.2 仙台青葉区大倉*2.1 大崎市古川三日町*2.1 色麻町四籠*2.1 大崎市鹿島台*2.1 村田町村田*2.1 仙台区将監*2.1 東松島市小野*2.1 七ヶ浜町東宮浜*2.1 仙台宮城野区苦竹*2.0 松島町高城*2.0 宮城美里町木間塚*2.0 宮城加美町中新田*2.0 大崎市古川大崎*2.0 石巻市大街道南*2.0 多賀城市中央*2.0 東松島市矢本*1.9 登米市中田町*1.9 登米市迫町*1.9 登米市南方町*1.8 石巻市相野谷*1.8 大郷町粕川*1.8 涌谷町新町裏*1.8 女川町女川浜*1.8 仙台青葉区落合*1.8 宮城美里町北浦*1.8 七ヶ宿町関*1.7 富谷町富谷*1.7 栗原市築館*1.7 栗原市金成*1.7 仙台青葉区雨宮*1.7 栗原市瀬峰*1.7 登米市登米町*1.6 登米市米山町*1.6 大崎市古川北町*1.6 栗原市高清水*1.6 南三陸町志津川*1.6 栗原市一迫*1.5 気仙沼市赤岩*1.5 大和町吉岡*1.5 栗原市栗駒*1.5 登米市豊里町*1.5 1 気仙沼市笹ヶ陣*1.4 宮城加美町小野田*1.4 登米市石越町*1.4 石巻市泉町*1.4 大崎市三本木*1.3 石巻市北上町*1.3 石巻市前谷地*1.3 気仙沼市唐桑町*1.3 栗原市若柳*1.3 栗原市志波姫*1.3 登米市東和町*1.3 栗原市鶯沢*1.1 大崎市鳴子*1.1 大崎市岩出山*1.0 石巻市鮎川浜*1.0 栗原市花山*1.0 宮城加美町宮崎*1.0 登米市津山町*0.9 石巻市大瓜*0.8 南三陸町歌津*0.7 石巻市雄勝町*0.6 2 一関市藤沢町*1.7 一関市室根町*1.6 一関市千蔵町*1.6 奥州市衣川区*1.5 北上市相去町*1.5 1 普代村銅屋*1.4 一関市東山町*1.4 矢巾町南矢幅*1.3 一関市花泉町*1.3 奥州市前沢区*1.3 奥州市胆沢区*1.3 大船渡市大船渡町*1.3 盛岡市玉山区藪川*1.3 釜石市中妻町*1.2 花巻市東和町*1.2 陸前高田市高田町*1.2 平泉町平泉*1.0 盛岡市山王町*1.0 遠野市青笹町*0.9 花巻市石鳥谷町*0.9 北上市柳原町*0.9 金ヶ崎町西根*0.9 花巻市大迫町*0.8 住田町世田米*0.8 宮古市区界*0.8 奥州市江刺区*0.8 八幡平市田頭*0.7 山田町大沢*0.7 遠野市宮守町*0.7 一関市竹山町*0.7 奥州市水沢区佐倉河*0.6 一関市大東町*0.6 大船渡市猪川町*0.6 宮古市田老*0.6 奥州市水沢区大鐘町*0.6 八幡平市大更*0.5 盛岡市馬場町*0.5 山形県 2 米沢市アルカディア*1.8 米沢市林泉寺*1.8 上山市河崎*1.5 南陽市三間通*1.5 白鷹町荒砥*1.5 1 河北町谷地*1.4 中山町長崎*1.3 河北町役場*1.2 高島町高島*1.2 天童市老野森*1.2 尾花沢市若葉町*1.1 米沢市駅前*1.1 東根市中央*1.1 山形市緑町*1.1 山形川西町上小松*1.0 山辺町緑ヶ丘*1.0 最上町向町*1.0 村山市中央*1.0 大蔵村肘折*0.9 山形市薬師町*0.9 大石町緑町*0.9 米沢市金池*0.9 西川町大井沢*0.8 白鷹町黒鴨*0.8 舟形町舟形*0.6 飯豊町椿*0.6 戸沢村古口*0.6 山形市旅籠町*0.6 寒河江市西根*0.6 大蔵村清水*0.5 寒河江市中央*0.5 長井市ままの上*0.5 山形朝日町宮宿*0.5 飯豊町上原*0.5 茨城県 2 日立市助川小学校*1.6 日立市役所*1.6 常陸大宮市野口*1.6 高萩市下手綱*1.5				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		笠間市石井*=1.5 東海村東海*=1.5 1 常陸太田市金井町*=1.4 笠間市中央*=1.4 大子町池田*=1.4 常陸太田市高柿町*=1.3 ひたちなか市南神敷台*=1.3 常陸大宮市北町*=1.3 常陸大宮市山方*=1.3 城里町石塚*=1.3 土浦市常名=1.3 筑西市舟生=1.3 那珂市瓜連*=1.2 小美玉市小川*=1.2 水戸市内原町*=1.2 土浦市下高津*=1.2 日立市十王町友部*=1.2 高萩市安良川*=1.2 小美玉市上玉里*=1.1 土浦市藤沢*=1.1 石岡市柿岡=1.1 筑西市門井*=1.1 桜川市岩瀬*=1.1 桜川市真壁*=1.1 桜川市羽田*=1.1 北茨城市磯原町*=1.1 水戸市千波町*=1.1 常陸大宮市上小瀬*=1.1 那珂市福田*=1.1 水戸市中央*=1.1 ひたちなか市東石川*=1.0 かすみがうら市上土田*=1.0 茨城町小堤*=1.0 鉾田市汲上*=1.0 常総市新石下*=1.0 水戸市金町=1.0 小美玉市堅倉*=1.0 つくば市菊間*=1.0 坂東市山*=1.0 常陸太田市町田町*=0.9 常陸太田市大中町*=0.9 笠間市下郷*=0.9 常総市水海道諏訪町*=0.9 つくば市天王台*=0.9 稲敷市江戸崎甲*=0.8 稲敷市役所*=0.8 城里町阿波山*=0.8 行方市麻生*=0.8 鉾田市造谷*=0.8 常陸大宮市高部*=0.8 取手市寺田*=0.8 つくば市小茎*=0.8 茨城鹿嶋市鉢形=0.8 阿見町中央*=0.8 常陸太田市町屋町=0.8 かすみがうら市大和田*=0.7 常陸大宮市中富町=0.7 美浦村受領*=0.7 鉾田市鉾田=0.6 筑西市海老ヶ島*=0.5 坂東市岩井=0.5 城里町徳蔵*=0.5 2 大田原市湯津上*=2.0 那須町寺子*=1.8 1 宇都宮市明保野町=1.4 市貝町市塙*=1.4 那須烏山市中央=1.4 高根沢町石末*=1.3 栃木那珂川町小川*=1.3 日光市今市本町*=1.2 大田原市本町*=1.2 栃木那珂川町馬頭*=1.2 大田原市黒羽田町=1.1 那須塩原市鍋掛*=1.1 那須塩原市共墾社*=1.1 宇都宮市中里町*=1.1 鹿沼市晃望台*=1.1 芳賀町祖母井*=1.1 下野市小金井*=1.0 那須塩原市あたご町*=0.9 岩舟町静*=0.9 栃木さくら市喜連川*=0.9 那須烏山市大金*=0.9 那須塩原市塩原庁舎*=0.8 鹿沼市今宮町*=0.8 真岡市石島*=0.8 益子町益子=0.8 日光市中鉢石町*=0.8 下野市田中*=0.7 鹿沼市口栗野*=0.7 小山市神鳥谷*=0.7 日光市芹沼*=0.7 茂木町茂木*=0.7 那須塩原市中塩原*=0.6 那須烏山市役所*=0.6 栃木市旭町=0.6 日光市瀬川=0.5 日光市鬼怒川温泉大原*=0.5 真岡市田町*=0.5 青森県 1 階上町道仏*=1.3 八戸市南郷区*=0.7 東通村小田野沢*=0.7 秋田県 1 大仙市高梨*=0.5 仙北市西木町上桧木内*=0.5 群馬県 1 邑楽町中野*=1.3 前橋市富士見町*=0.9 前橋市粕川町*=0.8 群馬千代田町赤岩*=0.8 桐生市黒保根町*=0.7 太田市粕川町*=0.6 前橋市堀越町*=0.5 前橋市鼻毛石町*=0.5 高崎市高松町*=0.5 桐生市元宿町*=0.5 伊勢崎市西久保町*=0.5 館林市城町*=0.5 渋川市赤城町*=0.5 安中市安中*=0.5 埼玉県 1 熊谷市大里*=1.0 宮代町笠原*=1.0 さいたま宮区天沼町*=1.0 加須市大利根*=0.9 春日部市谷原新田*=0.9 加須市騎西*=0.8 久喜市下早見=0.8 川島町平沼*=0.8 さいたま見沼区堀崎*=0.8 行田市南河原*=0.7 加須市下三俣*=0.7 鴻巣市中央*=0.7 春日部市金崎*=0.7 上尾市本町*=0.7 桶川市泉*=0.7 さいたま中央区下落合*=0.7 行田市本丸*=0.6 東松山市松葉町*=0.6 深谷市川本*=0.6 久喜市菖蒲*=0.6 白岡市千駄野*=0.6 加須市北川辺*=0.5 久喜市鷲宮*=0.5 滑川町福田*=0.5 吉見町下細谷*=0.5 北本市本町*=0.5 幸手市東*=0.5 杉戸町清地*=0.5 千葉県 1 香取市佐原平田=0.6 東京都 1 東京千代田区大手町=0.6 町田市中町*=0.6 調布市西つつじヶ丘*=0.5 新潟県 1 長岡市山古志竹沢*=0.7 見附市昭和町*=0.5 33 8 07 59 兵庫県南東部 34° 42.6' N 135° 17.7' E 12km M: 2.3 兵庫県 1 芦屋市精道町*=0.6 34 8 11 34 福島県沖 37° 03.9 N 141° 10.6 E 51km M: 4.8 福島県 4 川内村上川内早渡*=3.8 3 檜葉町北田*=3.4 福島広野町下北迫大谷地原*=3.3 川内村上川内小山平*=3.3 富岡町本岡*=3.2 いわき市三和町=3.1 浪江町幾世橋=3.0 いわき市平梅本*=2.9 福島広野町下北迫苗代替*=2.7 大熊町野上*=2.7 川内村下川内=2.7 南相馬市小高区*=2.7 飯館村伊丹沢*=2.6 小野町小野新町*=2.5 相馬市中村*=2.5 田村市大越町*=2.5 平田村永田*=2.5 2 白河市新白河*=2.4 田村市都路町*=2.4 葛尾村落合落合*=2.4 新地町谷地小屋*=2.4 南相馬市原町区三島町=2.4 南相馬市原町区本町*=2.4 南相馬市鹿島区西町=2.4 いわき市錦町*=2.3 田村市常葉町*=2.3 玉川村小高*=2.3 いわき市小名浜=2.2 いわき市平四ツ波*=2.2 南相馬市原町区高見町*=2.2 二本松市針道*=2.1 田村市滝根町*=2.1 須賀川市八幡山*=2.0 中島村滑津*=2.0 郡山市開成*=2.0 浅川町浅川*=2.0 川俣町樋ノ口*=1.9 白河市郭内=1.9 古殿町松川新桑原*=1.9 小野町中通*=1.9 郡山市朝日=1.9 国見町藤田*=1.9 福島伊達市保原町*=1.9 福島伊達市霊山町*=1.8 須賀川市岩瀬支所*=1.8 石川町下泉*=1.8 白河市大信*=1.8 本宮市本宮*=1.7 福島市五老内町*=1.7 三春町大町*=1.7 白河市東*=1.7 田村市船引町=1.7 天栄村下松本*=1.7 南相馬市鹿島区栞窪=1.7 西郷村熊倉*=1.7 福島伊達市梁川町*=1.7 郡山市湖南町*=1.7 矢祭町東館本*=1.6 桑折町東大隅*=1.6 白河市表郷*=1.6 福島市松木町=1.6 鏡石町不時沼*=1.6 本宮市白岩*=1.6 二本松市金色*=1.6 白河市八幡小路*=1.5 福島市桜木町*=1.5 大玉村玉井*=1.5 須賀川市牛袋町*=1.5 1 福島市飯野町*=1.4 二本松市油井*=1.4 泉崎村泉崎*=1.4 福島伊達市前川原*=1.4 大玉村曲藤=1.3 矢吹町一本木*=1.3 福島伊達市月館町*=1.3 猪苗代町千代田*=1.3 棚倉町棚倉中居野=1.2 矢祭町東館下上野内*=1.2 二本松市小浜*=1.0 古殿町松川横川=1.0 須賀川市長沼支所*=0.9 塙町塙*=0.9 鮫川村赤坂中野*=0.9 天栄村湯本支所*=0.8 西会津町登世島*=0.7 猪苗代町城南=0.7 2 角田市角田*=2.4 岩沼市桜*=2.4 山元町浅生原*=2.4 亘理町下小路*=2.2 蔵王町円田*=2.2 名取市増田*=2.1 大河原町新南*=2.0 村田町村田*=2.0 宮城加美町中新田*=1.9 宮城川崎町前川*=1.9 塩竈市旭町*=1.9 白石市亘理町*=1.8 丸森町鳥屋*=1.8 大崎市田尻*=1.7 仙台若林区遠見塚*=1.7 石巻市桃生町*=1.7 仙台空港=1.6 仙台泉区野監*=1.6 仙台青葉区作並*=1.6 色麻町四竈*=1.5 柴田町船岡=1.5 仙台宮城野区五輪=1.5 宮城美里町木間塚*=1.5 大崎市古川三日町=1.5 大崎市松山*=1.5				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>1 登米市迫町*=1.4 南三陸町志津川=1.4 大崎市鹿島台*=1.4 東松島市矢本*=1.4 東松島市小野*=1.4 松島町高城=1.4 利府町利府*=1.4 大衡村大衡*=1.4 大崎市古川大崎=1.3 涌谷町新町裏=1.3 仙台宮城野区苦竹*=1.3 仙台太白区山田*=1.3 石巻市大街道南*=1.3 登米市中田町=1.2 丸森町上滝=1.2 仙台青葉区雨宮*=1.2 登米市米山町*=1.2 登米市南方町*=1.2 大崎市古川北町*=1.2 大崎市三本木*=1.1 七ヶ浜町東宮浜*=1.1 栗原市金成*=1.1 大郷町粕川*=1.1 栗原市築館*=1.0 女川町女川浜*=1.0 宮城美里町北浦*=1.0 石巻市北上町*=1.0 石巻市前谷地*=1.0 栗原市高清水*=1.0 気仙沼市赤岩=1.0 気仙沼市笹が陣*=1.0 仙台青葉区落合*=1.0 富谷町富谷*=0.9 石巻市相野谷*=0.9 七ヶ宿町関*=0.9 栗原市若柳*=0.9 仙台青葉区大倉=0.9 栗原市一迫*=0.8 栗原市志波姫*=0.8 多賀城市中央*=0.8 気仙沼市唐桑町*=0.8 登米市東和町*=0.8 登米市豊里町*=0.8 登米市登米町*=0.8 石巻市泉町=0.8 大和町吉岡*=0.8 栗原市栗駒=0.7 栗原市瀬峰*=0.7 登米市石越町*=0.7 石巻市鮎川浜*=0.5 大崎市鳴子*=0.5</p> <p>2 北茨城市磯原町*=2.0 高萩市下手綱*=1.7 常陸大宮市野口*=1.5</p> <p>1 日立市助川小学校*=1.3 日立市役所*=1.3 常陸太田市金井町*=1.3 高萩市安良川*=1.3 大子町池田*=1.3 常陸大宮市山方*=1.3 日立市十王町友部*=1.2 常陸太田市高柿町*=1.2 東海村東海*=1.1 桜川市岩瀬*=1.1 常陸太田市大中町*=1.1 水戸市中央*=1.0 水戸市内原町*=1.0 笠間市中央*=1.0 笠間市石井*=1.0 常陸大宮市北町*=1.0 那珂市瓜連*=1.0 小美玉市上玉里*=1.0 石岡市柿岡=1.0 城里町阿波山*=0.9 土浦市常名=0.9 筑西市舟生=0.9 笠間市下郷*=0.9 ひたちなか市南神敷台*=0.9 常陸太田市町田町*=0.8 土浦市下高津*=0.8 筑西市門井*=0.8 桜川市真壁*=0.8 水戸市千波町*=0.8 常陸大宮市中富町=0.8 常陸大宮市上小瀬*=0.8 小美玉市小川*=0.7 ひたちなか市東石川*=0.7 水戸市金町=0.7 桜川市羽田*=0.7 鉾田市汲上*=0.7 結城市結城*=0.6 かすみがうら市上土田*=0.6 小美玉市堅倉*=0.6 常陸大宮市高部*=0.5 取手市寺田*=0.5 つくば市天王台*=0.5 つくば市荻間*=0.5 美浦村受領*=0.5 稲敷市江戸崎甲*=0.5 常陸太田市町屋町=0.5</p> <p>2 大田原市湯津上*=1.9 那須町寺子*=1.6 栃木那珂川町小川*=1.5</p> <p>1 那須烏山市中央=1.4 大田原市本町*=1.2 高根沢町石末*=1.2 栃木那珂川町馬頭*=1.1 日光市今市本町*=1.0 大田原市黒羽田町=1.0 那須塩原市鍋掛*=1.0 宇都宮市明保野町=1.0 市貝町市塙*=1.0 益子町益子=0.9 芳賀町祖母井*=0.9 栃木さくら市喜連川*=0.9 宇都宮市中里町*=0.8 日光市中鉢石町*=0.6 鹿沼市今宮町*=0.5 日光市瀬川=0.5</p> <p>1 階上町道仏*=0.8</p> <p>1 一関市千蔵町*=1.1 一関市室根町*=1.0 一関市藤沢町*=1.0 釜石市中妻町*=1.0 一関市花泉町*=0.8 盛岡市玉山区藪川*=0.7 奥州市衣川区*=0.7 一関市東山町*=0.6 大船渡市大船渡町=0.6 北上市相去町*=0.6 遠野市青笹町*=0.5</p> <p>1 上山市河崎*=1.0 中山町長崎*=0.9 白鷹町荒砥*=0.9 米沢市アルカディア=0.8 米沢市林泉寺*=0.8 高島町高島*=0.7 山辺町緑ヶ丘*=0.7 河北町谷地=0.6 大石田町緑町*=0.6 天童市老野森*=0.6 南陽市三間通*=0.6 東根市中央*=0.6</p> <p>1 邑楽町中野*=0.6 桐生市黒保根町*=0.5</p> <p>1 宮代町笠原*=0.8</p>				
35	8 21 12	北海道東方沖 北海道	43° 40.7' N	147° 48.1' E	0km	M: 4.9
		1 根室市落石東*=0.7				
36	9 12 50	福島県沖 福島県	37° 01.0 N	141° 09.2 E	52km	M: 4.1
		<p>3 富岡町本岡*=2.5</p> <p>2 檜葉町北田*=2.1 川内村上川内早渡*=2.1 福島広野町下北迫大谷地原*=1.9 田村市滝根町*=1.6 飯館村伊丹沢*=1.6 川内村上川内小平*=1.6 いわき市三和町=1.5 福島広野町下北迫苗代替*=1.5 浪江町幾世橋=1.5 いわき市錦町*=1.5 川内村下川内=1.5</p> <p>1 いわき市平梅本*=1.4 田村市大越町*=1.3 田村市都路町*=1.3 小野町小野新町*=1.3 玉川村小高*=1.2 いわき市平四ツ波*=1.2 平田村永田*=1.2 白河市新白河*=1.1 いわき市小名浜=1.1 大熊町野上*=1.1 南相馬市原町区高見町*=1.0 郡山市朝日=0.7 浅川町浅川*=0.7 田村市常葉町*=0.6 須賀川市八幡山*=0.6 棚倉町棚倉中居野=0.5 田村市船引町=0.5 白河市郭内=0.5 南相馬市原町区三島町=0.5</p> <p>2 北茨城市磯原町*=1.7</p> <p>1 日立市役所*=1.1 日立市十王町友部*=1.1 高萩市下手綱*=1.0 常陸大宮市北町*=1.0 常陸太田市高柿町*=0.9 日立市助川小学校*=0.8 常陸太田市町田町*=0.8 常陸大宮市山方*=0.8 常陸大宮市上小瀬*=0.8 常陸大宮市野口*=0.7 東海村東海*=0.7 常陸太田市町屋町=0.6 高萩市安良川*=0.6 水戸市内原町*=0.5</p> <p>1 岩沼市桜*=0.8 角田市角田*=0.6 亘理町下小路*=0.6</p>				
37	9 13 58	奄美大島近海 鹿児島県	28° 20.0' N	129° 22.6' E	14km	M: 3.0
		<p>2 奄美市名瀬港町=1.6</p> <p>1 奄美市名瀬幸町*=1.1 宇検村湯湾*=0.9 大和村思勝*=0.8</p>				
38	9 19 54	宮城県沖 宮城県	38° 08.4 N	141° 55.1 E	57km	M: 4.2
		<p>3 石巻市桃生町*=2.5</p> <p>2 女川町女川浜*=2.3 涌谷町新町裏=2.2 大崎市田尻*=2.0 石巻市大街道南*=1.9 東松島市矢本*=1.9 石巻市泉町=1.9 宮城美里町北浦*=1.7 名取市増田*=1.7 石巻市鮎川浜*=1.6 大崎市松山*=1.6 石巻市前谷地*=1.6 岩沼市桜*=1.6 宮城川崎町前川*=1.6 栗原市金成*=1.5</p> <p>1 登米市中田町=1.4 南三陸町歌津*=1.4 大崎市古川大崎=1.4 大崎市鹿島台*=1.4 仙台泉区将監*=1.4 登米市豊里町*=1.3 栗原市一迫*=1.3 蔵王町円田*=1.3 登米市東和町*=1.3 石巻市北上町*=1.3 登米市南方町*=1.2 南三陸町志津川=1.2 栗原市栗駒=1.2 仙台宮城野区苦竹*=1.2 宮城美里町木間塚*=1.2 大崎市古川三日町=1.2 石巻市雄勝町*=1.2 東松島市小野*=1.2 大衡村大衡*=1.2 登米市迫町*=1.1 気仙沼市唐桑町*=1.1 栗原市高清水*=1.1 松島町高城=1.1</p>				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		登米市米山町*=1.1 気仙沼市笹が陣*=1.1 村田町村田*=1.0 山元町浅生原*=1.0 登米市津山町*=1.0 色麻町四籠*=1.0 石巻市相野谷*=1.0 栗原市築館*=1.0 栗原市瀬峰*=1.0 大崎市古川北町*=1.0 宮城加美町中新田*=1.0 登米市石越町*=1.0 栗原市志波姫*=0.9 仙台空港=0.8 気仙沼市赤岩=0.8 大河原町新南*=0.8 栗原市若柳*=0.8 利府町利府*=0.8 大郷町柏川*=0.8 亘理町下小路*=0.8 栗原市花山*=0.8 仙台宮城野区五輪=0.8 仙台若林区遠見塚*=0.8 登米市登米町*=0.8 角田市角田*=0.7 大崎市三本木*=0.7 七ヶ浜町東宮浜*=0.6 白石市亘理町*=0.6 多賀城市中央*=0.6 仙台青葉区大倉=0.6 柴田町船岡=0.6 大和町吉岡*=0.5 大崎市鳴子*=0.5 石巻市大瓦=0.5 岩手県 2 一関市千厩町*=1.8 一関市室根町*=1.6 1 一関市藤沢町*=1.3 一関市花泉町*=1.3 奥州市前沢区*=1.0 奥州市衣川区*=1.0 一関市東山町*=0.9 大船渡市猪川町=0.8 大船渡市大船渡町=0.8 奥州市胆沢区*=0.7 釜石市中妻町*=0.7 一関市大東町=0.6 陸前高田市高田町*=0.5 一関市竹山町*=0.5 北上市相去町*=0.5 福島県 2 南相馬市鹿島区西町*=1.5 1 飯館村伊丹沢*=1.2 新地町谷地小屋*=1.1 川俣町樋ノ口*=1.0 相馬市中村*=1.0 南相馬市原町区三島町=1.0 南相馬市原町区高見町*=0.9 福島伊達市霊山町*=0.8 檜葉町北田*=0.7 福島伊達市梁川町*=0.7 南相馬市鹿島区栲蓐=0.7 二本松市油井*=0.6 田村市都路町*=0.6 浪江町幾世橋=0.5				
39	9 22 34	北海道東方沖 北海道	43° 24.5' N	147° 06.4' E	63km	M: 4.7
		2 根室市落石東*=1.9 1 中標津町丸山*=1.3 根室市瑠瑠瑠*=1.3 別海町常盤=1.2 別海町本別海*=1.1 標津町北2条*=1.1 羅臼町岬町*=1.0 標茶町塘路*=0.9 根室市厚床*=0.8 根室市牧の内*=0.8 別海町西春別*=0.6 鶴居村鶴居東*=0.5				
40	10 07 57	十勝地方南部 北海道	42° 21.8' N	143° 06.3' E	51km	M: 4.2
		2 浦河町潮見=2.0 浦河町築地*=1.8 広尾町並木通=1.8 広尾町白樺通=1.8 幕別町忠類錦町*=1.7 更別村更別*=1.7 十勝大樹町東本通*=1.6 浦河町野深=1.6 様似町栄町*=1.6 1 十勝大樹町生花*=1.1 十勝池田町西1条*=1.0 えりも町目黒*=0.9 えりも町えりも岬*=0.9 釧路市阿寒町中央*=0.9 白糠町西1条*=0.9 新ひだか町三石旭町*=0.8 新ひだか町静内山手町=0.8 中札内村東2条*=0.8 新ひだか町静内御幸町*=0.7 本別町北2丁目=0.7 十勝清水町南4条=0.6 釧路市音別町尺別=0.6 新得町2条*=0.5 別海町西春別*=0.5				
41	10 09 52	茨城県北部 茨城県	36° 40.9' N	140° 39.9' E	11km	M: 3.7
		2 日立市助川小学校*=2.0 日立市役所*=1.7 高萩市下手綱*=1.7 1 日立市十王町友部*=1.2 高萩市安良川*=1.1 北茨城市磯原町*=0.9 常陸大宮市野口*=0.9 常陸太田市高柿町*=0.7 ひたちなか市南神敷台*=0.7 東海村東海*=0.7 常陸太田市町屋町=0.7 常陸大宮市上小瀬*=0.7 土浦市常名=0.7 大子町池田*=0.6 常陸大宮市北町*=0.5 ひたちなか市東石川*=0.5 土浦市下高津*=0.5				
42	10 18 37	茨城県北部 茨城県	36° 41.2' N	140° 39.1' E	10km	M: 3.3
		2 日立市助川小学校*=1.9 日立市役所*=1.6 1 高萩市下手綱*=1.4 高萩市安良川*=0.9 常陸太田市町屋町=0.9 日立市十王町友部*=0.7 北茨城市磯原町*=0.7 常陸大宮市野口*=0.6				
43	10 18 38	三陸沖 岩手県 宮城県	39° 41.5' N	143° 38.1' E	29km	M: 5.0
		1 盛岡市玉山区薮川*=1.1 1 栗原市金成*=0.8 登米市登米町*=0.8				
44	10 19 03	三陸沖 岩手県 青森県 宮城県 秋田県	39° 40.2' N	143° 41.8' E	18km	M: 5.0
		2 普代村銅屋*=1.7 盛岡市玉山区薮川*=1.7 1 山田町大沢*=1.4 宮古市田老*=1.3 矢巾町南矢幅*=1.3 滝沢市鶴飼*=1.2 花巻市東和町*=1.1 盛岡市山王町=0.9 釜石市中妻町*=0.7 八幡平市大更=0.7 花巻市石鳥谷町*=0.7 山田町八幡町=0.7 遠野市青笹町*=0.7 八幡平市田頭*=0.6 花巻市大迫町=0.5 北上市相去町*=0.5 宮古市五月町*=0.5 1 青森南部町苦米地*=0.8 階上町道仏*=0.8 八戸市南郷区*=0.7 東北町上北南*=0.7 東通村小田野沢*=0.7 五戸町古館=0.7 1 栗原市金成*=1.2 石巻市桃生町*=1.2 登米市米山町*=1.0 登米市迫町*=1.0 栗原市若柳*=1.0 登米市南方町*=0.8 宮城美里町木間塚*=0.8 大崎市古川三日町=0.8 登米市登米町*=0.8 栗原市一迫*=0.7 栗原市高清水*=0.7 登米市中田町=0.7 大崎市古川北町*=0.7 大崎市田尻*=0.7 栗原市志波姫*=0.6 南三陸町志津川=0.6 栗原市築館*=0.6 栗原市栗駒=0.5 東松島市矢本*=0.5 大崎市古川大崎=0.5 1 大仙市高梨*=0.7 横手市大雄*=0.6 大仙市刈和野*=0.6				
45	10 19 05	三陸沖 青森県 岩手県 宮城県	39° 39.9' N	143° 39.3' E	16km	M: 4.8
		1 東通村小田野沢*=0.5 1 盛岡市玉山区薮川*=1.4 宮古市田老*=0.7 山田町大沢*=0.6 1 栗原市金成*=0.9 石巻市桃生町*=0.7 登米市南方町*=0.6				
46	10 19 30	三陸沖 岩手県	39° 38.8' N	143° 41.2' E	26km	M: 4.6
		1 盛岡市玉山区薮川*=0.6				
47	10 23 34	岐阜県美濃中西部 岐阜県	35° 24.9' N	136° 57.7' E	8km	M: 2.4
		1 美濃加茂市西町*=1.0 美濃加茂市太田町=0.8 可児市広見*=0.7				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
48	11 04 14	房総半島南方沖 千葉県	34° 11.6 N	140° 09.8 E	91km	M: 5.3
		3 館山市長須賀=3.4 館山市北条*=3.3 鴨川市横渚*=3.1 鴨川市八色=3.0 君津市久留里市場*=3.0 南房総市谷向*=3.0 南房総市白浜町白浜*=2.9 勝浦市墨名=2.8 南房総市富浦町青木*=2.7 鋸南町下佐久間*=2.7 いすみ市国府台*=2.7 勝浦市新官*=2.6 南房総市岩糸*=2.6 市原市姉崎*=2.6 富津市下飯野*=2.5				
		2 南房総市上堀=2.4 睦沢町下之郷*=2.2 木更津市役所*=2.2 大多喜町大多喜*=2.2 長生村本郷*=2.1 鴨川市天津*=2.1 千葉中央区千葉市役所*=2.1 君津市久保*=2.0 南房総市和田町上三原*=2.0 浦安市猫実*=2.0 千葉花見川区花島町*=1.9 一宮町一宮=1.9 いすみ市岬町長者*=1.9 鴨川市内浦=1.9 南房総市久枝*=1.9 千葉中央区都町*=1.9 大網白里市大網*=1.8 千葉中央区中央港=1.8 東金市日吉台*=1.8 山武市埴谷*=1.7 千葉美浜区稲毛海岸*=1.7 茂原市道表*=1.7 いすみ市大原*=1.7 山武市松尾町富士見台=1.6 袖ヶ浦市坂戸市場*=1.6 長南町長南*=1.6 千葉稲毛区園生町*=1.5 千葉緑区おゆみ野*=1.5 千葉佐倉市海隣寺町*=1.5 市原市国分寺台中央*=1.5 木更津市太田=1.5 東金市東新宿=1.5 山武市殿台*=1.5 東金市東岩崎*=1.5 御宿町須賀*=1.5 多古町多古=1.5 九十九里町片貝*=1.5				
		1 旭市南堀之内*=1.4 白子町閑*=1.4 千葉若葉区小倉台*=1.4 成田市花崎町=1.4 流山市平和台*=1.4 印西市大森*=1.4 市川市八幡*=1.3 成田市役所*=1.3 習志野市鷺沼*=1.3 柏市旭町=1.3 印西市笠神*=1.3 白井市復*=1.3 芝山町小池*=1.2 長柄町大津倉=1.2 長柄町桜谷*=1.2 香取市仁良*=1.2 横芝光町宮川*=1.2 山武市蓮沼ハ*=1.2 船橋市湊町*=1.2 四街道市鹿渡*=1.2 香取市役所*=1.1 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=1.1 印西市美瀬*=1.1 香取市佐原平田=1.1 柏市大島田*=1.0 旭市ニ*=1.0 神崎町神崎本宿*=1.0 匝瑳市八日市場ハ*=1.0 匝瑳市今泉*=1.0 横芝光町横芝*=1.0 野田市東宝珠花*=1.0 成田国際空港=1.0 銚子市若宮町*=0.9 香取市佐原諏訪台*=0.8 銚子市川口町=0.5				
		東京都				
		3 三宅村神着=3.0 御蔵島村西川=3.0 新島村大原=2.5				
		2 伊豆大島町波浮港*=2.4 東京千代田区大手町=2.3 新島村本村*=2.3 東京利島村東山=2.2 町田市中町*=2.1 八丈町富士グランド*=2.0 東京渋谷区本町*=2.0 神津島村役場*=2.0 伊豆大島町差木地=2.0 東京世田谷区三軒茶屋*=2.0 東京江東区越中島*=1.9 三宅村役場臨時庁舎=1.9 東京大田区本羽田*=1.9 東京中野区中野*=1.9 東京練馬区豊玉北*=1.9 神津島村金長=1.9 八丈町三根=1.8 東京新宿区歌舞伎町*=1.8 国分寺市本多*=1.8 東京江東区塩浜*=1.8 東京国際空港=1.8 東京港区白金*=1.8 東京杉並区桃井*=1.8 東京江戸川区中央=1.7 東京品川区平塚*=1.7 東京大田区多摩川*=1.7 東京中央区築地*=1.7 東京中央区勝どき*=1.7 新島村式根島=1.7 国分寺市戸倉=1.6 東京中央区日本橋兜町*=1.6 東京港区南青山*=1.6 東京世田谷区中町*=1.6 東京渋谷区宇田川町*=1.6 東京新宿区上落合*=1.6 東京杉並区高井戸*=1.6 東京北区赤羽南*=1.6 青ヶ島村=1.6 東京品川区北品川*=1.6 調布市西つづじヶ丘*=1.6 町田市忠生*=1.6 東京世田谷区世田谷*=1.5 東京千代田区麹町*=1.5 東京杉並区阿佐谷=1.5 東京板橋区板橋*=1.5 東京江戸川区船堀*=1.5 八王子市石川町*=1.5 武蔵野市吉祥寺東町*=1.5 東京文京区スポーツセンタ*=1.5 小平市小川町*=1.5 日野市神明*=1.5 東村山市本町*=1.5				
		1 東京新宿区百人町*=1.4 東京文京区大塚*=1.4 東京品川区広町*=1.4 東京世田谷区成城*=1.4 東京中野区中央*=1.4 東京北区西ヶ原*=1.4 八王子市堀之内*=1.4 町田市森野*=1.4 小金井市本町*=1.4 西東京市中町*=1.4 清瀬市中里*=1.4 伊豆大島町元町=1.4 東大和市中央*=1.3 稲城市東長沼*=1.3 東京江東区森下*=1.3 東京目黒区中央町*=1.3 東京足立区伊興*=1.2 東京足立区神明南*=1.2 東京葛飾区立石*=1.2 三鷹市野崎*=1.2 東京千代田区富士見*=1.2 東京港区芝公園*=1.2 東京江東区東陽*=1.2 東京江東区亀戸*=1.2 東京世田谷区成城*=1.1 東京中野区江古田*=1.1 東京練馬区光が丘*=1.1 東京足立区千住中居町*=1.1 多摩市関戸*=1.1 瑞穂町箱根ヶ崎*=1.0 八丈町慳立=1.0 東京墨田区東向島*=1.0 八王子市大横町=1.0 武蔵野市緑町*=1.0 調布市小島町*=1.0 狛江市和泉本町*=1.0 昭島市田中町*=0.9 東京墨田区吾妻橋*=0.9 青梅市日向和田*=0.9 あきる野市伊奈*=0.9 東京大田区蒲田*=0.9 東京荒川区荒川*=0.9 東京葛飾区金町*=0.9 東京足立区中央本町*=0.8 東京大田区千束*=0.8 東京府中市白糸台*=0.8 東京豊島区東池袋*=0.8 羽村市緑ヶ丘*=0.7 多摩市鶴牧*=0.6 日の出町平井*=0.5				
		神奈川県				
		3 厚木市中町*=2.9 藤沢市大庭*=2.7 横須賀市光の丘=2.6 横浜港北区日吉本町*=2.5 横浜泉区和泉町*=2.5				
		2 川崎川崎区千鳥町*=2.4 川崎幸区戸手本町*=2.4 清川村煤ヶ谷*=2.4 横浜戸塚区鳥が丘*=2.3 三浦市城山町*=2.3 横浜中区山手町=2.3 横浜泉区岡津町*=2.2 藤沢市打戻*=2.2 横浜神奈川区広台太田町*=2.2 海老名市大谷*=2.2 湯河原町中央=2.2 横浜緑区十日市場町*=2.2 川崎宮前区宮前平*=2.1 横浜緑区鴨居*=2.1 厚木市寿町*=2.1 横浜神奈川区神大寺*=2.1 川崎川崎区宮前町*=2.1 横浜鶴見区馬場*=2.0 川崎中原区小杉町*=2.0 横浜中区山下町*=2.0 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=2.0 綾瀬市深谷*=2.0 愛川町角田*=2.0 相模原緑区久保沢*=2.0 横浜瀬谷区中屋敷*=2.0 横浜瀬谷区三ツ境*=1.9 横浜都筑区池辺町*=1.9 横浜鶴見区末広町*=1.9 横浜西区浜松町*=1.9 二宮町中里*=1.9 小田原市荻窪*=1.9 横浜磯子区洋光台*=1.9 横浜港南区丸山台東部*=1.9 相模原中央区田名*=1.9 横浜旭区川井宿町*=1.9 横浜金沢区寺前*=1.8 川崎宮前区野川*=1.8 平塚市浅間町*=1.8 横浜金沢区益利谷南*=1.8 藤沢市辻堂東海岸*=1.8 横浜鶴見区鶴見*=1.8 厚木市下津古久*=1.8 中井町比奈窪*=1.8 横浜青葉区榎が丘*=1.8 相模原中央区中央=1.8 相模原南区相模大野*=1.8 相模原緑区橋本*=1.8 横浜中区山吹町*=1.8 秦野市曾屋=1.7 横浜港北区綱島西*=1.7 横浜戸塚区戸塚町*=1.7 相模原中央区上溝*=1.7 藤沢市朝日町*=1.7 藤沢市長後*=1.7 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.7 座間市緑ヶ丘*=1.7 真鶴町岩*=1.6 横浜磯子区磯子*=1.6 横浜金沢区白帆*=1.6 横須賀市坂本町*=1.6 相模原緑区大島*=1.6 横浜港南区丸山台北部*=1.6 大和市下鶴間*=1.6 横浜旭区上白根町*=1.6 伊勢原市伊勢原*=1.5 横浜青葉区市ヶ尾町*=1.5 横浜青葉区美しが丘*=1.5 相模原緑区中野*=1.5 川崎中原区小杉陣屋町=1.5 横浜中区日本大通*=1.5				
		1 横浜港北区大倉山*=1.4 横浜旭区今宿東町*=1.4 横浜栄区小菅ヶ谷*=1.4 寒川町宮山*=1.4 大磯町月京*=1.4 南足柄市関本*=1.4 松田町松田惣領*=1.4 相模原南区磯部*=1.4 横浜保土ヶ谷区神戸町*=1.3 横浜旭区大池町*=1.3 川崎高津区下作延*=1.3 鎌倉市御成町*=1.3				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>逗子市桜山*1.3 神奈川大井町金子*1.3 山北町山北*1.3 横浜都筑区茅ヶ崎*1.2 川崎麻生区万福寺*1.2 葉山町堀内*1.2 箱根町湯本*1.2 川崎多摩区登戸*1.1 開成町延沢*1.1 横浜南区六ツ川*1.0 横浜南区大岡*1.0 秦野市平沢*1.0 相模原緑区小淵*0.9 小田原市久野*0.9 3 東伊豆町奈良本*2.6 2 伊豆の国市四日町*2.3 伊豆の国市長岡*2.3 東伊豆町稲取*1.8 伊豆市中伊豆グラウンド*1.8 熱海市網代*1.7 河津町田中*1.7 沼津市高島本町*1.7 三島市東本町*1.7 静岡清水町堂庭*1.7 西伊豆町仁科*1.6 函南町平井*1.6 富士市吉永*1.6 下田市*1.5 南伊豆町下賀茂*1.5 富士宮市野中*1.5 1 沼津市御幸町*1.4 三島市大社町*1.4 長泉町中土狩*1.4 熱海市泉*1.3 伊東市大原*1.3 裾野市佐野*1.3 伊豆の国市田京*1.2 沼津市戸田*1.2 富士宮市弓沢町*1.2 熱海市中央町*1.0 松崎町江奈*1.0 西伊豆町宇久須*1.0 富士市大淵*1.0 南伊豆町石廊崎*0.9 富士市永田町*0.9 伊豆市小立野*0.8 御殿場市萩原*0.8 小山町藤曲*0.8 静岡清水区蒲原新栄*0.8 牧之原市静波*0.8 御殿場市役所*0.7 下田市加増野*0.6</p>				
		<p>2 坂東市岩井*1.6 筑西市舟生*1.6 取手市井野*1.5 日立市役所*1.5 1 笠間市石井*1.4 小美玉市上玉里*1.4 稲敷市役所*1.4 稲敷市結佐*1.4 常総市水海道諏訪町*1.4 つくばみらい市加藤*1.4 龍ヶ崎市役所*1.3 つくばみらい市福田*1.3 取手市寺田*1.3 稲敷市柴崎*1.3 高萩市下手綱*1.3 小美玉市小川*1.2 常総市新石下*1.2 取手市藤代*1.2 つくば市小荳*1.2 阿見町中央*1.2 土浦市下高津*1.1 桜川市岩瀬*1.1 石岡市柿岡*1.1 小美玉市堅倉*1.0 水戸市内原町*1.0 土浦市常名*1.0 日立市助川小学校*1.0 桜川市真壁*1.0 土浦市藤沢*1.0 笠間市中央*1.0 東海村東海*1.0 牛久市中央*1.0 常陸大宮市野口*1.0 茨城鹿嶋市鉢形*1.0 美浦村受領*1.0 坂東市山*1.0 稲敷市江戸崎甲*1.0 高萩市安良川*0.9 利根町布川*0.9 ひたちなか市南神敷台*0.9 筑西市門井*0.9 かすみがうら市上土田*0.9 つくば市天王台*0.8 笠間市下郷*0.8 潮来市堀之内*0.8 桜川市羽田*0.8 鉾田市鉾田*0.8 城里町石塚*0.7 常陸大宮市山方*0.6 水戸市金町*0.5</p>				
		<p>2 さいたま緑区中尾*1.9 富士見市鶴馬*1.8 さいたま大宮区天沼町*1.7 さいたま北区宮原*1.7 川口市中青木分室*1.6 加須市大利根*1.5 所沢市北有楽町*1.5 草加市高砂*1.5 志木市中宗岡*1.5 1 春日部市谷原新田*1.4 入間市豊岡*1.4 和光市広沢*1.4 さいたま浦和区高砂*1.4 さいたま見沼区堀崎*1.3 加須市騎西*1.3 春日部市金崎*1.3 狭山市入間川*1.3 新座市野火止*1.3 毛呂山町中央*1.3 さいたま中央区下落合*1.2 さいたま岩槻区本町*1.2 熊谷市大里*1.2 久喜市下早見*1.2 久喜市青葉*1.2 久喜市栗橋*1.2 上尾市本町*1.2 越谷市越ヶ谷*1.2 朝霞市本町*1.2 埼玉三芳町藤久保*1.2 宮代町笠原*1.2 行田市南河原*1.1 桶川市泉*1.1 三郷市幸房*1.1 鶴ヶ島市三ツ木*1.1 吉川市吉川*1.1 杉戸町清地*1.1 川口市青木*1.1 白岡市千駄野*1.1 川島町平沼*1.0 鴻巣市中央*1.0 さいたま西区指扇*1.0 さいたま大宮区大門*1.0 さいたま桜区道場*1.0 久喜市鷲宮*1.0 ふじみ野市福岡*1.0 幸手市東*1.0 伊奈町小室*0.9 埼玉美里町木部*0.9 川口市旭町*0.9 川越市新宿町*0.9 蕨市中央*0.9 戸田市上戸田*0.9 加須市北川辺*0.9 八潮市中央*0.9 久喜市菖蒲*0.9 川口市三ツ和*0.8 松伏町松伏*0.8 行田市本丸*0.8 加須市下三俣*0.8 さいたま浦和区常盤*0.8 越生町越生*0.7 本庄市児玉町*0.7 東松山市松葉町*0.7 羽生市東*0.7 坂戸市千代田*0.7 吉見町下細谷*0.7 北本市本町*0.6 熊谷市妻沼*0.6 日高市南平沢*0.6 飯能市征矢町*0.6 熊谷市江南*0.5 蓮田市黒浜*0.5 嵐山町杉山*0.5 ときがわ町桃木*0.5</p>				
		<p>2 富士河口湖町長浜*2.0 都留市上谷*1.7 西桂町小沼*1.7 忍野村忍草*1.7 富士川町鯉沢*1.6 1 山中湖村山中*1.4 中央市大鳥居*1.3 大月市御太刀*1.3 上野原市役所*1.3 笛吹市境川町藤壘*1.2 山梨北杜市長坂町*1.2 中央市成島*1.2 富士吉田市下吉田*1.1 上野原市上野原*1.1 甲府市飯田*1.0 道志村役場*1.0 甲府市相生*0.9 甲州市塩山上於曾*0.8 大月市大月*0.8 富士河口湖町船津*0.8 富士吉田市上吉田*0.7 甲州市塩山下於曾*0.6</p>				
		<p>1 一関市千厩町*0.7 盛岡市玉山区薮川*0.6 釜石市中妻町*0.6 1 岩沼市桜*1.3 角田市角田*1.2 名取市増田*1.1 山元町浅生原*1.0 亘理町下小路*1.0 石巻市桃生町*0.9 蔵王町円田*0.8 東松島市矢本*0.7 登米市迫町*0.7 大崎市田尻*0.7 栗原市金成*0.6 南三陸町志津川*0.5 登米市中田町*0.5 大河原町新南*0.5</p>				
		<p>1 田村市大越町*1.2 相馬市中村*1.1 浪江町幾世橋*1.1 南相馬市鹿島区栞窪*1.1 白河市東*1.1 平田村永田*1.1 田村市滝根町*1.1 玉川村小高*1.0 二本松市針道*0.9 檜葉町北田*0.9 古殿町松川新桑原*0.9 川俣町樋ノ口*0.9 二本松市油井*0.8 田村市都路町*0.8 新地町谷地小屋*0.8 飯館村伊丹沢*0.8 いわき市三和町*0.8 須賀川市八幡山*0.8 郡山市湖南町*0.7 福島伊達市霊山町*0.7 鏡石町不時沼*0.7 棚倉町棚倉中居野*0.7 白河市新白河*0.7 川内村上川内早渡*0.7 浅川町浅川*0.7 天栄村下松本*0.6 いわき市小名浜*0.6 田村市船引町*0.6 田村市常葉町*0.6 小野町小野新町*0.5 葛尾村落合落合*0.5</p>				
		<p>1 益子町益子*1.2 岩舟町静*1.2 宇都宮市明保野町*1.2 真岡市石島*1.2 市貝町市埜*1.1 下野市田中*1.0 大田原市湯津上*0.9 佐野市葛生東*0.9 佐野市亀井町*0.8 小山市神鳥谷*0.8 真岡市田町*0.8 宇都宮市中里町*0.7 日光市鬼怒川温泉大原*0.6 日光市芹沼*0.6 栃木市旭町*0.6</p>				
		<p>1 邑楽町中野*1.1 桐生市黒保根町*1.0 安中市安中*1.0 沼田市白沢町*0.9 群馬千代田町赤岩*0.9 大泉町日の出*0.8 前橋市粕川町*0.8 渋川市吹屋*0.7 沼田市西倉内町*0.7 片品村東小川*0.7 前橋市富士見町*0.7 館林市美園町*0.6 渋川市赤城町*0.6 板倉町板倉*0.6 群馬明和町新里*0.6 桐生市元宿町*0.6 沼田市利根町*0.5 桐生市新里町*0.5 館林市城町*0.5</p>				
		<p>1 茅野市葛井公園*0.8 佐久市臼田*0.8 佐久市中込*0.8 長野南牧村海ノ口*0.7 諏訪市湖岸通り*0.6</p>				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
49	11 08 39	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 51.3' N	142° 03.1' E	46km	M: 3.8 2 一関市千厩町*=1.5 1 一関市室根町*=1.4 一関市藤沢町*=1.1 大船渡市猪川町=0.9 大船渡市大船渡町=0.7 陸前高田市高田町*=0.5 1 気仙沼市笹が陣*=1.4 気仙沼市唐桑町*=1.3 南三陸町志津川=1.0 気仙沼市赤岩=0.8 登米市東和町*=0.7 大崎市田尻*=0.7 石巻市北上町*=0.7 南三陸町歌津*=0.6
50	11 09 39	福島県沖 福島県	37° 24.0' N	141° 46.8' E	44km	M: 3.7 1 浪江町幾世橋=0.6
51	11 13 23	福島県沖 福島県	37° 12.0' N	141° 23.3' E	48km	M: 3.8 1 白河市新白河*=1.4 檜葉町北田*=1.4 平田村永田*=1.1 いわき市三和町=1.0 田村市大越町*=1.0 福島広野町下北迫大谷地原*=0.9 いわき市平四ツ波*=0.8 須賀川市岩瀬支所*=0.8 郡山市湖南町*=0.8 川内村上川内早渡*=0.8 いわき市小名浜=0.7 白河市郭内=0.7 玉川村小高*=0.7 浅川町浅川*=0.6 天栄村下松本*=0.6 富岡町本岡*=0.6 田村市都路町*=0.6 須賀川市八幡山*=0.5 古殿町松川横川=0.5 田村市船引町=0.5 棚倉町棚倉中居野=0.5
52	11 15 05	浦河沖 北海道 青森県 岩手県	41° 54.9' N	142° 19.7' E	72km	M: 4.6 2 新ひだか町三石旭町*=2.3 新ひだか町静内山手町=2.2 新ひだか町静内御幸町*=2.2 むかわ町松風*=2.2 浦河町潮見=2.0 新冠町北星町*=2.0 様似町栄町*=1.8 安平町追分柏が丘*=1.7 日高地方日高町門別*=1.6 幕別町忠類錦町*=1.6 函館市新浜町*=1.6 浦河町築地*=1.6 厚真町鹿沼=1.5 広尾町白樺通=1.5 函館市泊町*=1.5 浦河町野深=1.5 えりも町えりも岬*=1.5 1 広尾町並木通=1.4 恵庭市京町*=1.3 千歳市若草*=1.2 安平町早来北進*=1.1 新ひだか町静内御園=1.1 千歳市支笏湖温泉*=1.1 札幌南区真駒内*=1.1 千歳市北栄=1.0 平取町振内*=1.0 札幌東区元町*=1.0 本別町北2丁目=1.0 十勝大樹町生花*=1.0 函館市川汲町*=1.0 胆振伊達市末永町*=1.0 更別村更別*=0.9 十勝大樹町東本通*=0.9 新千歳空港=0.9 帯広市東6条*=0.9 音更町元町*=0.9 白老町大町=0.9 十勝清水町南4条=0.8 厚真町京町*=0.8 胆振伊達市大滝区本町*=0.8 苫小牧市旭町*=0.8 登別市鉦山=0.8 えりも町目黒*=0.8 登別市桜木町*=0.8 胆振伊達市梅本=0.8 江別市緑町*=0.7 苫小牧市末広町=0.7 むかわ町穂別*=0.7 豊頃町茂岩本町*=0.7 帯広市東4条=0.7 新得町2条*=0.6 北広島市共栄*=0.5 釧路市阿寒町中央*=0.5 函館市尾札部町=0.5 本別町向陽町*=0.5 2 東通村小田野沢*=2.2 東通村砂子又沢内*=1.7 階上町道仏*=1.6 1 東通村砂子又蒲谷地=1.2 八戸市南郷区*=1.0 青森南部町平*=0.8 むつ市金曲=0.8 大間町大間*=0.8 1 盛岡市玉山区薮川*=0.8
53	12 00 22	千葉県東方沖 千葉県	35° 37.4' N	141° 01.8' E	16km	M: 4.2 2 東金市日吉台*=1.5 1 東金市東新宿=1.3 芝山町小池*=1.3 山武市埴谷*=1.3 東金市東岩崎*=1.2 旭市南堀之内*=1.1 白子町関*=1.1 旭市萩園*=1.1 山武市蓮沼ハ*=1.0 九十九里町片貝*=1.0 山武市松尾町富士見台=0.9 一宮町一宮=0.9 長南町長南*=0.9 市原市姉崎*=0.9 旭市ニ*=0.8 千葉若葉区小倉台*=0.8 旭市高生*=0.8 富里市七栄*=0.8 銚子市若宮町*=0.7 横芝光町宮川*=0.7 横芝光町横芝*=0.7 多古町多古=0.6 千葉花見川区花島町*=0.5 匝瑛市今泉*=0.5
54	12 05 22	青森県東方沖 北海道 青森県	41° 02.5' N	142° 03.0' E	56km	M: 3.6 1 函館市泊町*=0.7 1 階上町道仏*=1.0 東通村砂子又沢内*=0.7 八戸市湊町=0.6
55	12 06 34	宮城県沖 宮城県 岩手県 福島県	38° 17.5' N	141° 30.6' E	19km	M: 4.2 2 女川町女川浜*=1.8 石巻市鮎川浜*=1.7 1 登米市南方町*=1.2 塩竈市旭町*=1.2 登米市迫町*=1.1 石巻市北上町*=1.1 石巻市桃生町*=1.0 栗原市一迫*=1.0 大崎市古川大崎=0.9 互理町下小路*=0.9 涌谷町新町裏=0.9 登米市中田町=0.9 登米市米山町*=0.9 登米市石越町*=0.8 栗原市花山*=0.8 登米市豊里町*=0.7 岩沼市桜*=0.7 宮城加美町中新田*=0.7 栗原市栗駒=0.7 栗原市築館*=0.7 石巻市雄勝町*=0.7 登米市東和町*=0.7 南三陸町志津川=0.7 気仙沼市赤岩=0.6 山元町浅生原*=0.6 石巻市大街道南*=0.6 気仙沼市笹が陣*=0.5 仙台青葉区大倉=0.5 石巻市泉町=0.5 七ヶ浜町東宮浜*=0.5 栗原市高清水*=0.5 大崎市古川三日町=0.5 1 一関市室根町*=1.3 一関市千厩町*=1.2 一関市東山町*=1.1 一関市藤沢町*=0.9 奥州市胆沢区*=0.9 北上市相去町*=0.9 釜石市中妻町*=0.8 奥州市衣川区*=0.8 北上市柳原町=0.6 奥州市前沢区*=0.6 1 福島伊達市霊山町*=1.0 福島伊達市梁川町*=0.6 福島市桜木町*=0.5
56	12 12 33	宮古島近海 沖縄県	25° 00.6' N	125° 36.1' E	53km	M: 3.9 1 宮古島市平良池間=1.4 宮古島市城辺福北=1.1 宮古島市城辺福西*=1.0 宮古島市平良下里=0.9 宮古島市平良西里*=0.9 宮古島市伊良部長浜*=0.7 宮古島市平良狩俣*=0.6
57	12 13 10	奄美大島近海 鹿児島県	27° 59.1' N	130° 09.6' E	44km	M: 3.9 1 喜界町滝川=0.8
58	12 19 39	茨城県北部 茨城県	36° 37.6' N	140° 39.1' E	8km	M: 2.4 1 日立市助川小学校*=0.7
59	12 23 22	岐阜県美濃中西部 岐阜県	35° 46.2' N	137° 06.1' E	8km	M: 3.4 2 郡上市和良町*=1.9 郡上市明宝*=1.6

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		1 下呂市森=1.4 下呂市馬瀬*=1.4 下呂市下呂小学校*=1.3 下呂市金山町*=1.2 川辺町中川辺*=1.1 郡上市八幡町島谷=1.0 美濃加茂市太田町=0.9 八百津町八百津*=0.7 下呂市萩原町*=0.7 揖斐川町東津汲*=0.6 岐阜山県市美山支所*=0.6 中津川市加子母*=0.6 美濃市役所*=0.5 高山市荘川町*=0.5				
60	13 03 24	福島県浜通り 福島県	37° 02.0' N	140° 40.7' E	16km	M: 3.1
		1 いわき市錦町*=0.6 古殿町松川横川=0.5				
61	13 15 57	岩手県沖 岩手県 宮城県	39° 00.3' N	142° 11.5' E	48km	M: 3.5
		1 釜石市只越町=1.0 釜石市中妻町*=0.7 大船渡市大船渡町=0.5 1 気仙沼市赤岩=0.6				
62	13 20 15	千葉県東方沖 千葉県	35° 48.8' N	140° 58.9' E	15km	M: 4.1
		2 銚子市若宮町*=1.5 1 成田市花崎町=1.3 銚子市川口町=1.2 旭市二*=0.9 山武市埴谷*=0.9 東金市日吉台*=0.8 香取市仁良*=0.7 山武市松尾町富士見台=0.7 匝瑳市今泉*=0.7 市原市姉崎*=0.7 旭市萩園*=0.6 多古町多古=0.6 横芝光町横芝*=0.5 栄町安食台*=0.5 茨城県 1 神栖市波崎*=1.4 稲敷市役所*=1.3 鉾田市汲上*=1.0 稲敷市須賀津*=1.0 ひたちなか市南神敷台*=1.0 日立市助川小学校*=0.9 稲敷市江戸崎甲*=0.9 行方市山田*=0.8 鉾田市鉾田=0.8 土浦市常名=0.7 美浦村受領*=0.6 神栖市溝口*=0.6 行方市麻生*=0.6 土浦市下高津*=0.5 茨城鹿嶋市鉢形=0.5 潮来市堀之内=0.5 水戸市内原町*=0.5				
63	13 21 46	和歌山県北部 和歌山県	33° 57.1' N	135° 24.6' E	36km	M: 2.8
		1 田辺市本宮町本宮*=0.6 日高川町川原河*=0.5 御坊市箇=0.5				
64	14 10 53	種子島南東沖 鹿児島県	30° 11.6' N	131° 41.0' E	49km	M: 4.0
		1 錦江町田代支所*=0.5				
65	14 14 23	和歌山県北部 和歌山県	34° 13.6' N	135° 13.1' E	4km	M: 2.4
		1 和歌山市一番丁*=1.2 紀美野町下佐々*=1.1 和歌山市男野芝丁=0.7				
66	14 19 04	茨城県北部 茨城県	36° 30.2' N	140° 29.0' E	67km	M: 3.8
		2 水戸市内原町*=2.4 日立市助川小学校*=2.1 常陸大宮市北町*=2.0 笠間市石井*=1.9 東海村東海*=1.8 ひたちなか市南神敷台*=1.7 小美玉市堅倉*=1.7 ひたちなか市東石川*=1.6 水戸市金町=1.6 常陸太田市大中町*=1.5 常陸大宮市上小瀬*=1.5 城里町石塚*=1.5 城里町阿波山*=1.5 笠間市下郷*=1.5 筑西市門井*=1.5 1 日立市役所*=1.4 日立市十王町友部*=1.4 常陸大宮市山方*=1.4 小美玉市小川*=1.4 鉾田市汲上*=1.4 鉾田市造谷*=1.3 水戸市中央*=1.3 土浦市常名=1.2 茨城鹿嶋市宮中*=1.2 行方市麻生*=1.2 桜川市岩瀬*=1.2 水戸市千波町*=1.2 笠間市中央*=1.2 常陸太田市町田町*=1.1 常陸太田市金井町*=1.1 常陸太田市高柿町*=1.1 高萩市安良川*=1.1 石岡市柿岡=1.1 茨城町小堤*=1.0 稲敷市江戸崎甲*=1.0 茨城鹿嶋市鉢形=0.9 高萩市下手綱*=0.9 潮来市堀之内=0.9 城里町徳蔵*=0.9 かすみがうら市大和田*=0.9 小美玉市上玉里*=0.9 桜川市羽田*=0.9 常陸太田市町屋町=0.9 常陸大宮市野口*=0.9 那珂市福田*=0.8 かすみがうら市上土田*=0.8 土浦市下高津*=0.8 常陸大宮市高部*=0.8 大子町池田*=0.7 大洗町磯浜町*=0.7 美浦村受領*=0.7 鉾田市鉾田=0.7 石岡市八郷*=0.6 桜川市真壁*=0.6 行方市山田*=0.5 ひたちなか市山ノ上町=0.5 つくば市苅間*=0.5 北茨城市磯原町*=0.5 神栖市溝口*=0.5 福島県 1 矢祭町東館本*=1.4 棚倉町棚倉中居野=0.9 白河市新白河*=0.6 浅川町浅川*=0.6 矢祭町東館下上野内*=0.6 栃木県 1 大田原市湯津上*=0.9 真岡市田町*=0.9 茂木町茂木*=0.9 栃木那珂川町馬頭*=0.9 宇都宮市中里町*=0.8 鹿沼市口栗野*=0.7 真岡市石島*=0.7 那須烏山市中央=0.7 日光市鬼怒川温泉大原*=0.6 日光市中鉢石町*=0.6 栃木那珂川町小川*=0.6 宇都宮市明保野町=0.6 鹿沼市今宮町*=0.5 群馬県 1 桐生市黒保根町*=0.8				
67	15 01 46	瀬戸内海中部 愛媛県	34° 03.1' N	133° 12.2' E	14km	M: 3.1
		1 今治市吉海町*=0.6				
68	15 03 54	茨城県沖 福島県 茨城県	36° 42.4' N	141° 19.3' E	40km	M: 3.8
		1 白河市新白河*=0.8 1 日立市役所*=1.2 高萩市下手綱*=1.2 東海村東海*=1.0 日立市助川小学校*=0.7 高萩市安良川*=0.6				
69	15 06 57	和歌山県北部 和歌山県	33° 57.1' N	135° 24.6' E	36km	M: 2.9
		1 田辺市本宮町本宮*=0.6				
70	15 22 07	安芸灘 広島県	34° 06.9' N	132° 43.8' E	41km	M: 2.9
		1 廿日市市大野*=0.6				
71	15 23 50	栃木県北部 栃木県	36° 54.6' N	139° 42.5' E	5km	M: 2.8
		1 日光市鬼怒川温泉大原*=1.0 日光市藤原*=1.0 那須塩原市塩原庁舎*=0.9 日光市日蔭*=0.8 日光市中鉢石町*=0.6 宇都宮市中里町*=0.5				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
72	16 05 53	茨城県北部 茨城県	36° 44.7' N	140° 37.2' E	4km	M: 3.4 2 高萩市安良川*=1.7 1 日立市十王町友部*=1.1 常陸太田市大中町*=1.1 日立市助川小学校*=0.8
73	16 06 12	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 38.2' N	142° 22.6' E	41km	M: 4.3 1 大船渡市猪川町=1.4 一関市千厩町*=1.2 大船渡市大船渡町=0.9 一関市藤沢町*=0.9 一関市室根町*=0.8 陸前高田市高田町*=0.8 釜石市中妻町*=0.7 1 気仙沼市笹か陣*=0.9 気仙沼市唐桑町*=0.9 石巻市桃生町*=0.9 南三陸町志津川=0.8 気仙沼市赤岩=0.8 登米市豊里町*=0.7 栗原市金成*=0.6
74	16 06 39	茨城県北部 茨城県	36° 44.9' N	140° 37.9' E	4km	M: 3.2 1 高萩市安良川*=0.6
75	16 06 41	茨城県北部 茨城県	36° 44.9' N	140° 38.0' E	3km	M: 3.4 2 高萩市下手綱*=1.6 1 高萩市安良川*=1.1 北茨城市磯原町*=0.7
76	16 17 13	鹿児島県薩摩地方 宮崎県 鹿児島県	31° 44.0' N	130° 52.4' E	8km	M: 2.7 2 都城市菖蒲原=1.5 1 都城市姫城町*=1.2 都城市北原*=0.6 1 霧島市福山町牧之原*=0.8 曾於市財部町南俣*=0.7 霧島市国分中央*=0.5
77	16 17 49	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県	31° 56.3' N	130° 48.3' E	1km	M: 2.0 1 霧島市横川町中ノ*=0.8 湧水町栗野*=0.5
78	17 11 37	紀伊水道 和歌山県	34° 06.8' N	135° 06.3' E	8km	M: 2.4 1 有田市初島町*=0.9 海南市下津*=0.6
79	17 19 46	薩摩半島西方沖 鹿児島県	31° 24.8' N	129° 29.3' E	5km	M: 3.8 1 南さつま市加世田川畑*=0.5
80	18 09 30	千葉県東方沖 茨城県 千葉県	35° 38.6' N	140° 58.4' E	15km	M: 4.0 1 神栖市波崎*=1.0 稲敷市江戸崎甲*=0.7 銚田市汲上*=0.6 稲敷市須賀津*=0.5 潮来市堀之内=0.5 茨城鹿嶋市鉢形=0.5 1 銚子市若宮町*=1.2 旭市萩園*=1.2 銚子市川口町=1.0 旭市高生*=0.9 旭市ニ*=0.8 一宮町一宮=0.7 香取市仁良*=0.7 芝山町小池*=0.6 東金市日吉台*=0.6
81	18 13 56	宮城県沖 宮城県 岩手県	38° 26.1' N	142° 02.5' E	48km	M: 4.1 2 女川町女川浜*=1.5 1 大崎市田尻*=1.4 石巻市桃生町*=1.4 登米市中田町=1.1 登米市豊里町*=1.0 涌谷町新町裏=1.0 登米市東和町*=1.0 大崎市古川三日町=0.8 石巻市泉町=0.8 南三陸町志津川=0.8 大崎市古川大崎=0.7 石巻市北上町*=0.7 岩沼市桜*=0.7 松島町高城=0.7 気仙沼市唐桑町*=0.6 登米市南方町*=0.6 石巻市大街道南*=0.6 気仙沼市笹か陣*=0.5 南三陸町歌津*=0.5 1 一関市藤沢町*=0.9 一関市室根町*=0.8 一関市千厩町*=0.5
82	18 16 41	茨城県北部 茨城県	36° 41.1' N	140° 39.1' E	10km	M: 2.4 1 日立市助川小学校*=0.5
83	18 17 50	岩手県沖 岩手県 宮城県	39° 07.7' N	142° 23.0' E	31km	M: 3.9 1 一関市室根町*=0.6 1 気仙沼市笹か陣*=0.7
84	18 21 03	茨城県南部 茨城県 栃木県 埼玉県	36° 04.0' N	139° 55.4' E	46km	M: 3.7 2 小美玉市小川*=2.3 小美玉市上玉里*=1.9 土浦市下高津*=1.8 坂東市馬立*=1.8 茨城古河市下大野*=1.6 水戸市内原町*=1.5 石岡市柿岡=1.5 1 笠間市下郷*=1.4 土浦市常名=1.4 坂東市山*=1.4 かすみがうら市上土田*=1.4 下妻市本城町*=1.3 稲敷市江戸崎甲*=1.3 つくば市天王台*=1.3 常総市新石下*=1.3 土浦市藤沢*=1.2 稲敷市役所*=1.2 筑西市舟生=1.2 筑西市海老ヶ島*=1.2 坂東市岩井=1.2 笠間市石井*=1.2 常総市水海道諏訪町*=1.1 つくば市小基*=1.1 取手市寺田*=1.1 かすみがうら市大和田*=1.1 桜川市岩瀬*=1.1 小美玉市堅倉*=1.1 五霞町小福田*=1.0 笠間市中央*=1.0 つくばみらい市福田*=0.9 阿見町中央*=0.9 下妻市鬼怒*=0.9 桜川市真壁*=0.9 桜川市羽田*=0.9 筑西市門井*=0.9 美浦村受領*=0.9 茨城古河市仁連*=0.8 石岡市八郷*=0.8 境町旭町*=0.8 結城市結城*=0.8 守谷市大柏*=0.7 つくばみらい市加藤*=0.7 つくば市期間*=0.7 八千代町菅谷*=0.7 行方市玉造*=0.6 稲敷市須賀津*=0.6 常陸大宮市北町*=0.6 城里町石塚*=0.6 行方市麻生*=0.5 石岡市石岡*=0.5 稲敷市柴崎*=0.5 茨城町小堤*=0.5 稲敷市結佐*=0.5 牛久市中央*=0.5 2 下野市田中*=1.6 栃木市旭町=1.5 1 真岡市石島*=1.2 宇都宮市明保野町=0.9 下野市小金井*=0.8 岩舟町静*=0.7 真岡市田町*=0.6 下野市石橋*=0.5 栃木市藤岡町藤岡*=0.5 2 春日部市金崎*=1.5 1 久喜市下早見=1.2 宮代町笠原*=1.2 さいたま浦和区高砂=1.2 さいたま岩槻区本町*=1.2 加須市騎西*=1.0 川口市中青木分室*=0.9 杉戸町清地*=0.9 さいたま北区宮原*=0.9 さいたま見沼区堀崎*=0.8 白岡市千駄野*=0.8 久喜市栗橋*=0.7 久喜市鷲宮*=0.7

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
85	19 00 29	<p>上尾市本町*0.7 北本市本町*0.6 蓮田市黒浜*0.6 幸手市東*0.6 加須市北川辺*0.6 さいたま西区指扇*0.6 加須市大利根*0.6 鴻巣市中央*0.6 川越市新宿町*0.6 行田市南河原*0.6 三郷市幸房*0.5 久喜市菖蒲*0.5</p> <p>千葉県 東京都</p> <p>茨城県南部 栃木県</p> <p>群馬県</p> <p>埼玉県</p> <p>茨城県</p>	36° 11.4' N	139° 48.3' E	55km	M: 3.8
86	19 01 49	<p>新宮市熊野川町日足*2.0 新宮市春日=1.5 田辺市中辺路町栗栖川*1.5 白浜町日置*1.5</p> <p>三重県南部 和歌山県</p> <p>愛知県 三重県 京都府 奈良県</p>	33° 47.4' N	135° 56.0' E	47km	M: 4.0
87	19 05 02	<p>大船渡市大船渡町=1.5 釜石市中妻町*1.5</p> <p>宮城県沖 岩手県</p> <p>宮城県</p>	38° 24.0' N	142° 15.0' E	36km	M: 4.2

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		名取市増田*=0.9 岩沼市桜*=0.9 仙台青葉区作並*=0.9 栗原市栗駒=0.8 大崎市古川三日町=0.8 栗原市金成*=0.8 登米市中田町=0.8 登米市東和町*=0.8 登米市迫町*=0.8 仙台宮城野区苦竹*=0.7 大崎市古川北町*=0.7 栗原市築館*=0.5 栗原市高清水*=0.5 仙台青葉区大倉=0.5				
88	19 10 31	千葉県東方沖 茨城県 1 神栖市波崎*=0.7 神栖市溝口*=0.6	35° 47.7' N	140° 52.7' E	14km	M: 3.4
89	19 15 20	福島県沖 福島県 2 川内村上川内早渡*=1.9 田村市常葉町*=1.7 葛尾村落合落合*=1.6 玉川村小高*=1.5 1 田村市大越町*=1.4 福島広野町下北迫大谷地原*=1.4 檜葉町北田*=1.4 いわき市三和町=1.2 いわき市平梅本*=1.2 浪江町幾世橋=1.2 川内村上川内小山平*=1.1 田村市船引町=1.1 白河市新白河*=1.0 富岡町本岡*=1.0 天栄村下松本*=1.0 田村市都路町*=1.0 須賀川市八幡山*=0.8 小野町小野新町*=0.8 いわき市平四ツ波*=0.8 須賀川市岩瀬支所*=0.7 鏡石町不時沼*=0.7 郡山市湖南町*=0.7 福島広野町下北迫苗代替*=0.6 大熊町野上*=0.5 二本松市油井*=0.5 南相馬市原町区高見町*=0.5	37° 14.8' N	141° 08.1' E	35km	M: 3.8
90	19 15 24	父島近海 東京都 2 小笠原村母島=2.1	26° 16.4' N	141° 52.9' E	38km	M: 4.5
91	19 17 42	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市一番丁*=0.6	34° 13.3' N	135° 09.0' E	5km	M: 2.2
92	19 19 08 (注) 19 19 08	秋田県内陸北部 秋田県内陸北部 秋田県 2 北秋田市阿仁銀山*=2.0 北秋田市米内沢*=1.8 北秋田市新田目*=1.7 北秋田市阿仁水無*=1.5 1 大館市比内町扇田*=1.0 上小阿仁村小沢田*=1.0 北秋田市花園町=0.7 能代市二ツ井町上台*=0.6	40° 03.2' N 40° 03.0' N	140° 32.8' E 140° 32.5' E	8km 9km	M: 3.8 M: 3.4
93	19 19 29	沖縄本島近海 沖縄県 1 国頭村辺土名*=1.4 恩納村恩納*=1.3 うるま市みどり町*=1.1 名護市港*=1.0 本部町役場*=1.0 うるま市石川石崎*=1.0 金武町金武*=0.9 南城市知念久手堅*=0.9 うるま市与那城饒辺*=0.8 宜野座村宜野座*=0.6 読谷村座喜味=0.5	26° 13.7' N	128° 23.0' E	26km	M: 4.3
94	19 19 54	日向灘 宮崎県 1 延岡市北川町川内名白石*=1.4	32° 34.0' N	131° 51.3' E	42km	M: 2.8
95	20 00 42	千葉県北東部 千葉県 2 成田市花崎町=1.8 芝山町小池*=1.6 1 多古町多古=1.4 東金市日吉台*=1.3 香取市役所*=1.3 匝瑳市八日市場ハ*=1.2 匝瑳市今泉*=1.2 旭市南堀之内*=1.2 香取市仁良*=1.2 横芝光町宮川*=1.2 山武市松尾町富士見台=1.2 成田市中台*=1.2 成田市松子*=1.2 香取市佐原諏訪台*=0.9 山武市埴谷*=0.9 横芝光町横芝*=0.9 東金市東新宿=0.8 山武市蓮沼ハ*=0.8 香取市佐原平田=0.8 東金市東岩崎*=0.8 成田市役所*=0.8 旭市ニ*=0.8 旭市高生*=0.7 成田国際空港=0.7 神崎町神崎本宿*=0.7 香取市羽根川*=0.7 四街道市鹿渡*=0.7 千葉稲毛区園生町*=0.6 柴町安食台*=0.6 千葉中央区都町*=0.5 千葉花見川区花島町*=0.5 印西市美瀬*=0.5 茨城県 1 茨城鹿嶋市鉢形=1.3 稲敷市江戸崎甲*=0.9 潮来市堀之内=0.8 土浦市下高津*=0.8 土浦市常名=0.8 稲敷市柴崎*=0.7 稲敷市須賀津*=0.6 稲敷市結佐*=0.6 かすみがうら市上土田*=0.6 行方市麻生*=0.6 美浦村受領*=0.5	35° 44.5' N	140° 41.0' E	50km	M: 3.6
96	20 02 57	茨城県北部 茨城県 2 日立市助川小学校*=2.4 日立市十王町友部*=1.8 日立市役所*=1.5 1 高萩市下手綱*=1.2 高萩市安良川*=0.9 常陸太田市町屋町=0.9	36° 39.2' N	140° 36.4' E	8km	M: 3.1
97	20 05 37	神奈川県西部 山梨県 1 大月市御太刀*=1.1	35° 30.7' N	139° 03.0' E	17km	M: 2.6
98	20 08 33	福岡県筑後地方 福岡県 1 大牟田市昭和町*=0.9 みやま市高田町*=0.7 熊本県 1 玉名市築地=0.6	33° 01.9' N	130° 30.8' E	7km	M: 2.7
99	20 11 12	福島県会津 福島県 3 檜枝岐村上河原*=2.7 1 南会津町松戸原*=0.9 檜枝岐村下ノ原*=0.9 群馬県 1 沼田市利根町*=0.7 新潟県 1 阿賀町白崎*=1.0 阿賀町豊川*=0.8	37° 04.1 N	139° 21.1 E	8km	M: 3.5
100	20 12 19	茨城県南部 茨城県 1 筑西市舟生=0.5 筑西市門井*=0.5	35° 58.4' N	140° 03.8' E	63km	M: 3.2
101	21 00 36	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*=0.5	37° 04.2' N	139° 20.8' E	8km	M: 2.2
102	21 01 23	宮城県沖 宮城県 1 女川町女川浜*=1.0 石巻市桃生町*=0.7	38° 10.9' N	141° 42.1' E	50km	M: 3.5

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
103	21 08 12	宗谷東方沖 青森県 1 階上町道仏*=1.2 東通村小田野沢*=1.1	45° 44.6' N	142° 44.9' E	336km	M: 4.9
104	21 15 33	茨城県沖 茨城県 2 東海村東海*=1.6 1 日立市助川小学校*=1.4 高萩市安良川*=1.2 日立市十王町友部*=1.0 高萩市下手綱*=0.8 水戸市金町=0.7 常陸太田市町屋町=0.7 日立市役所*=0.5 常陸太田市高柿町*=0.5 常陸大宮市北町*=0.5 常陸大宮市上小瀬*=0.5	36° 36.0' N	141° 00.1' E	46km	M: 3.7
105	21 18 34	茨城県沖 茨城県 1 東海村東海*=1.3 高萩市下手綱*=1.0 ひたちなか市南神敷台*=1.0 水戸市内原町*=1.0 桜川市岩瀬*=1.0 笠間市石井*=0.9 高萩市安良川*=0.8 日立市助川小学校*=0.8 ひたちなか市東石川*=0.8 北茨城市磯原町*=0.8 笠間市中央*=0.8 城里町石塚*=0.7 水戸市千波町*=0.6 石岡市柿岡=0.5 小美玉市小川*=0.5	36° 45.7' N	140° 58.0' E	19km	M: 3.7
106	21 22 13	奄美大島近海 鹿児島県 2 瀬戸内町請島*=1.6 瀬戸内町西古見=1.5 1 瀬戸内町加計呂麻島*=1.1 瀬戸内町与路島*=1.1 奄美市住用町西仲間*=1.0 天城町平土野*=1.0 伊仙町伊仙*=0.9 奄美市名瀬港町=0.8 宇検村湯湾*=0.8 瀬戸内町古仁屋*=0.7 大和村思勝*=0.6	28° 03.8' N	129° 29.3' E	29km	M: 3.9
107	22 06 55	浦河沖 北海道 1 新ひだか町三石旭町*=0.6	42° 03.3' N	142° 36.2' E	59km	M: 3.7
108	22 07 31	茨城県南部 茨城県 2 行方市玉造*=2.3 小美玉市上玉里*=2.1 小美玉市小川*=2.0 茨城鹿嶋市鉢形=1.8 水戸市内原町*=1.8 銚田市汲上*=1.8 小美玉市堅倉*=1.7 取手市寺田*=1.6 石岡市柿岡=1.6 稲敷市江戸崎甲*=1.6 下妻市鬼怒*=1.5 笠間市中央*=1.5 土浦市常名=1.5 笠間市石井*=1.5 1 水戸市中央*=1.4 日立市役所*=1.4 稲敷市役所*=1.4 かすみがうら市上土田*=1.4 かすみがうら市大和田*=1.4 神栖市溝口*=1.4 茨城鹿嶋市宮中*=1.3 美浦村受領*=1.3 土浦市藤沢*=1.3 銚田市銚田=1.2 つくばみらい市加藤*=1.2 つくば市小笠*=1.2 常陸大宮市山方*=1.2 土浦市下高津*=1.2 坂東市岩井=1.2 常陸大宮市野口*=1.2 稲敷市結佐*=1.2 下妻市本城町*=1.2 つくば市天王台*=1.2 つくば市期間*=1.2 行方市山田*=1.2 ひたちなか市東石川*=1.1 茨城町小堤*=1.1 日立市助川小学校*=1.1 高萩市下手綱*=1.1 笠間市下郷*=1.1 ひたちなか市南神敷台*=1.1 桜川市岩瀬*=1.1 桜川市真壁*=1.1 境町旭町*=1.1 つくばみらい市福田*=1.1 石岡市八郷*=1.1 石岡市石岡*=1.0 水戸市千波町*=1.0 阿見町中央*=1.0 龍ヶ崎市役所*=1.0 那珂市福田*=1.0 桜川市羽田*=1.0 那珂市瓜連*=1.0 稲敷市柴崎*=1.0 東海村東海*=1.0 筑西市舟生=1.0 筑西市門井*=1.0 日立市十王町友部*=1.0 行方市麻生*=0.9 銚田市造谷*=0.9 潮来市堀之内=0.8 高萩市安良川*=0.8 牛久市中央*=0.8 水戸市金町=0.8 利根町布川=0.7 結城市結城*=0.6 筑西市海老ヶ島*=0.6 常陸大宮市北町*=0.5 常陸太田市町屋町=0.5 栃木県 2 真岡市石島*=1.7 1 下野市田中*=1.3 市貝町市塙*=1.1 益子町益子=0.9 茂木町茂木*=0.9 芳賀町祖母井*=0.9 那須烏山市中央=0.8 真岡市田町*=0.8 真岡市荒町*=0.7 埼玉県 2 春日部市中央*=1.6 1 春日部市金崎*=1.2 宮代町笠原*=1.0 久喜市下早見=0.9 幸手市東*=0.8 杉戸町清地*=0.8 春日部市谷原新田*=0.8 三郷市幸房*=0.7 さいたま見沼区堀崎*=0.7 白岡市千駄野*=0.7 久喜市青葉*=0.6 加須市大利根*=0.6 蓮田市黒浜*=0.6 吉川市吉川*=0.6 桶川市泉*=0.5 福島県 1 平田村永田*=0.9 群馬県 1 桐生市元宿町*=0.6 邑楽町中野*=0.5 千葉県 1 香取市佐原諏訪台*=1.4 香取市羽根川*=1.4 香取市仁良*=1.4 成田市花崎町=1.4 神崎町神崎本宿*=1.3 香取市役所*=1.3 野田市鶴奉*=1.3 成田国際空港=1.3 印西市大森*=1.3 旭市南堀之内*=1.2 香取市佐原平田=1.1 印西市笠神*=1.1 習志野市鷺沼*=1.0 多古町多古=0.9 成田市役所*=0.9 千葉花見川区花島町*=0.8 成田市松子*=0.8 我孫子市我孫子*=0.8 千葉中央区都町*=0.7 柏市旭町=0.7 東金市日吉台*=0.6 山武市松尾町富士見台=0.6 千葉若葉区小倉台*=0.5	36° 01.2' N	140° 22.8' E	54km	M: 3.9
109	22 08 04	岩手県沖 岩手県 1 釜石市只越町=0.6	39° 38.7' N	142° 06.4' E	48km	M: 3.3
110	22 08 41	浦河沖 北海道 2 浦河町潮見=1.7 浦河町築地*=1.5 1 浦河町野深=1.1 新ひだか町三石旭町*=0.7	42° 06.0' N	142° 45.7' E	46km	M: 3.8
111	22 08 44	岩手県沖 青森県 岩手県 1 階上町道仏*=1.2 八戸市湊町=0.7 八戸市内丸*=0.6 五戸町古館=0.5 1 盛岡市玉山区藪川*=1.2 普代村銅屋*=1.0 八幡平市田頭*=0.9 宮古市田老*=0.8 盛岡市玉山区洪民*=0.7 釜石市中妻町*=0.6 一関市室根町*=0.5	40° 09.0' N	142° 29.5' E	34km	M: 4.2
112	22 10 33	奄美大島近海 鹿児島県 1 瀬戸内町西古見=0.6	28° 03.2' N	129° 29.2' E	28km	M: 3.5

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
113	22 12 02	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 38.1' N	141° 54.2' E	48km	M: 3.7 1 一関市千厩町*=0.9 陸前高田市高田町*=0.6 大船渡市大船渡町=0.5 1 気仙沼市唐桑町*=0.9 石巻市桃生町*=0.9 気仙沼市笹が陣*=0.8 気仙沼市赤岩=0.7 登米市豊里町*=0.6
114	22 14 53	岩手県沖 岩手県	39° 16.4' N	142° 14.7' E	42km	M: 3.2 1 釜石市中妻町*=0.7
115	22 19 31	西表島付近 沖縄県	24° 35.6' N	123° 28.8' E	64km	M: 4.5 2 竹富町船浮=1.7 竹富町上原*=1.7 石垣市美崎町*=1.5 1 石垣市登野城=1.4 石垣市平久保=1.4 石垣市新栄町*=1.4 竹富町大原=1.3 石垣市伊原間*=1.1 与那国町久部良=1.0 与那国町役場*=0.9 与那国町祖納=0.9 竹富町黒島=0.9 石垣市新川=0.8
116	23 02 57	茨城県北部 茨城県	36° 37.9' N	140° 36.1' E	6km	M: 2.2 1 常陸太田市町屋町=0.7
117	23 13 54	北海道東方沖 北海道 青森県 岩手県 宮城県	43° 22.0' N	147° 38.8' E	12km	M: 5.5 2 根室市落石東*=1.5 1 根室市瑤瑤瑠*=1.4 標津町北2条*=1.3 別海町常盤=1.2 羅臼町緑町*=1.1 羅臼町岬町*=1.1 別海町本別海*=1.0 厚岸町真栄町*=0.9 1 東通村小田野沢*=1.1 八戸市南郷区*=1.0 野辺地町野辺地*=0.9 おいらせ町中下田*=0.7 七戸町森ノ上*=0.7 五戸町古館=0.7 1 盛岡市玉山区薮川*=1.1 1 栗原市若柳*=1.1 栗原市金成*=1.0 登米市登米町*=0.8 登米市南方町*=0.8 登米市迫町*=0.8 石巻市桃生町*=0.8 宮城美里町木間塚*=0.7 松島町高城=0.7 大崎市松山*=0.6
118	23 14 43	宮城県沖 岩手県	38° 17.5' N	141° 47.3' E	56km	M: 3.6 1 一関市千厩町*=0.5
119	24 06 36	長野県北部 長野県	36° 49.2' N	138° 22.7' E	9km	M: 2.0 1 飯山市飯山福寿町*=1.1
120	24 06 39	奄美大島近海 鹿児島県	28° 26.6' N	129° 21.5' E	34km	M: 3.5 1 瀬戸内町西古見=1.2 瀬戸内町加計呂麻島*=1.1 瀬戸内町与路島*=0.9 奄美市名瀬港町=0.9
121	24 09 41	福島県沖 福島県 岩手県 宮城県	37° 30.6' N	141° 49.4' E	25km	M: 4.4 2 檜葉町北田*=1.5 1 浪江町幾世橋=1.3 桑折町東大隅*=0.9 天栄村下松本*=0.9 田村市大越町*=0.9 田村市都路町*=0.9 飯舘村伊丹沢*=0.9 白河市新白河*=0.8 川俣町樋ノ口*=0.8 福島伊達市梁川町*=0.7 富岡町本岡*=0.7 田村市常葉町*=0.6 福島伊達市霊山町*=0.6 玉川村小高*=0.5 いわき市三和町=0.5 1 一関市室根町*=0.5 1 石巻市桃生町*=1.2 登米市迫町*=1.2 栗原市金成*=1.1 亙理町下小路*=1.1 岩沼市桜*=1.0 山元町浅生原*=0.9 石巻市北上町*=0.9 大崎市古川三日町=0.9 大衡村大衡*=0.9 名取市増田*=0.9 宮城川崎町前川*=0.8 色麻町四竈*=0.8 石巻市大街道南*=0.7 栗原市志波姫*=0.7 栗原市築館*=0.7 宮城加美町中新田*=0.6 女川町女川浜*=0.6 登米市石越町*=0.6 登米市中田町=0.6 大崎市古川北町*=0.6 東松島市小野*=0.6 白石市亙理町*=0.5 仙台空港=0.5 登米市豊里町*=0.5
122	24 16 26	沖縄本島北西沖 沖縄県	26° 26.0' N	126° 09.0' E	130km	M: 4.3 1 座間味村座間味*=1.1 渡嘉敷村渡嘉敷*=0.6
123	24 16 39	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 47.5' N	141° 36.1' E	69km	M: 3.9 2 一関市藤沢町*=2.1 北上市相去町*=1.8 奥州市衣川区*=1.7 一関市室根町*=1.7 釜石市中妻町*=1.6 一関市東山町*=1.6 金ヶ崎町西根*=1.5 奥州市江刺区*=1.5 1 大船渡市大船渡町=1.4 花巻市東和町*=1.4 一関市千厩町*=1.4 平泉町平泉*=1.4 奥州市胆沢区*=1.3 花巻市大迫町=1.1 大船渡市盛町*=1.1 遠野市青笹町*=1.1 陸前高田市高田町*=1.1 釜石市只越町=1.1 住田町世田米*=1.1 北上市柳原町=1.0 大船渡市猪川町=1.0 遠野市宮守町*=0.9 宮古市区界*=0.8 一関市花泉町*=0.7 西和賀町沢内川舟*=0.7 奥州市前沢区*=0.7 花巻市大迫総合支所*=0.6 一関市大東町=0.6 山田町大沢*=0.6 矢巾町南矢幅*=0.6 宮古市田老*=0.6 宮古市川井*=0.5 盛岡市玉山区薮川*=0.5 花巻市石鳥谷町*=0.5 2 気仙沼市唐桑町*=1.8 登米市中田町=1.5 1 石巻市泉町=1.4 栗原市栗駒=1.3 気仙沼市笹が陣*=1.2 南三陸町志津川=1.2 涌谷町新町裏=1.2 石巻市北上町*=1.2 栗原市築館*=1.1 登米市豊里町*=1.1 石巻市桃生町*=1.1 栗原市瀬峰*=1.0 登米市東和町*=1.0 女川町女川浜*=1.0 大崎市鳴子*=0.9 栗原市一迫*=0.9 登米市登米町*=0.9 色麻町四竈*=0.9 気仙沼市赤岩=0.8 栗原市高清水*=0.8 栗原市金成*=0.8 登米市石越町*=0.7 南三陸町歌津*=0.7 大崎市古川大崎=0.7 栗原市志波姫*=0.7 大崎市田尻*=0.7 栗原市鶯沢*=0.7 石巻市大街道南*=0.7 栗原市花山*=0.7 東松島市矢本*=0.6 東松島市小野*=0.6 大崎市松山*=0.5 石巻市大瓜=0.5
124	25 01 04	福島県会津 福島県	37° 04.1 N	139° 21.1 E	8km	M: 3.5 3 檜枝岐村上河原*=2.6

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
125	25 08 39	栃木県 群馬県 鹿児島県薩摩地方 宮崎県 鹿児島県	31° 18.1' N	130° 25.0' E	152km	M: 4.0
126	25 15 00	伊予灘 愛媛県 大分県	33° 25.1' N	132° 05.3' E	48km	M: 3.4
127	25 17 31	千葉県北西部 東京都	35° 40.1' N	140° 05.4' E	70km	M: 3.2
128	25 19 54	茨城県沖 茨城県 福島県 栃木県 千葉県	36° 26.8' N	141° 00.7' E	45km	M: 3.7
129	25 20 29	岩手県沖 青森県 岩手県	40° 21.2' N	142° 04.9' E	51km	M: 3.7
130	25 20 59	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 24.0' N	141° 49.1' E	55km	M: 3.9
131	26 00 35	福島県沖 宮城県	37° 50.3' N	141° 44.0' E	43km	M: 3.8
132	26 01 28	千葉県東方沖 千葉県	35° 41.8' N	140° 48.7' E	21km	M: 2.9
133	26 08 45	茨城県沖 茨城県	36° 30.8' N	140° 41.3' E	54km	M: 3.0
134	26 10 08	茨城県南部 茨城県	36° 01.5' N	139° 56.2' E	44km	M: 3.0
135	26 15 03	種子島近海 鹿児島県	30° 23.1' N	131° 05.7' E	30km	M: 3.6
136	26 19 57	福島県沖 福島県	37° 09.7' N	141° 21.0' E	49km	M: 3.9

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
137	27 14 03	玉川村小高*0.7 いわき市小名浜=0.7 茨城県 1 高萩市安良川*0.5 石川県能登地方 石川県 3 輪島市門前町走出*2.5 穴水町大町*2.5 2 輪島市鳳至町=1.9 志賀町香能*1.9 志賀町富来領家町=1.8 七尾市中島町中島*1.7 七尾市能登島向田町*1.5 1 羽咋市柳田町=1.2 七尾市田鶴浜町*1.1 羽咋市旭町*1.1 小松市小馬出町=1.1 加賀市大聖寺南町*1.0 輪島市河井町*0.9 能美市来丸町*0.9 七尾市本府中町=0.7 かほく市浜北*0.6 白山市別宮町*0.6 加賀市直下町=0.6 富山県 1 南砺市上平細島*0.8 岐阜県 1 白川村鳩谷*0.6	37° 14.8' N	136° 45.8' E	11km	M: 3.9
138	27 15 12	沖繩本島近海 沖繩県 1 宜野湾市野嵩*0.6	26° 20.4' N	127° 41.3' E	17km	M: 2.5
139	27 15 14	静岡県西部 静岡県 1 掛川市長谷*0.5	34° 51.9' N	137° 57.4' E	18km	M: 2.7
140	27 22 34	岩手県沖 岩手県 1 一関市室根町*0.7	39° 10.1' N	142° 20.4' E	33km	M: 3.6
141	27 23 04	宮城県沖 岩手県 2 大船渡市猪川町=2.3 一関市千蔵町*2.1 一関市藤沢町*1.6 一関市室根町*1.6 釜石市中妻町*1.5 大船渡市大船渡町=1.5 1 陸前高田市高田町*1.4 一関市東山町*1.4 一関市花泉町*1.1 一関市大東町=1.1 遠野市青笹町*1.0 平泉町平泉*0.9 住田町世田米*0.9 釜石市只越町=0.8 北上市相去町*0.7 金ヶ崎町西根*0.6 大船渡市盛町*0.6 奥州市江刺区*0.6 花巻市大迫町=0.5 宮城県 2 登米市東和町*2.2 気仙沼市笹か陣*2.1 気仙沼市赤岩=1.8 気仙沼市唐桑町*1.6 石巻市桃生町*1.5 1 大崎市田尻*1.4 石巻市北上町*1.4 登米市豊里町*1.2 石巻市泉町=1.2 南三陸町志津川=1.2 南三陸町歌津*1.1 気仙沼市本吉町津谷*1.1 涌谷町新町裏=1.0 栗原市金成*1.0 女川町女川浜*1.0 栗原市栗駒=0.9 気仙沼市本吉町西川内=0.9 登米市中田町=0.9 東松島市小野*0.9 登米市津山町*0.9 宮城県美里町北浦*0.7 大崎市古川大崎=0.7 登米市南方町*0.7 登米市石越町*0.7 石巻市大街道南*0.7 栗原市瀬峰*0.7 登米市米山町*0.7 大崎市松山*0.6 東松島市矢本*0.6 松島町高城=0.6 栗原市築館*0.5 栗原市高清水*0.5 栗原市若柳*0.5 大崎市古川三日町=0.5	38° 53.3' N	141° 58.2' E	49km	M: 4.0
142	27 23 33	和歌山県北部 和歌山県 2 御坊市菌=2.1 田辺市本宮町本宮*2.1 日高川町土生*1.9 由良町里*1.8 和歌山日高町高家*1.7 日高川町川原河*1.7 みなべ町土井=1.6 1 日高川町高津尾*1.4 和歌山印南町印南*1.3 湯浅町湯浅*1.3 有田川町下津野*1.3 みなべ町芝*1.2 和歌山美浜町和田*1.2 和歌山広川町広*1.2 田辺市中辺路町栗栖川*1.2 白浜町日置*1.2 田辺市中屋敷町*1.1 串本町潮岬=1.1 海南市下津*1.0 田辺市中辺路町近露=1.0 新宮市熊野川町日足*0.8 有田市初島町*0.8 新宮市磐盾*0.8 串本町串本*0.8 海南市日方*0.7 有田市箕島=0.7 和歌山市男野芝丁=0.6 有田川町清水*0.6 田辺市龍神村西*0.6 有田川町中井原*0.5 三重県 1 熊野市有馬町*0.6 奈良県 1 高取町観音寺*0.7 十津川村小原*0.6	33° 57.1' N	135° 24.5' E	36km	M: 3.9
143	28 15 31	岩手県沖 岩手県 1 宮古市田老*0.5	39° 52.7' N	142° 10.2' E	47km	M: 3.1
144	28 16 44	栃木県北部 福島県 1 いわき市三和町=1.3 浪江町幾世橋=1.2 棚倉町棚倉中居野=0.6 檜葉町北田*0.5 茨城県 1 ひたちなか市南神敷台*0.9 ひたちなか市東石川*0.9 笠間市石井*0.8 水戸市内原町*0.8 日立市助川小学校*0.8 高萩市下手綱*0.8 高萩市安良川*0.7 栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.9	36° 46.1' N	139° 54.2' E	131km	M: 3.6
145	28 17 53	滋賀県南部 滋賀県 1 甲賀市信楽町*0.6	34° 52.2' N	136° 03.2' E	9km	M: 2.4
146	28 22 35	徳島県南部 徳島県 1 吉野川市川島町*1.3 美馬市木屋平*1.2 那賀町延野*1.2 阿南市山口町*1.1 牟岐町中村*1.0 那賀町和食*1.0 阿南市那賀川町*1.0 那賀町上那賀*1.0 板野町大寺*0.9 石井町高川原*0.9 藍住町奥野*0.9 佐那河内村下*0.8 徳島三好市池田総合体育館=0.8 海陽町久保*0.7 那賀町木頭和無田*0.7 那賀町木沢*0.5 上勝町旭*0.5 つるぎ町半田*0.5 吉野川市美郷*0.5 香川県 1 さぬき市長尾総合公園*0.8 東かがわ市三本松=0.5 高知県 1 東洋町生見*0.6	33° 49.7' N	134° 14.2' E	36km	M: 3.4

付録2．過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数 <平成25年（2013年）3月～平成26年（2014年）2月>

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
平成26年（2014年）											
2月	84	48	10	4						146	
1月	92	50	8	2						152	千葉県東方沖から千葉県北東部にかけて （震度3：2回、震度2：2回、震度1：6回）
平成26年計	176	98	18	6	0	0	0	0	0	298	
平成25年（2013年）											
12月	106	41	18	4	1					170	31日 茨城県北部（震度5弱）
11月	126	43	20	4	1					194	10日 茨城県南部（震度5弱）
10月	97	50	13	5						165	
9月	110	41	6	5		1				163	20日 福島県浜通り（震度5強）
8月	133	56	16	3		1				209	4日 宮城県沖（震度5強）
7月	136	55	18	5						214	福島県浜通りの地震活動 （震度4：1回、震度2：3回、震度1：13回）
6月	108	56	9	6						179	
5月	134	52	17	2		1				206	18日 福島県沖（震度5強）
4月	183	62	18	6	1	1	1			272	13日 淡路島付近（震度6弱） 三宅島近海の地震活動 （震度5強：1回、震度3：7回、震度2：11回、震度1：34回） 与那国島近海の地震活動 （震度1：12回） 17日 宮城県沖（震度5弱）
3月	95	50	14	3						162	
過去1年計	1404	604	167	49	3	4	1	0	0	2232	（平成25年3月～平成26年2月）

（参考）昨年同月の最大震度別地震回数

2月	171	62	26	4		2				265	2日 十勝地方南部（震度5強） 栃木県北部の地震活動 （震度5強：1回、震度4：2回、震度3：6回、震度2：17回、震度1：37回）
----	-----	----	----	---	--	---	--	--	--	-----	--

注）「記事」欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。

付録3 . 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数 <平成25年（2013年）3月～平成26年（2014年）2月>

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0 以上	計 M4.0 以上	記事
平成26年（2014年）								
2月	388	69	10			467	79	
1月	438	83	8			529	91	
平成26年計	826	152	18	0	0	996	170	
平成25年（2013年）								
12月	450	79	14	2		545	95	9日 択捉島南東沖（M6.4） 18日 マリアナ諸島（M6.6）
11月	560	101	14	1		676	116	25日 千島列島（M6.0）
10月	564	110	12	1	1	688	124	26日 福島県沖（M7.1） 31日 台湾付近（M6.5）
9月	363	79	5	1		448	85	4日 鳥島近海（M6.8）
8月	464	80	9	1		554	90	4日 宮城県沖（M6.0）
7月	451	81	15			547	96	
6月	442	64	14	1		521	79	2日 台湾付近（M6.3）
5月	472	72	11	1		556	84	18日 福島県沖（M6.0）
4月	628	118	26	7	1	780	152	2日 三陸沖（M6.2） 5日 ウラジオストック付近（M6.3） 11日 台湾付近（M6.3） 13日 淡路島付近（M6.3） 17日 三宅島近海（M6.2） 18日 石垣島北西沖（M6.1） 19日 千島列島（M7.0） 21日 鳥島近海（M6.4）
3月	439	62	9	1		511	72	27日 台湾付近（M6.1）
過去1年計	5659	998	147	16	2	6822	1163	（平成25年3月～平成26年2月）

（参考）昨年同月のM別地震回数

2月	503	101	12	2		618	115	2日 十勝地方南部（M6.5） 25日 栃木県北部（M6.3）
----	-----	-----	----	---	--	-----	-----	------------------------------------

注）日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」欄には主にM6.0以上の地震について記載した。

付録 4 . 緊急地震速報の提供状況

平成 26 年 2 月に緊急地震速報（警報）を発表した地震はなかった（1 月もなし）。また、緊急地震速報（予報）を発表した地震の回数は 70 回（1 月も 70 回）であった。

平成 19 年 10 月～平成 26 年 2 月に緊急地震速報を発表した地震の月別回数

年 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	計
平成 19 年 (2007 年)										0(48)	0(33)	0(39)	0(120)
平成 20 年 (2008 年)	0(35)	0(41)	0(48)	1(42)	1(70)	3(75)	2(63)	0(47)	1(58)	0(46)	1(40)	0(57)	9(622)
平成 21 年 (2009 年)	0(44)	0(39)	0(34)	0(34)	0(24)	0(54)	0(36)	2(65)	0(47)	1(44)	0(39)	0(47)	3(507)
平成 22 年 (2010 年)	0(53)	1(44)	1(50)	0(36)	0(27)	0(35)	0(47)	0(51)	1(40)	1(50)	0(40)	1(34)	5(507)
平成 23 年 (2011 年)	0(50)	0(74)	45(1191)	26(770)	5(425)	5(304)	5(248)	3(239)	4(188)	1(163)	2(135)	1(136)	97(3923)
平成 24 年 (2012 年)	2(149)	3(141)	3(142)	2(128)	1(129)	3(118)	0(102)	1(107)	0(70)	0(109)	0(77)	1(134)	16(1406)
平成 25 年 (2013 年)	0(81)	2(99)	0(53)	3(103)	0(91)	0(83)	0(102)	2(97)	1(61)	0(80)	0(93)	1(67)	9(1010)
平成 26 年 (2014 年)	0(70)	0(70)											0(140)

表中の数字は緊急地震速報（警報）の発表回数、()内の数字は緊急地震速報（予報）の発表回数を示す。

緊急地震速報（警報及び予報）の提供には、気象庁の地震計の観測データに加え、（独）防災科学技術研究所の地震観測データを利用している。

付録 5 . 長周期地震動階級 1 以上を観測した地震

平成 26 年 2 月に長周期地震動階級 1 以上を観測した地震はなかった（1 月もなし）。

平成 25 年 3 月～平成 26 年 2 月に長周期地震動階級 1 以上を観測した地震の月別回数
（平成 25 年 3 月 28 日の長周期地震動に関する観測情報（試行）の提供開始以降）

年 \ 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	計
平成 25 年 (2013 年)			1	4	2	0	0	1	1	1	0	0	10
平成 26 年 (2014 年)	0	0											0

長周期地震動階級に関する詳細は、地震・火山月報（防災編）平成 25 年 12 月号「付録 5 . 長周期地震動階級関連解説表」を参照。

長周期地震動に関する観測情報（試行）に関する詳細は、地震・火山月報（防災編）平成 25 年 4 月号「特集 3 . 長周期地震動に関する観測情報（試行）について」を参照。

● 正誤表

平成 25 年 12 月の地震・火山月報（防災編）に誤りがありましたので、正誤表を掲載します。

平成 25 年 12 月 地震・火山月報（防災編）

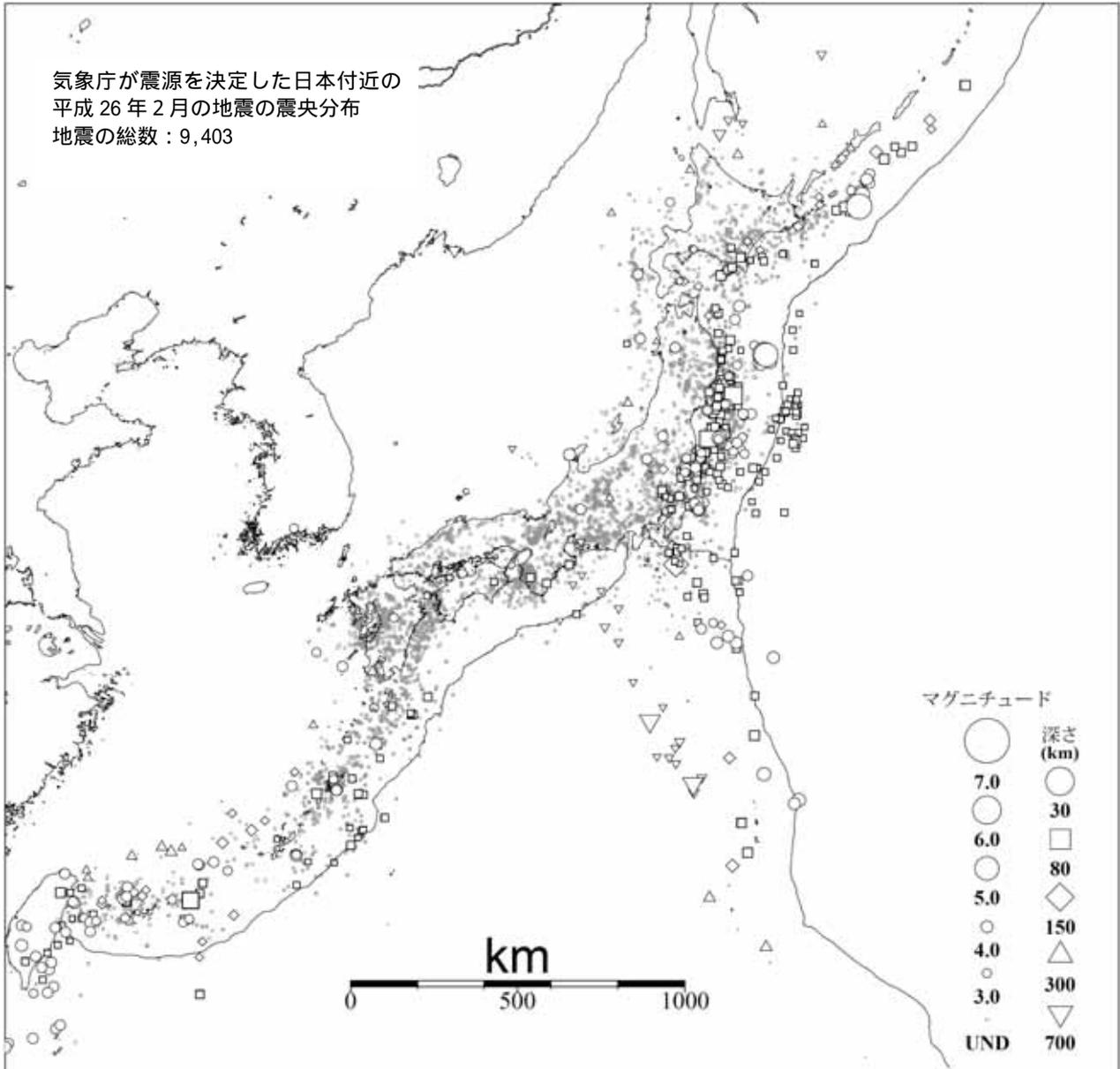
22 ページ

12 月 16 日、31 日 茨城県北部の地震

本文 7 ～ 9 行目の記述（下線部分を修正）

修正後	この地震の発震機構は <u>北東 - 南西</u> 方向に張力軸を持つ横ずれ断層型である。
修正前	この地震の発震機構は <u>北西 - 南東</u> 方向に張力軸を持つ横ずれ断層型である。

気象庁が震源を決定した日本付近の
平成 26 年 2 月の地震の震央分布
地震の総数 : 9,403



(M3.0以上の地震については白抜きで示す)